

那 覇 市 の 観 光 統 計

—— 観 光 客 の 声 ——

(平成 18 年度版)

那 覇 市

は じ め に

平成 18 年(暦年)の沖縄県の観光客数は 563.8 万人と推計され、対前年比 2.5% の増加となりました。また、平成 18 年度(年度)では、570.5 万人と推計され、対前年度比で 2.4% の増加となりました。

そのうち年度ベースで 95.3 パーセントにあたる 543 万人余りが、那覇市への入込み観光客となっています。昨年に続く好調な要因として、航空路線の増便や機材の大型化による提供座席数の増加、修学旅行の増加、宿泊施設の増設等が挙げられます。

本県への入域観光客は好調を維持しており、これに伴い、多様化した観光客の満足度を高めるために、より質の高い沖縄観光の実現が、課題の一つとなっています。

本市では、年 3 回、市内の宿泊施設に宿泊した観光客を対象にアンケート調査を行い、観光統計・観光客の声としてまとめています。観光客の皆様から寄せられたアンケートには、沖縄・那覇観光の満足度を高めるための貴重な提言が数多くあります。本書が、那覇市の観光の現状を知る上での一助となれば幸いです。

結びに、本書の作成にあたり、アンケート調査票の配布にご協力をいただいた各宿泊施設の皆様、並びに各種資料をご提供いただいた関係機関の皆様に、心からお礼を申し上げます。

那覇市経済観光部観光課

目 次

I. 那覇市の現況	1
II. 調査・集計のあらましと観光客の動向	3
1. 観光客の捉え方	3
2. 那覇市への観光客及び観光消費額の集計方法	3
3. 平成 18 年度の入込み観光客の動向	3
4. 那覇市内における観光消費額及び観光収入	9
III. 観光客アンケート調査の方法と結果	13
1. 回答者の属性	15
2. 来訪目的	19
3. 来訪動機	21
4. 来訪回数	24
5. 旅行形態（旅行の同行者）	27
6. 旅行形態（個人旅行・団体旅行・フリープラン・パッケージツアー）	29
7. 旅行期間	31
8. 那覇市内における観光消費額	35
9. 那覇市内での移動手段	38
10. 旅行コース	39
11. みやげ品購入状況	44
12. 那覇市内に欲しい施設	47
13. サービス面における問題点や改善して欲しい点	49
IV. 観光客の声・概要	53
V. 観光客の声	58
1. 飲食・買物について	58
2. 観光施設について	60
3. 宿泊施設について	61
4. 景観・自然・美観等について	63
5. ホスピタリティについて	66
6. 交通事情について	68
7. 観光情報について	74
8. その他	75
附表 参考資料	85
附表 1.平成 18 年 県内にある周辺離島からの月別入込み、出域客数	85
附表 2.平成 18 年度 県内にある周辺離島からの航路別入込み客数（空路）	86
附表 3.平成 18 年 県内にある周辺離島からの航路別入込み客数（海路）	86
附表 4.平成 18 年度 県内にある周辺離島への航路別出域客数（空路）	87
附表 5.平成 18 年 県内にある周辺離島への航路別出域客数（海路）	87
主要観光施設の推移	88

I 那覇市の現況

I. 那覇市の現況

◇位置・地勢◇

沖縄県は、北緯 24～28 度、東経 122～133 度の南北約 400km、東西約 1,000km の海上に弧を描いて連なる 160 の島しょの内、有人島 39 からなっています。その中で那覇市は最大の島、沖縄本島の南部に位置しています。

また、本市は鹿児島と台北のほとんど中間にあり、那覇を中心とする 1,500km の円周域には、東京、ピョンヤン、香港、ソウル、北京、マニラなどの主要な都市があり、交通通信機能の上からも東南アジアの各都市を結ぶ要衝の地点であり、わが国の南の玄関として地理的に好条件の位置にあります。

地形は、旧市内を中心とする中央部においてほぼ平坦をなし、これを取り巻くように周辺部には小高い丘陵地帯が展開しています。また、市内を東から西に国場川と安里川が流れ、前者是那覇ふ頭、後者は泊ふ頭を経て東シナ海に注いでいます。

出典：那覇市役所ホームページ「那覇市の概要」

◇面積◇

那覇市の総面積は、39.24k m²（平成 17 年 10 月 1 日現在）である。

資料：「沖縄県市町村概要」平成 19 年 3 月

◇人口及び世帯数（平成 19 年 10 月末現在）◇

総人口	316,482 人	世帯数	131,190 世帯
男性	152,733 人		
女性	163,749 人		

資料：那覇市役所ホームページ「市の人口と世帯」

◇産業と構造（平成 16 年調査）◇

那覇市の事業所数は 17,578 ケ所、従業員数は 125,559 人である。

市内の産業構造は第 3 次産業が大半を占め、第 3 次産業に携わる事業所数は 16,370 事業所（全事業所の 93.1%）、従業員数は 113,782 人（全従業者数の 90.6%）となっている。中でも卸・小売業では 5,432 事業所（30.9%）で、33,035 人（26.3%）が、飲食店・宿泊業では 3,422 事業所（19.5%）で 18,680 人（14.9%）またサービス業は 3,165 事業所（18.0%）で 22,005 人（17.5%）が従事しており、那覇市は商業及びホスピタリティ産業を中心とした産業構造を形成しているといえる。

出典：沖縄県ホームページ「平成 16 年事業所・企業統計調査結果」

◇気象概況◇

亜熱帯モンスーン地帯に属する沖縄の気候は、四季を通じて平均気温 22℃、平均湿度が 77%で、春秋の季節の特徴は、はっきりしていませんが、連日、気温 30 度前後の蒸し暑く長い夏と気温 16～17℃の暖かく短い冬に分けられます。

春から夏にかけては雨量が比較的多く、夏から秋には熱帯低気圧の通過路となって、毎年数個の台風が来襲します。特に、沖縄近海が台風の進路変更点になっているため、台風通過の際、長時間にわたり強風におそわれることが多くなっています。

出典：那覇市役所ホームページ「那覇市の概要」

Ⅱ 調査・集計のあらましと観光客の動向

Ⅱ. 調査・集計のあらましと観光客の動向

1. 観光客の捉え方

(1) 入込み客

県外及び外国より那覇空港及び那覇港から入域した客に、入込み観光客の混在率（サンプリング調査によるデータ）を乗じた人数

(2) 県外客

現住所が県外にある者（ただし、帰省客は除き、本土経由で那覇に来る外国客を含む）

(3) 外国客

外国から空・海路直行便で那覇を訪れた者

なお、県外観光客と外国人観光客数は、本市が沖縄県の交通の起終点及び結接点となっていることを踏まえ、県の入域観光客統計概要を採用した（ただし、県外⇄石垣・宮古・久米島の離島直行便を除く）。

県内客については、入込み実数のみを参考資料に掲載した。

2. 那覇市への観光客及び観光消費額の集計方法

那覇市への観光客数は、沖縄県内の空路や海路の各交通機関へ毎年の実績報告を依頼し、その結果をもとに算出している。

那覇市における観光客の消費額は、後述する観光客アンケートにおいて、観光客が記入した「那覇市内で支出（現地払い）した1人当たりの費用」の項目から推計した。

3. 平成18年度の入込み観光客の動向

平成18年の国内外を合わせた沖縄県全体の入込み観光客数は暦年では563万7,800人で、前年比2.5%の増加となった。年度での入込み観光客数は570万5,100人で、前年度比2.4%の増加となった。

国内客の増加に影響を与えた要因として、新空港開港に伴う新規路線開設による輸送能力の増加や、宿泊施設の増加、官民一体となった誘客キャンペーン、修学旅行の増加、沖縄の自然風土、独自の音楽、芸能文化などに引き続き全国の関心が高まっていることが挙げられる。

外国客については、前年実績を下回ったが、韓国から初めて1万人を超える入域観光客数を迎え、中国についても着実に実績を上げてきている。

年間の入域観光客数は、海外からの定期クルーズ船の運休があったにもかかわらず、国内旅行客の伸びに支えられ、沖縄県の目標をほぼ達成した。

本市における平成18年度の入込み観光客数は、543万4,700人で増加した。観光客のうち県外から訪れているのは533万7,900人で全体の98.2%を占める。外国客は9万6,800人と前年と比較して減少した。

3. 1 那覇市への入込み観光客数（過去 33 年分）

図表Ⅱ－1 那覇市への入込み観光客数（33 年間）

（単位：人）

区 分	県外客	外国客	観光客総数
昭和49年	787,722	17,533	805,255
〃 50年	1,523,918	34,141	1,558,059
〃 51年	820,780	15,328	836,108
〃 52年	1,186,507	14,649	1,201,156
〃 53年	1,472,842	29,568	1,502,410
〃 54年	1,770,238	37,703	1,807,941
〃 55年	1,746,778	61,258	1,808,036
〃 56年	1,849,745	80,278	1,930,023
〃 57年	1,802,876	95,340	1,898,216
〃 58年	1,784,379	67,615	1,851,994
〃 59年	1,965,900	87,600	2,053,500
〃 60年	1,999,700	82,200	2,081,900
〃 61年	1,965,000	63,800	2,028,800
〃 62年	2,178,800	71,900	2,250,700
〃 63年	2,316,000	79,400	2,395,400
平成元年	2,546,000	114,500	2,660,500
〃 2年	2,769,700	154,300	2,924,000
〃 3年	2,788,900	192,500	2,981,400
〃 4年	2,900,600	198,700	3,099,300
〃 5年	2,934,900	173,900	3,108,800
〃 6年	2,906,500	150,900	3,057,400
〃 7年	3,002,300	138,200	3,140,500
〃 8年	3,178,500	141,900	3,320,400
〃 9年	3,469,500	191,500	3,661,000
〃 10年	3,743,530	139,400	3,882,930
〃 11年	4,177,200	223,000	4,400,200
〃 12年	4,059,300	197,700	4,257,000
〃 13年	3,986,200	191,400	4,177,600
〃 14年	4,388,900	180,300	4,569,200
〃 15年	4,653,359	100,100	4,753,459
〃 16年	4,687,200	129,500	4,816,700
〃 17年	5,019,100	136,500	5,155,600
〃 18年度	5,337,900	96,800	5,434,700

※平成 17 年までは暦年による集計、平成 18 年は年度での集計となっている。

月別の入込み観光客数（県外・外国）

入込み観光客数を月別で見ると 3 月が最も多く 53 万 9,300 人、次いで 8 月が 53 万 2,100 人、10 月が 48 万 8,100 人となっている。もっとも入込み客が少ないのは 6 月の 37 万 7,000 人であった。

外国客に関しては、定期クルーズ船の運休、チャーター便の運航、ツアー企画の有無等により、増減が見られる。

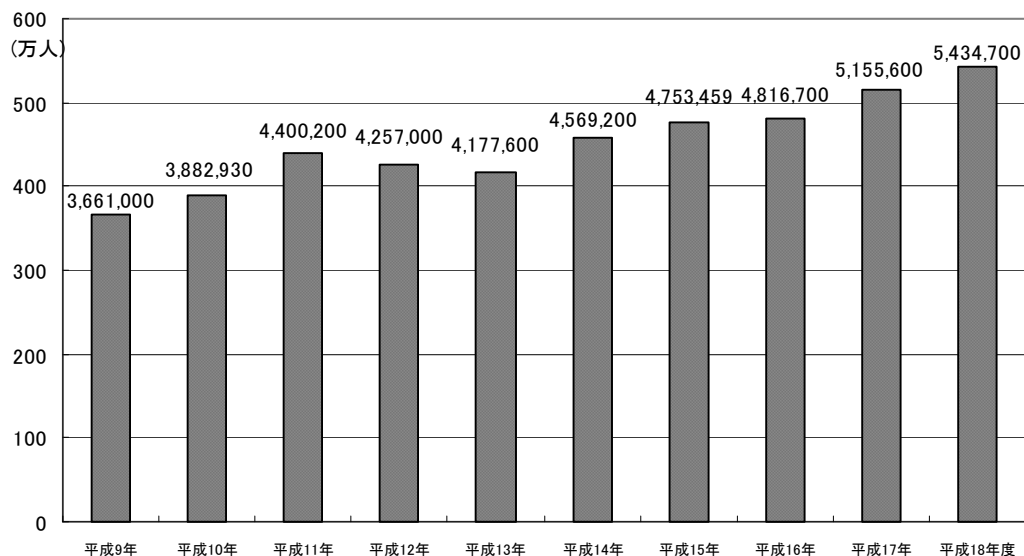
昨年までは 8 月に入込み客が最も多くなっていたが、本年度から統計集計期間を年度に変更したため 3 月が最も多くなっている。これは、観光商品の開発や提供座席数の増加等により、入域観光客の増加が右肩上がりに順調に推移しているためである。

図表Ⅱ－2 平成 18 年度月別入込み観光客総数の推移

（単位：人、％）

	県外客	外国客	観光客総数	前年同月比
18年4月	416,400	6,300	422,700	101.7
5月	383,700	7,800	391,500	100.6
6月	370,100	6,900	377,000	97.0
7月	443,200	8,700	451,900	101.1
8月	524,500	7,600	532,100	100.4
9月	454,600	6,500	461,100	99.9
10月	477,200	10,900	488,100	108.6
11月	446,400	12,500	458,900	109.2
12月	434,700	5,700	440,400	105.9
19年1月	414,200	7,100	421,300	108.1
2月	440,400	10,000	450,400	110.0
3月	532,500	6,800	539,300	106.3
合計	5,337,900	96,800	5,434,700	－
構成比	98.2	1.8	100.0	－
前年度比	104.9	70.2	104.0	－

図表Ⅱ－3 年（度）別入込み観光客総数の推移



3. 2 地域別県外観光客動向（外国客は除く）

県外観光客を航路別にみると「東京」が最も多く 2,487,800 人で 46.6%を占める。次いで「阪神」が 999,600 人で 18.7%、福岡が 659,200 人で 12.3%を占める。

図表Ⅱ－4 航路別県外観光客数

(単位：人、%)

	実数	構成比
東京	2,487,800	46.606%
阪神	999,600	18.726%
福岡	659,200	12.349%
名古屋	472,900	8.859%
鹿児島	150,800	2.825%
仙台	74,600	1.398%
広島	73,800	1.383%
札幌	69,800	1.308%
熊本	45,700	0.856%
高松	44,200	0.828%
小松	43,100	0.807%
岡山	42,700	0.800%
福島	33,400	0.626%
宮崎	28,700	0.538%
長崎	26,200	0.491%
大分	26,000	0.487%
新潟	24,300	0.455%
松山	20,000	0.375%
高知	12,200	0.229%
花巻	1,200	0.022%
出雲	300	0.006%
鳥取	200	0.004%
山口宇部	100	0.002%
秋田	100	0.002%
その他	1,000	0.019%
総計	5,337,900	100.00%

図表Ⅱ－5 航路別県外観光客数（海路・空路）

（単位：人、％）

区分	総数	札幌	仙台	小松	東京	名古屋	阪神	広島	岡山	松山	高松	福岡	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	福島	新潟	出雲	山口 宇部	花巻	秋田	高知	青森	鳥取	その他
平成 9年	3,469,500	46,500	53,700	29,900	1,344,100	277,500	701,100	70,000	37,700	27,600	25,200	479,600	29,600	50,100	16,200	31,200	157,600	34,500	22,800	5,000	9,100	3,000	3,100	－	－	－	14,400
平成10年	3,743,530	58,800	56,300	33,400	1,516,201	286,363	724,844	69,290	34,700	27,500	22,300	519,532	27,100	52,700	16,100	28,900	164,300	26,800	23,500	5,600	10,600	9,200	8,800	3,300	3,800	－	13,600
平成11年	4,166,400	58,800	57,600	36,600	1,756,900	330,700	790,300	79,000	35,600	17,500	27,500	593,000	26,600	51,400	24,500	30,300	161,700	24,900	27,600	2,200	0	9,100	4,100	10,900	8,300	－	1,300
平成12年	4,059,300	59,200	59,300	36,300	1,707,100	317,900	751,700	73,300	35,900	18,100	26,300	594,300	23,900	53,100	22,900	31,700	161,600	24,200	28,500	4,800	0	9,100	0	12,300	7,800	－	0
平成13年	3,986,200	60,500	52,800	34,600	1,739,300	315,200	723,700	66,200	34,200	16,800	23,900	574,900	22,500	45,900	21,400	28,600	151,800	26,000	25,400	1,600	0	4,800	0	11,000	4,600	500	0
平成14年	4,388,900	55,500	56,400	37,800	2,020,900	352,000	779,000	65,600	38,700	22,100	29,400	587,400	25,600	46,400	22,800	30,700	145,900	30,900	27,300	1,900	0	1,300	0	6,600	0	0	4,700
平成15年	4,653,359	57,600	59,200	41,400	2,138,529	383,082	834,768	70,300	40,700	22,600	40,000	619,080	24,800	45,400	23,500	30,400	145,600	31,100	25,500	1,600	0	2,700	0	10,000	2,700	0	2,800
平成16年	4,687,200	53,800	64,000	41,900	2,148,800	384,100	842,400	70,300	41,800	20,200	38,200	632,800	25,600	48,200	26,400	31,200	140,700	34,300	26,800	0	0	1,400	0	12,100	0	0	2,200
平成17年	5,019,100	73,100	64,200	42,600	2,304,700	442,600	917,600	75,800	43,600	21,100	40,000	648,900	26,700	46,500	24,800	31,100	141,300	34,100	23,800	100	100	600	100	12,100	200	100	3,600
平成18年度	5,337,900	69,800	74,600	43,100	2,487,800	472,900	999,600	73,800	42,700	20,000	44,200	659,200	26,200	45,700	26,000	28,700	150,800	33,400	24,300	300	100	1,200	100	12,200	0	200	1,000
構成比	106.35	1.39	1.49	0.86	49.57	9.42	19.92	1.47	0.85	0.40	0.88	13.13	0.52	0.91	0.52	0.57	3.00	0.67	0.48	0.01	0.00	0.02	0.00	0.24	0.00	0.00	0.02
前年比	106.4	95.5	116.2	101.2	107.9	106.8	108.9	97.4	97.9	94.8	110.5	101.6	98.1	98.3	104.8	92.3	106.7	97.9	102.1	－	－	200.0	－	100.8	－	－	27.8
増減率	6.4	▲ 4.5	16.2	1.2	7.9	6.8	8.9	▲ 2.6	▲ 2.1	▲ 5.2	10.5	1.6	▲ 1.9	▲ 1.7	4.8	▲ 7.7	6.7	▲ 2.1	2.1	－	－	100.0	－	0.8	－	－	▲ 72.2
4月	416,400	7,200	5,400	3,400	184,100	37,100	81,600	6,700	3,700	1,800	6,500	50,300	2,100	3,400	2,000	2,600	11,200	3,100	3,000	0	0	0	0	1,200	0	0	0
5月	383,700	6,000	3,700	3,600	153,400	32,300	88,100	5,400	4,600	1,900	7,300	48,200	1,900	3,600	1,800	2,300	14,100	2,300	2,400	0	0	0	0	800	0	0	0
6月	370,100	0	3,500	3,700	169,200	32,300	74,400	5,300	4,200	1,500	4,500	47,600	1,900	2,900	1,700	2,400	11,500	2,600	0	0	0	0	0	900	0	0	0
7月	443,200	0	4,600	3,600	222,100	37,600	87,600	5,600	3,500	1,600	0	51,100	2,200	3,500	2,000	2,100	12,300	2,700	0	0	0	0	0	1,100	0	0	0
8月	524,500	0	4,700	4,500	250,100	46,100	108,200	6,900	3,800	2,000	0	62,500	2,600	4,600	2,900	2,800	18,600	2,900	0	0	0	0	0	1,300	0	0	0
9月	454,600	8,100	5,200	3,800	228,100	34,400	86,900	6,000	3,300	1,800	0	53,200	1,800	3,000	1,700	2,000	11,400	2,700	0	0	0	0	0	1,200	0	0	0
10月	477,200	9,400	5,800	4,100	235,200	41,000	78,500	6,300	3,300	1,700	4,500	56,400	2,300	3,600	2,200	2,500	12,700	2,900	3,500	0	0	0	0	1,200	0	0	100
11月	446,400	7,900	8,300	3,400	207,900	39,100	72,000	5,400	3,300	1,500	4,500	60,000	2,400	4,400	2,400	2,500	13,100	3,900	3,300	0	0	0	0	1,100	0	0	0
12月	434,700	6,400	9,000	3,100	207,400	39,300	72,800	6,300	2,800	1,100	4,300	55,700	1,800	4,100	2,000	1,800	10,200	2,500	3,400	0	0	0	0	700	0	0	0
1月	414,200	8,000	7,100	2,800	186,900	39,700	75,200	6,300	3,100	1,500	3,300	52,100	2,300	4,500	1,900	2,600	11,400	2,500	2,300	0	0	0	0	700	0	0	0
2月	440,400	7,700	8,000	3,300	200,900	40,700	77,200	6,300	3,400	1,700	4,200	58,000	2,300	3,800	2,000	2,400	10,600	2,600	2,800	300	100	0	100	900	0	200	900
3月	532,500	9,100	9,300	3,800	242,500	53,300	97,100	7,300	3,700	1,900	5,100	64,100	2,600	4,300	3,400	2,700	13,700	2,700	3,600	0	0	1,200	0	1,100	0	0	0

※ 航路別県外観光客数の推計方法は、沖縄県に訪れる観光客数から離島直行便（混在率を掛け県内客を除いた値）を除いた値である。

※ 区分は地域別でまとめて集計を行っている。内訳は、東京（羽田+成田）、阪神（関空+神戸+伊丹）、福岡（福岡+北九州）となっている。

4. 那覇市内における観光消費額及び観光収入

1) 個人消費額及び観光収入（入込み客ベース）

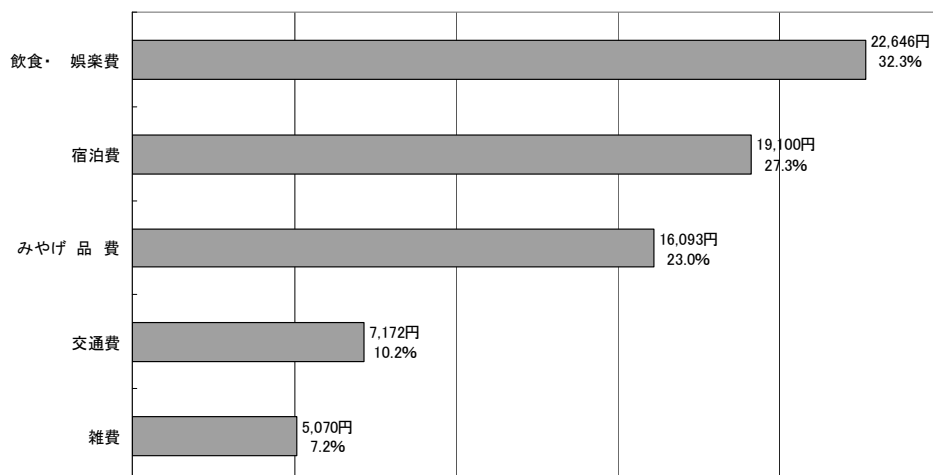
平成 18 年度に本市を訪れた観光客の一人当たり消費額は、アンケート調査の結果から、本市に宿泊した観光客の消費額は 70,081 円、宿泊を伴わない観光客の消費額は 50,981 円と推計される。

個人消費額の内訳は、「飲食・娯楽費」が最も高く、22,646 円で 32.3%を占める。1泊当りの宿泊費は 9,010 円で平均宿泊日数は 2.1199 日であった。次いで「みやげ品費」16,093 円（23.0%）、「交通費」は 7,172 円（10.2%）、「雑費」5,070 円で（7.2%）となっている。

「飲食・娯楽費」については、前年より 8.47%増加した。「宿泊費」については、「1泊当りの宿泊費」は前年より減少し、平均宿泊日数が 2.1199 日と前年の 2.004 日から増加した。「一人当りの宿泊費」としては前年より 0.14%減少した。「みやげ品費」は近年は上昇傾向にあったが、本年度は 6.85%の減少となっている。「交通費」については近年の減少傾向が続いているが、本年度は 3.08%の上昇となった。「雑費」については 6.42%と減少した。

那覇市における観光収入の推計については、本年度から一部推計方法の変更を行った。那覇市への入込み客（宿泊客と通過客を含む）は 543 万 4,700 人と推計されるが、その内訳を那覇市に宿泊した観光客と通過客に分けて推計を行う。宿泊客については、P12 の 2) 那覇市内の宿泊客数の推計から 215 万 8,416 人と推計される。この推計値に、観光客一人当たりの消費額を乗じて宿泊客からの観光収入とした。通過客については、入込み客から宿泊客を除いた値 327 万 6,284 人とし、この数値に観光客の一人当たり消費額から宿泊費を除いた値を乗じて観光収入とした。この 2 つを合計した値 3,182 億 9,200 万円が那覇市における観光収入と推計される。通過客については実際にアンケート調査を行っていないため、現状の調査範囲でより実態に即した値にするために上記のような推計を行っている。

図表Ⅱ－6 宿泊客の一人当たり消費額内訳



※通過客については上記の値から「宿泊費」を除いた値とする。

図表Ⅱ－７ 観光客の一人当たり消費額内訳

(単位：円、人・観光収入の単位：百万円)

区分	宿泊費	みやげ品費	交通費	飲食・ 娯楽費	雑費	計	県(国)外 観光客	観光収入
平成元年	21,699	24,490	13,409	14,648	6,890	81,136	2,660,500	215,862
平成 2年	20,410	20,252	14,767	13,768	4,640	73,837	2,924,000	215,899
平成 3年	15,008	18,034	20,496	19,752	6,505	79,795	2,981,400	237,901
平成 4年	13,997	21,170	21,194	19,143	6,274	81,778	3,099,300	253,455
平成 5年	13,545	20,075	17,858	16,310	6,108	73,896	3,108,800	229,728
平成 6年	13,169	16,094	18,158	15,769	5,513	68,703	3,057,400	210,053
平成 7年	13,634	16,294	15,711	14,466	8,762	68,867	3,140,500	216,277
平成 8年	20,700	13,900	17,500	12,500	4,000	68,600	3,320,400	227,779
平成 9年	11,900	14,400	17,600	13,800	6,600	64,300	3,661,000	235,402
平成10年	11,065	14,183	21,109	14,870	4,672	65,900	3,882,930	255,885
平成11年	12,868	18,429	10,771	15,216	6,451	63,735	4,400,200	280,512
平成12年	11,272	14,990	9,434	16,682	6,102	58,480	4,257,000	248,949
平成13年	10,854	15,808	8,648	17,267	7,199	59,776	4,177,600	249,720
平成14年	9,690	17,514	9,327	16,798	6,524	59,853	4,569,200	273,480
平成15年	18,804	15,418	7,325	16,465	5,826	63,838	4,753,459	303,451
平成16年	19,343	16,574	7,759	15,494	5,336	64,506	4,816,700	310,706
平成17年	19,127	17,276	6,958	20,878	5,418	69,657	5,155,600	359,124
平成18年度	19,100	16,093	7,172	22,646	5,070	70,081	5,434,700	318,292
対H17増減率	-0.14	-6.85	3.08	8.47	-6.42	0.61	5.41	-11.37

※ 平成 18 年度は年度による集計

※ 平成 17 年以前の集計は、宿泊客と通過客は区別せずに推計を行っている。

※ 平成 18 年度については宿泊客と通過客を別々に推計し、その合計を那覇市における観光収入とした。
集計方法については以下の表に示す。

※ 一泊当たり宿泊費 9,010 円 平均宿泊日数 2.1199 日(説明下欄参照)

※ 宿泊費は一泊当たり宿泊費×平均宿泊日数で費用を算出。但し、H14 年までは一泊当たりの費用

※那覇市の宿泊客と通過客別消費額の推計

区分	宿泊費	みやげ品費	交通費	飲食・ 娯楽費	雑費	計(a)	観光客数 (b)	観光収入 (a×b) (百万円)	合計 (宿泊客+通過客) (百万円)
宿泊客	19,100	16,093	7,172	22,646	5,070	70,081	2,158,416	151,264	
通過客	-	16,093	7,172	22,646	5,070	50,981	3,276,284	167,028	318,292

一泊当たり宿泊費と平均宿泊日数の考え方

※一泊当たり宿泊費(9,010 円)

1 泊当たりの宿泊費については、「那覇市内だけで支出した宿泊費」と「滞在期間」の両方の問いに回答を得られたものだけを集計している。

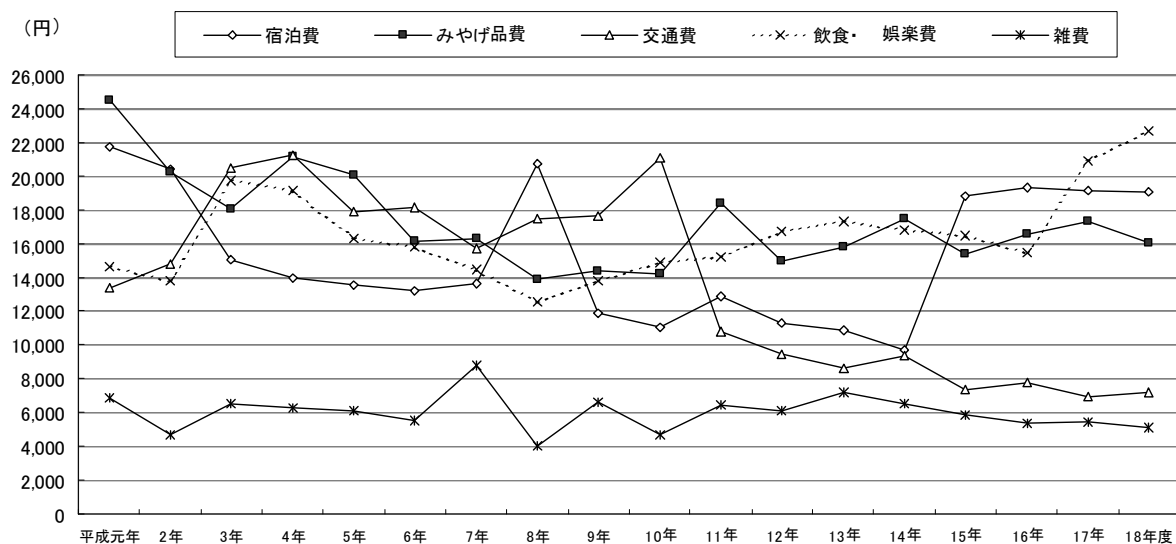
宿泊費合計(4,757,359 円)／那覇泊合計(528 人泊)＝9,010 円

※平均宿泊日数(2.1199 日)

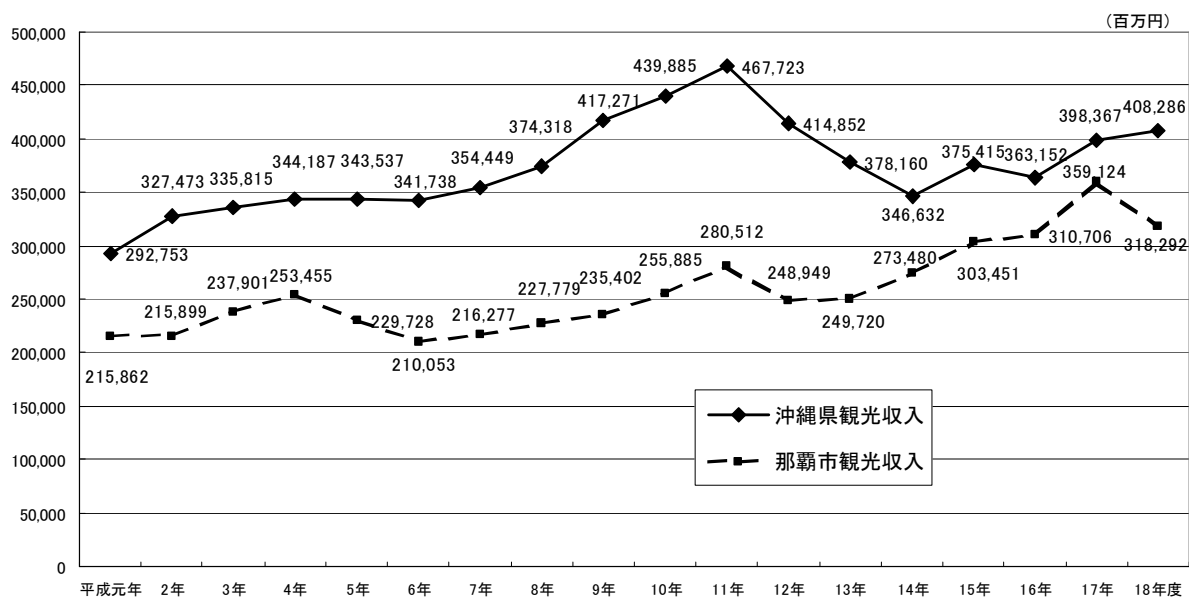
平均宿泊日数については、「那覇市内での宿泊日数」の合計を「回答者数」で割って求めた値である。

那覇泊合計(937 人泊)／回答者数(442 人)＝2.1199 泊

図表Ⅱ－８ 年次別観光客一人当たり消費額内訳の推移（グラフ）



図表Ⅱ－９ 年次別（平成 18 年は年度）観光収入の推移（入込み観光客ベース）



※ より実態に近づけるため平成 18 年度に観光収入の推計方法の見直しを行ったため、消費額が前年比減となっている。

2) 那覇市内の宿泊客数

平成18年度中の那覇市内の宿泊施設における延べ宿泊客数は、市内客室数規模及び稼働状況から457万5,626人と推計される。これをアンケート調査における平均宿泊日数で除し、市内宿泊客数を算出した。その結果、那覇市内での宿泊客数は215万8,416人と推計される。

規模別で見ると、稼働率は各規模とも前年度を下回っている。延べ収容人員は大規模・中規模宿泊施設で増加し、小規模宿泊施設で減少している。

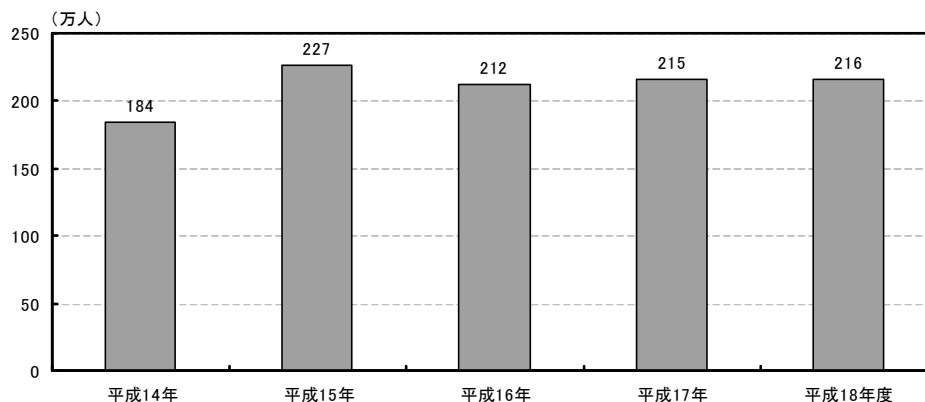
図表Ⅱ-10 入込み観光客（県外・外国）の内、那覇市内の宿泊客（推計）

規模	延べ収容人員 A	稼働率 B	延べ宿泊客数 A×B	那覇市内での宿泊数 C	宿泊客数 (A×B)/C
大(300人以上)	3,407,640	0.752	2,562,545	2.1199	1,208,805
中(100～299人)	2,660,485	0.642	1,708,031	2.1199	805,713
小(100人未満)	583,270	0.523	305,050	2.1199	143,898
合計	6,651,395	-	4,575,626	-	2,158,416

※延べ収容人員＝那覇市内宿泊施設の収容人員×365日

※那覇市内での宿泊数は観光客アンケート調査から推計

図表Ⅱ-11 那覇市内の宿泊客数 過去5年間の推計（グラフ）



図表Ⅱ-12 那覇市内の宿泊客数 過去5年間の推計

	大規模	中規模	小規模	合計
平成14年	1,100,208	551,765	186,830	1,838,803
平成15年	1,245,898	743,025	277,843	2,266,766
平成16年	1,134,838	756,835	229,285	2,120,958
平成17年	1,178,374	806,381	168,350	2,153,105
平成18年度	1,208,805	805,713	143,898	2,158,416

Ⅲ 観光客アンケート調査の方法と結果

Ⅲ. 観光客アンケート調査の方法と結果

アンケート調査の方法

(1) 調査対象及び調査期間

平成 18 年 4 月 1 日から平成 19 年 3 月 31 日までに、那覇市内に宿泊した観光客を対象に行った。

(2) 調査方法

那覇市内に所在する約 100 軒の宿泊施設に対して、調査協力を依頼し、各宿泊施設が宿泊客に対して調査票と返信用封筒を配布した。調査票の記入は、宿泊客が帰った後に自身で記入し、配布した返信用封筒によって返送してもらい、回収を行った。

宿泊施設に対する調査票の配布は年 3 回に分けて実施した。そのため、月別の回答者数にばらつきが生じている。

(3) 調査項目

調査項目は、性別、年齢、居住地等の回答者の属性に関する項目、来県目的、来県動機、那覇市内で支出した費用、県内での移動手段、みやげ品の購入状況、サービス面での問題点や改善して欲しい点、観光コース等の項目を設定し、調査した。

(4) 調査票回収数及び有効回答数

- 調査票回収数 : 465 票
- うち有効回答数 : 465 票

図表Ⅲ－１ アンケートの質問項目

①年 齢	1、10 代	2、20 代	3、30 代	4、40 代	5、50 代	6、60 代
	7、70 代	8、80 代以上				
②性 別	1、男	2、女				
③住 所	都・道・府・県					
④職 業	1、会社員	2、公務員	3、自営業	4、農林漁業	5、自由業	
	6、学 生	7、主 婦	8、無 職	9、その他（ ）		
⑤来県目的	1、観 光	2、戦跡地参拝	3、商用・社用	4、公 用	5、観光兼用務	
	6、マリンレジャー	7、ゴルフ	8、祭り・イベント			
	9、新婚旅行	10、大会・研修	11、その他（ ）			
⑥来県動機	1、友人・知人のすすめ	2、家族のすすめ	3、雑誌等の宣伝物を見て			
	4、旅行業者のすすめ	5、前に来て良かったから	6、一度来たかった			
	7、その他（ ）					
⑦来県回数	1、初めて	2、2 回目	3、3 回目	4、4 回以上		
⑧誰と一緒にしたか	1、一人	2、夫婦	3、家族	4、地域・職場の団体		
	5、友人・知人のグループ	6、その他（ ）				
⑨旅行形態及び旅費の総額（一人当たりの旅行代）						
	1、団体旅行_____円	2、観光つきパッケージツアー_____円				
	3、個人旅行_____円	4、フリープラン型パッケージツアー_____円				
⑩那覇市内だけで支出した一人当たりの費用（パッケージに含まれる料金を除いてください）						
	1、宿泊費_____円	2、交通費（航空運賃除く）_____円				
	3、みやげ品費_____円	4、飲食費_____円				
	5、娯楽費_____円	6、雑費_____円				

⑪那覇市内での移動手段

- 1、バス 2、貸切バス 3、タクシー 4、レンタカー
5、モノレール 6、友人知人の車 7、その他（ ）

⑫那覇市内でお買いになったおみやげ品（いくつでも○をつけてください）

- 1、陶器・漆器 2、琉球ガラス製品 3、泡盛 4、洋酒
5、さんご製品 6、星砂・貝製品 7、紅型・繊維製品 8、アロハ・Tシャツ
9、お菓子類 10、食品類 11、健康食品 12、沖縄関係 CD
13、外国製品（ハンドバック・洋服等） 14、その他（ ）

⑬おみやげをお買いになった場所（いくつでも○をつけて下さい）

- 1、市内ホテル 2、国際通り周辺 3、新都心 4、空港 5、その他

⑭サービス面においての問題点や改善して欲しい点（いくつでも○をつけて下さい）

- 1、みやげ品店の接客 2、ホテルでの接客 3、タクシー乗務員の接客
4、飲食店の接客 5、道路案内表示 6、交通機関の案内表示
7、観光案内表示 8、その他（ ）

⑮滞在期間（旅行日数） 泊 日 （ 年 月 日から）

⑯滞在場所（お泊りの地区に○をつけて下さい）

	那覇市内		那覇市以外 （本島内）	本島周辺離島 （慶良間・久米島）	宮 古 八 重 山
	宿泊施設	宿泊施設外			
1 泊目					
2 泊目					
3 泊目					
4 泊目					
5 泊目					
6 泊目以上					

⑰滞在中の観光地を巡りましたか（下記の中から該当する箇所に点をつけ、記入下さい）

（那覇市内）

- ☐ 首里城 （午前・午後・夕方以降）
☐ 識名園 （午前・午後・夕方以降）
☐ 国際通り （午前・午後・夕方以降）
☐ 牧志公設市場 （午前・午後・夕方以降）
☐ 新都心 （午前・午後・夕方以降）
☐ 壺屋周辺 （午前・午後・夕方以降）
☐ 福州園 （午前・午後・夕方以降）
☐ てんぶす那覇 （午前・午後・夕方以降）
☐ 那覇市伝統工芸館 （午前・午後・夕方以降）
☐ 波の上ビーチ （午前・午後・夕方以降）
☐ DFS （午前・午後・夕方以降）
☐ その他 （午前・午後・夕方以降）

（那覇市外）

- ☐ 北部観光（ 日目）
☐ 中部観光（ 日目）
☐ 南部観光（ 日目）
☐ 周辺離島（ 日目）
☐ その他（ 日目）

⑱那覇市にほしい施設

- 1、アミューズメント施設 2、レストラン街 3、ショッピングモール
4、伝統工芸、芸能体験施設 5、スポーツ・レクリエーション施設
6、駐車場 7、教養・文化施設 8、大会・研修施設
9、その他（ ） 10、現状のままでよい

⑳那覇市の印象及び感想・意見・提言等

1. 回答者の属性

回答者の性別は「男性」284人（61.1%）、「女性」179人（38.5%）となっており、男性が多くなっている。

年代別にみると、「30代」が120人（25.8%）と最も多く、次に「40代」が114人（24.5%）、「50代」が101人（21.7%）となっている。

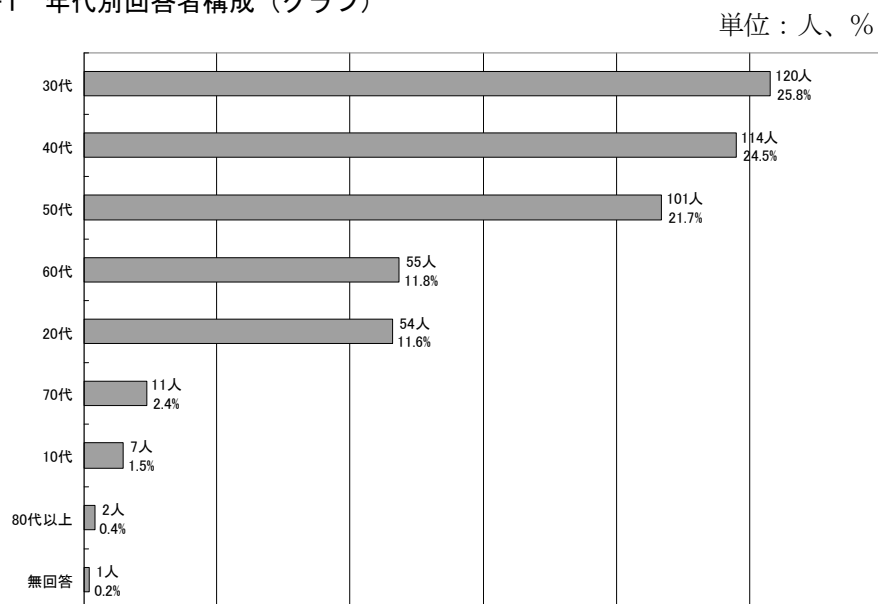
年代別の男女構成では10代、20代で女性の回答割合が高いが、30代以降は男性の回答割合が高くなる。

職業別で見ると「会社員」がもっとも多く全体の48.8%を占める。職業別回答者比率の過去5年間の推移では、「会社員」の占める割合が漸増しているが、他の職業では大きな変化は見られない。

回答者の居住地は、地域別で「南関東」が144人（31.0%）と最も多く、次いで「西近畿」66人（14.2%）、「中部」「九州」が51人（11.0%）の順となっている。都道府県別では「東京都」66人（14.2%）が最も多く、次いで「大阪府」44人（9.5%）、「埼玉県」31人（6.7%）、「神奈川県」30人（6.5%）となっている。

月別の回答者数では、「4月」が最も多く101人（21.7%）となっており、次いで「12月」100人（21.5%）、「5月」49人（10.5%）となっている。

図表Ⅲ－1－1 年代別回答者構成（グラフ）



図表Ⅲ－1－2 年代別・男女別回答者数及び構成比

単位：人（上段）、%（下段）

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答	総計
男	3	15	65	83	65	41	9	2	1	284
女	4	39	55	30	36	13	2	0	0	179
無回答	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
総計	7	54	120	114	101	55	11	2	1	465
男	42.9	27.8	54.2	72.8	64.4	74.5	81.8	100.0	100.0	61.1
女	57.1	72.2	45.8	26.3	35.6	23.6	18.2	0.0	0.0	38.5
無回答	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.4
総計	1.5	11.6	25.8	24.5	21.7	11.8	2.4	0.4	0.2	100.0

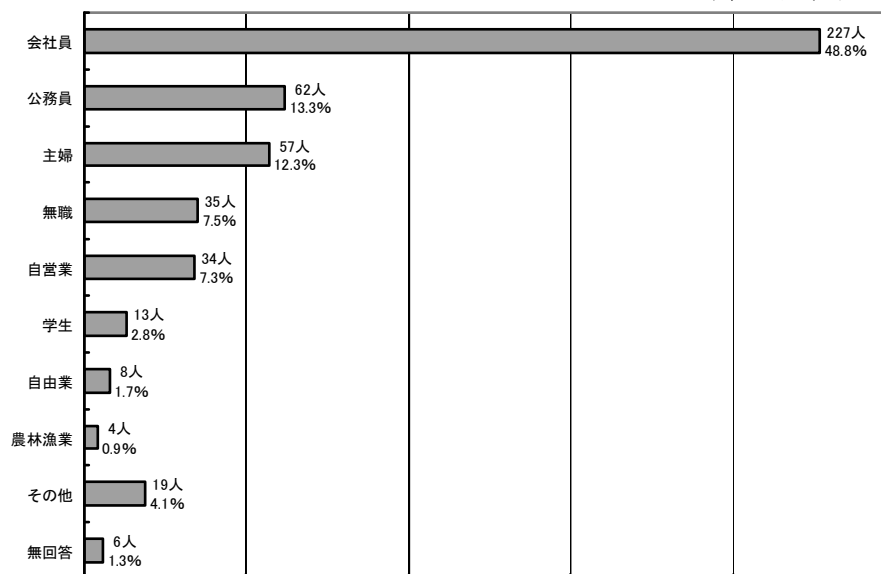
図表Ⅲ－１－３ 職業別回答者数及び構成比

単位：人、％

区分	人数	構成比
会社員	227	48.8
公務員	62	13.3
自営業	34	7.3
農林漁業	4	0.9
自由業	8	1.7
学生	13	2.8
主婦	57	12.3
無職	35	7.5
その他	19	4.1
無回答	6	1.3
総計	465	100.0

図表Ⅲ－１－４ 職業別構成

単位：人、％



図表Ⅲ－１－５ 職業別回答者比率の推移（過去５年間）

単位：％

区分	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年度
会社員	41.0	37.9	38.0	40.5	48.8
公務員	11.5	15.7	13.7	14.3	13.3
自営業	6.3	7.6	5.1	9.0	7.3
農林漁業	0.7	0.9	0.9	0.5	0.9
自由業	2.7	3.7	2.4	2.5	1.7
学生	9.6	5.6	7.3	5.8	2.8
主婦	13.6	14.0	15.7	10.2	12.3
無職	7.9	8.1	6.6	8.3	7.5
その他	5.4	5.9	8.6	8.1	4.1

図表Ⅲ－１－６ 居住地別の回答者数及び構成比

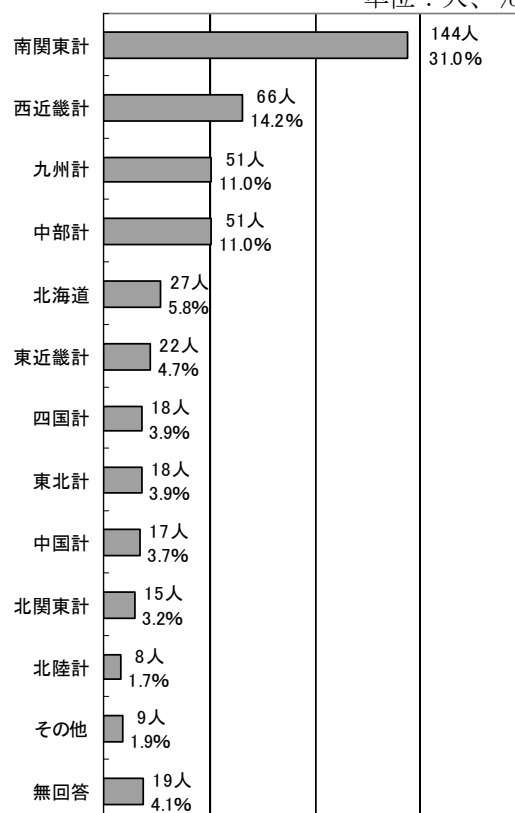
単位：人、％

都道府県名	人数	構成比
北海道	27	5.8
青森県	1	0.2
岩手県	1	0.2
宮城県	4	0.9
秋田県	4	0.9
山形県	4	0.9
福島県	4	0.9
東北計	18	3.9
茨城県	7	1.5
栃木県	5	1.1
群馬県	3	0.6
北関東計	15	3.2
埼玉県	31	6.7
千葉県	17	3.7
東京都	66	14.2
神奈川県	30	6.5
南関東計	144	31.0
新潟県	3	0.6
富山県	2	0.4
石川県	2	0.4
福井県	1	0.2
北陸計	8	1.7
山梨県	0	0.0
長野県	3	0.6
岐阜県	1	0.2
静岡県	13	2.8
愛知県	29	6.2
三重県	5	1.1
中部計	51	11.0
滋賀県	7	1.5
京都府	5	1.1
奈良県	6	1.3
和歌山県	4	0.9
東近畿計	22	4.7
大阪府	44	9.5
兵庫県	22	4.7

単位：人、％

都道府県名	人数	構成比
西近畿計	66	14.2
鳥取県	0	0.0
島根県	0	0.0
岡山県	6	1.3
広島県	6	1.3
山口県	5	1.1
中国計	17	3.7
徳島県	1	0.2
香川県	6	1.3
愛媛県	6	1.3
高知県	5	1.1
四国計	18	3.9
福岡県	27	5.8
長崎県	5	1.1
大分県	4	0.9
熊本県	5	1.1
佐賀県	1	0.2
宮崎県	6	1.3
鹿児島県	3	0.6
九州計	51	11.0
その他(沖縄県・外国)	9	1.9
無回答	19	4.1
総計	465	100.0

単位：人、％



図表Ⅲ－１－７ 月別・年代別回答者数

単位：人（上段）、％（下段）

年代	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	無回答	総計
10代	0	1	2	1	1	0	0	1	0	0	0	1	0	7
20代	2	4	4	28	6	0	1	0	2	0	0	7	0	54
30代	10	10	5	24	12	6	7	7	4	4	2	29	0	120
40代	13	7	13	15	14	5	6	7	6	4	0	24	0	114
50代	8	7	10	23	11	3	4	2	2	2	8	21	0	101
60代	10	5	5	9	2	2	1	1	0	2	3	15	0	55
70代	1	0	3	1	2	0	0	1	0	1	0	2	0	11
80代以上	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2
無回答	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
総計	44	35	42	101	49	16	19	19	14	13	13	100	0	465
10代	0.0	2.9	4.8	1.0	2.0	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0	1.0		1.5
20代	4.5	11.4	9.5	27.7	12.2	0.0	5.3	0.0	14.3	0.0	0.0	7.0		11.6
30代	22.7	28.6	11.9	23.8	24.5	37.5	36.8	36.8	28.6	30.8	15.4	29.0		25.8
40代	29.5	20.0	31.0	14.9	28.6	31.3	31.6	36.8	42.9	30.8	0.0	24.0		24.5
50代	18.2	20.0	23.8	22.8	22.4	18.8	21.1	10.5	14.3	15.4	61.5	21.0		21.7
60代	22.7	14.3	11.9	8.9	4.1	12.5	5.3	5.3	0.0	15.4	23.1	15.0		11.8
70代	2.3	0.0	7.1	1.0	4.1	0.0	0.0	5.3	0.0	7.7	0.0	2.0		2.4
80代以上	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0		0.4
無回答	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.2
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		100.0

図表Ⅲ－１－８ 年代別回答者比率の推移（過去５年間）

単位：％

区分	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年度
10代	4.4	1.9	2.2	2.6	1.5
20代	21.3	14.4	18.2	14.6	11.6
30代	22.9	23.4	23.5	23.2	25.8
40代	17.0	21.5	23.2	21.9	24.5
50代	17.9	20.4	16.4	19.8	21.7
60代以上	16.5	17.9	15.5	17.4	14.8

図表Ⅲ－１－９ 月別・職業別回答者数

単位：人（上段）、％（下段）

職業	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	無回答	総計
会社員	27	14	11	59	24	6	11	8	6	5	4	52	0	227
公務員	4	5	8	9	6	2	3	4	5	4	1	11	0	62
自営業	2	5	2	6	4	2	2	1	0	1	0	9	0	34
農林漁業	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4
自由業	0	3	0	1	0	1	0	1	0	0	1	1	0	8
学生	0	2	5	2	1	0	1	1	0	0	0	1	0	13
主婦	3	1	8	14	7	2	1	3	1	1	4	12	0	57
無職	4	3	5	6	3	1	0	1	1	0	1	10	0	35
その他	1	0	2	3	3	2	1	0	1	2	1	3	0	19
無回答	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	6
総計	44	35	42	101	49	16	19	19	14	13	13	100	0	465
会社員	61.4	40.0	26.2	58.4	49.0	37.5	57.9	42.1	42.9	38.5	30.8	52.0		48.8
公務員	9.1	14.3	19.0	8.9	12.2	12.5	15.8	21.1	35.7	30.8	7.7	11.0		13.3
自営業	4.5	14.3	4.8	5.9	8.2	12.5	10.5	5.3	0.0	7.7	0.0	9.0		7.3
農林漁業	4.5	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0		0.9
自由業	0.0	8.6	0.0	1.0	0.0	6.3	0.0	5.3	0.0	0.0	7.7	1.0		1.7
学生	0.0	5.7	11.9	2.0	2.0	0.0	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0	1.0		2.8
主婦	6.8	2.9	19.0	13.9	14.3	12.5	5.3	15.8	7.1	7.7	30.8	12.0		12.3
無職	9.1	8.6	11.9	5.9	6.1	6.3	0.0	5.3	7.1	0.0	7.7	10.0		7.5
その他	2.3	0.0	4.8	3.0	6.1	12.5	5.3	0.0	7.1	15.4	7.7	3.0		4.1
無回答	2.3	2.9	2.4	1.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0		1.3
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		100.0

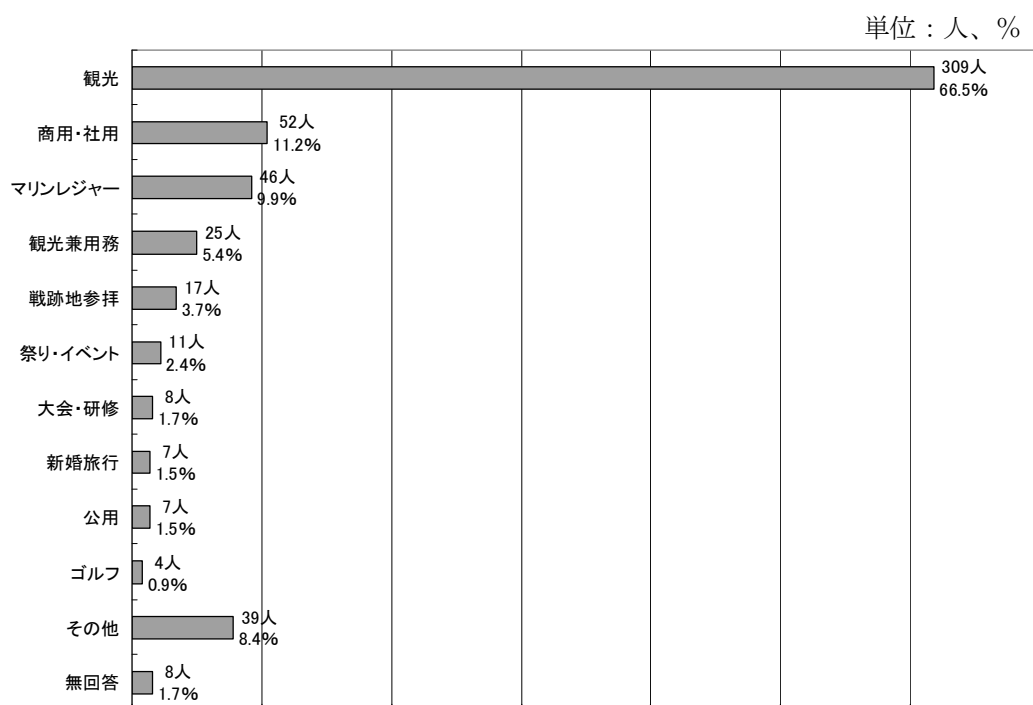
2. 来訪目的

来訪目的は、「観光」と解答した方が 309 人（66.5%）と最も多くなっている。次いで、「商用・社用」が 52 人（11.2%）、「マリンレジャー」が 46 人（9.9%）、「観光兼用務」が 25 人（5.4%）となっている。

年代別では、各年代とも「観光」が最も多い。その他では「20 代・30 代・40 代」では「マリンレジャー」、「40 代・50 代」で「商用・社用」の割合が高くなっている。

職業別の来訪目的を見ると、全ての職業区分で「観光」の割合が高くなっている。また、「会社員」で「商用・社用」が 45 人（19.8%）と高い割合となっている。

図表Ⅲ－2－1 来訪目的回答者数（複数回答有）



図表Ⅲ－2－2 年齢別・来訪目的（複数回答有）

単位：人（上段）、％（下段）

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答	総計
観光	4	40	80	74	68	34	8	1	0	309
戦跡地参拝	0	1	0	7	4	4	1	0	0	17
商用・社用	1	4	9	15	18	5	0	0	0	52
公用	0	0	2	2	2	1	0	0	0	7
観光兼用務	0	2	8	2	5	7	1	0	0	25
マリンレジャー	0	11	13	17	4	1	0	0	0	46
ゴルフ	0	0	0	2	1	0	1	0	0	4
祭り・イベント	0	1	2	2	3	2	1	0	0	11
新婚旅行	0	3	3	1	0	0	0	0	0	7
大会・研修	0	0	3	2	2	0	1	0	0	8
その他	2	4	10	10	6	5	1	1	0	39
無回答	0	1	1	2	0	3	0	0	1	8
観光	57.1	74.1	66.7	64.9	67.3	61.8	72.7	50.0	0.0	66.5
戦跡地参拝	0.0	1.9	0.0	6.1	4.0	7.3	9.1	0.0	0.0	3.7
商用・社用	14.3	7.4	7.5	13.2	17.8	9.1	0.0	0.0	0.0	11.2
公用	0.0	0.0	1.7	1.8	2.0	1.8	0.0	0.0	0.0	1.5
観光兼用務	0.0	3.7	6.7	1.8	5.0	12.7	9.1	0.0	0.0	5.4
マリンレジャー	0.0	20.4	10.8	14.9	4.0	1.8	0.0	0.0	0.0	9.9
ゴルフ	0.0	0.0	0.0	1.8	1.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.9
祭り・イベント	0.0	1.9	1.7	1.8	3.0	3.6	9.1	0.0	0.0	2.4
新婚旅行	0.0	5.6	2.5	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5
大会・研修	0.0	0.0	2.5	1.8	2.0	0.0	9.1	0.0	0.0	1.7
その他	28.6	7.4	8.3	8.8	5.9	9.1	9.1	50.0	0.0	8.4
無回答	0.0	1.9	0.8	1.8	0.0	5.5	0.0	0.0	100.0	1.7
有効回答数	7	54	120	114	101	55	11	2	1	465

回答割合＝回答数÷有効回答数

図表Ⅲ－2－3 職業別・来訪目的（複数回答有）

単位：人（上段）、％（下段）

区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
観光	141	43	25	2	3	8	46	26	11	4	309
戦跡地参拝	5	3	3	0	0	0	4	1	0	1	17
商用・社用	45	1	5	0	1	0	0	0	0	0	52
公用	2	4	0	0	0	0	0	0	1	0	7
観光兼用務	10	2	2	0	1	0	4	3	3	0	25
マリンレジャー	27	8	2	0	1	1	4	0	3	0	46
ゴルフ	2	0	1	0	0	0	0	1	0	0	4
祭り・イベント	4	3	0	0	0	0	3	1	0	0	11
新婚旅行	2	3	0	0	0	1	1	0	0	0	7
大会・研修	4	1	1	0	0	0	0	1	1	0	8
その他	15	4	3	2	1	3	5	4	2	0	39
無回答	1	1	0	0	2	0	0	1	1	2	8
観光	62.1	69.4	73.5	50.0	37.5	61.5	80.7	74.3	57.9	66.7	66.5
戦跡地参拝	2.2	4.8	8.8	0.0	0.0	0.0	7.0	2.9	0.0	16.7	3.7
商用・社用	19.8	1.6	14.7	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.2
公用	0.9	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	1.5
観光兼用務	4.4	3.2	5.9	0.0	12.5	0.0	7.0	8.6	15.8	0.0	5.4
マリンレジャー	11.9	12.9	5.9	0.0	12.5	7.7	7.0	0.0	15.8	0.0	9.9
ゴルフ	0.9	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	0.9
祭り・イベント	1.8	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	2.9	0.0	0.0	2.4
新婚旅行	0.9	4.8	0.0	0.0	0.0	7.7	1.8	0.0	0.0	0.0	1.5
大会・研修	1.8	1.6	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	5.3	0.0	1.7
その他	6.6	6.5	8.8	50.0	12.5	23.1	8.8	11.4	10.5	0.0	8.4
無回答	0.4	1.6	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	2.9	5.3	33.3	1.7
有効回答数	227	62	34	4	8	13	57	35	19	6	465

回答割合＝回答数÷有効回答数

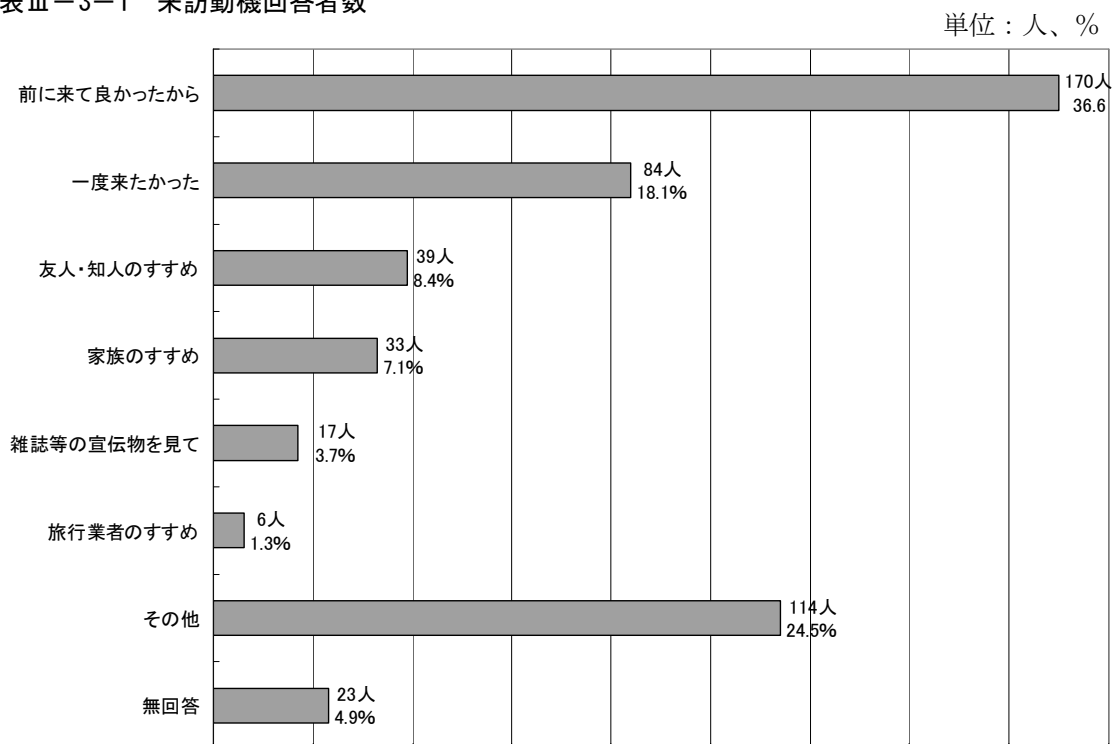
3. 来訪動機

来訪動機では「前に来て良かったから」と回答した人が 170 人（36.6%）と最も多く、次いで「その他」が 114 人（24.5%）、「一度来たかった」が 84 人（18.1%）となっている。来訪回数が多いほど「前に来て良かった」との回答が増加傾向にあり、リピーターの増加している沖縄観光の動向が伺える。しかし、過去 5 年間の推移で見ると「前に来て良かった」との回答の割合が前年と比較して弱冠低下しており、今後のリピーターの動向や観光客の意識の変化、まちづくり等に注目したい。

また、「友人・知人のすすめ」39 人（8.4%）、「家族のすすめ」33 人（7.1%）と、口コミによる来訪動機も 15.5%あり、「雑誌等の宣伝物を見て」17 人（3.7%）、「旅行業者のすすめ」6 人（1.3%）を上回っている。

年代別でみると各年代とも「前に来て良かった」「一度来たかった」が上位を占め、「一度来たかった」が「10 代」で 2 人（28.6%）「20 代」で 22 人（40.7%）と最も高くなっている。他の世代では「前に来て良かった」の割合が高く、若い世代のうちに来沖し、その時の良かったイメージが後のリピーターへつながっている。

図表Ⅲ－3－1 来訪動機回答者数



図表Ⅲ－3－2 年代別・来訪動機（複数回答有）

単位：人（上段）、%（下段）

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答	総計
友人・知人のすすめ	0	6	14	8	10	1	0	0	0	39
家族のすすめ	1	1	6	7	15	2	1	0	0	33
雑誌等の宣伝物を見て	0	2	4	3	6	2	0	0	0	17
旅行者のすすめ	0	0	3	1	1	1	0	0	0	6
前に来て良かったから	1	16	47	55	23	24	4	0	0	170
一度来たかった	2	22	21	10	16	11	2	0	0	84
その他	3	6	28	33	25	13	4	2	0	114
無回答	0	3	2	6	8	3	0	0	1	23
友人・知人のすすめ	0.0	11.1	11.7	7.0	9.9	1.8	0.0	0.0	0.0	8.4
家族のすすめ	14.3	1.9	5.0	6.1	14.9	3.6	9.1	0.0	0.0	7.1
雑誌等の宣伝物を見て	0.0	3.7	3.3	2.6	5.9	3.6	0.0	0.0	0.0	3.7
旅行者のすすめ	0.0	0.0	2.5	0.9	1.0	1.8	0.0	0.0	0.0	1.3
前に来て良かったから	14.3	29.6	39.2	48.2	22.8	43.6	36.4	0.0	0.0	36.6
一度来たかった	28.6	40.7	17.5	8.8	15.8	20.0	18.2	0.0	0.0	18.1
その他	42.9	11.1	23.3	28.9	24.8	23.6	36.4	100.0	0.0	24.5
無回答	0.0	5.6	1.7	5.3	7.9	5.5	0.0	0.0	100.0	4.9
有効回答数	7	54	120	114	101	55	11	2	1	465

図表Ⅲ－3－3 職業別・来訪動機（複数回答有）

単位：人（上段）、%（下段）

区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
友人・知人のすすめ	18	5	3	1	3	1	2	3	3	0	39
家族のすすめ	6	5	2	1	0	2	13	2	1	1	33
雑誌等の宣伝物を見て	8	1	1	0	1	1	1	2	1	1	17
旅行者のすすめ	4	0	0	0	0	0	0	2	0	0	6
前に来て良かったから	86	28	15	2	2	2	17	14	4	0	170
一度来たかった	33	8	7	0	0	4	17	9	4	2	84
その他	68	12	6	0	2	3	10	5	8	0	114
無回答	11	5	1	0	1	0	3	0	0	2	23
友人・知人のすすめ	7.9	8.1	8.8	25.0	37.5	7.7	3.5	8.6	15.8	0.0	8.4
家族のすすめ	2.6	8.1	5.9	25.0	0.0	15.4	22.8	5.7	5.3	16.7	7.1
雑誌等の宣伝物を見て	3.5	1.6	2.9	0.0	12.5	7.7	1.8	5.7	5.3	16.7	3.7
旅行者のすすめ	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.7	0.0	0.0	1.3
前に来て良かったから	37.9	45.2	44.1	50.0	25.0	15.4	29.8	40.0	21.1	0.0	36.6
一度来たかった	14.5	12.9	20.6	0.0	0.0	30.8	29.8	25.7	21.1	33.3	18.1
その他	30.0	19.4	17.6	0.0	25.0	23.1	17.5	14.3	42.1	0.0	24.5
無回答	4.8	8.1	2.9	0.0	12.5	0.0	5.3	0.0	0.0	33.3	4.9
有効回答数	227	62	34	4	8	13	57	35	19	6	465

図表Ⅲ－3－4 来訪回数別・来訪動機（複数回答有）

単位：人（上段）、％（下段）

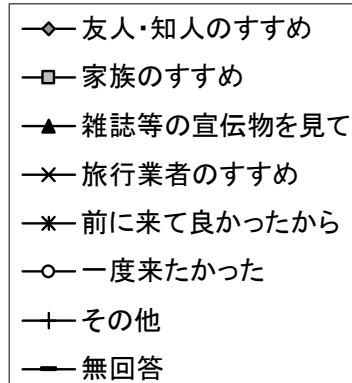
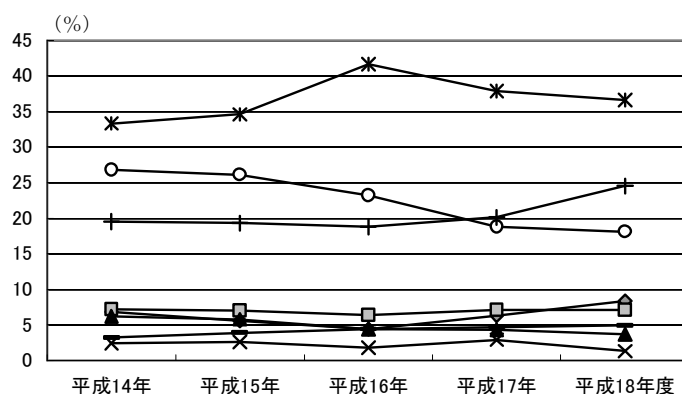
区分	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無回答	総計
友人・知人のすすめ	13	6	3	17	0	39
家族のすすめ	13	14	0	6	0	33
雑誌等の宣伝物を見て	9	5	3	0	0	17
旅行業者のすすめ	2	0	0	4	0	6
前に来て良かったから	1	34	38	97	0	170
一度来たかった	79	1	3	1	0	84
その他	13	16	8	76	1	114
無回答	2	0	2	14	5	23
友人・知人のすすめ	10.5	8.5	5.4	8.2	0.0	8.4
家族のすすめ	10.5	19.7	0.0	2.9	0.0	7.1
雑誌等の宣伝物を見て	7.3	7.0	5.4	0.0	0.0	3.7
旅行業者のすすめ	1.6	0.0	0.0	1.9	0.0	1.3
前に来て良かったから	0.8	47.9	67.9	46.6	0.0	36.6
一度来たかった	63.7	1.4	5.4	0.5	0.0	18.1
その他	10.5	22.5	14.3	36.5	16.7	24.5
無回答	1.6	0.0	3.6	6.7	83.3	4.9
有効回答数	124	71	56	208	6	465

図表Ⅲ－3－5 来訪動機の推移（過去5年間）

単位：％

区分	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年度
友人・知人のすすめ	6.8	5.6	4.4	6.3	8.4
家族のすすめ	7.2	7.0	6.4	7.1	7.1
雑誌等の宣伝物を見て	6.2	5.8	4.4	4.3	3.7
旅行業者のすすめ	2.4	2.6	1.8	2.9	1.3
前に来て良かったから	33.3	34.6	41.6	37.9	36.6
一度来たかった	26.8	26.1	23.2	18.8	18.1
その他	19.5	19.3	18.8	20.1	24.5
無回答	3.2	3.9	4.4	4.7	4.9

図表Ⅲ－3－6 来訪動機の推移（グラフ）



4. 来訪回数

沖縄県への来訪回数では、「4 回以上」と解答した方が 208 人（44.7%）と最も多く、次いで「初めて」124 人（26.7%）、「2 回目」71 人（15.3%）、「3 回目」56 人（12.0%）となっており、2 回目以上のリピーターが全体の 72.0%を占める。

年代別では、「初めて」の回答者が「10 代」4 人（57.1%）、「20 代」27 人（50.0%）と最も多くなっている。それ以上の年代では、「4 回目以上」が「30 代」51 人（42.5%）、「40 代」65 人（57.0%）、「60 代」24 人（43.6%）、「70 代」6 人（54.5%）、「70 代」6 人（54.5%）と割合が高くなる。なお、「50 代」「60 代」では、「初めて」の割合も高くなっており、定年を迎える前後に初めて沖縄を訪れる観光客も多いと言える。

職業別でみると、「会社員」「公務員」「自営業」で「4 回目以上」が高くなっているが、「初めて」の割合も次いで高い値を示している。

来訪目的別でみると、「戦跡地参拝」「新婚旅行」以外は「4 回目以上」が最も多くなっている。「観光」については、「初めて」で 104 人（33.7%）と高い。「マリンレジャー」「ゴルフ」「祭りイベント」は「4 回目以上」の割合が高く、最初は通常の観光で訪れ、来訪を重ねるごとに目的が多様化している様子が伺える。

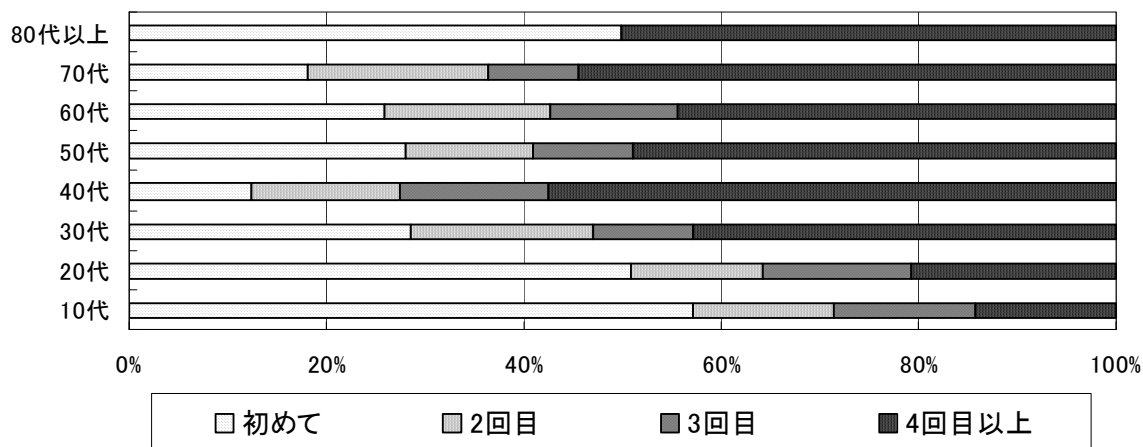
来訪回数の過去 5 年間の推移では、「初めて」の割合が年々減少しており、「4 回目以上」の割合が増加している。リピーターは好調であるが、新規に訪れる観光客をどう増やしていくか検討が必要である。

図表Ⅲ－4－1 年代別来訪回数

単位：人（上段）、%（下段）

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答	総計
初めて	4	27	34	14	28	14	2	1	0	124
2回目	1	7	22	17	13	9	2	0	0	71
3回目	1	8	12	17	10	7	1	0	0	56
4回目以上	1	11	51	65	49	24	6	1	0	208
無回答	0	1	1	1	1	1	0	0	1	6
総計	7	54	120	114	101	55	11	2	1	465
初めて	57.1	50.0	28.3	12.3	27.7	25.5	18.2	50.0	0.0	26.7
2回目	14.3	13.0	18.3	14.9	12.9	16.4	18.2	0.0	0.0	15.3
3回目	14.3	14.8	10.0	14.9	9.9	12.7	9.1	0.0	0.0	12.0
4回目以上	14.3	20.4	42.5	57.0	48.5	43.6	54.5	50.0	0.0	44.7
無回答	0.0	1.9	0.8	0.9	1.0	1.8	0.0	0.0	100.0	1.3
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－4－2 年代別来訪回数（グラフ）



図表Ⅲ－４－３ 職業別来訪回数

単位：人（上段）、％（下段）

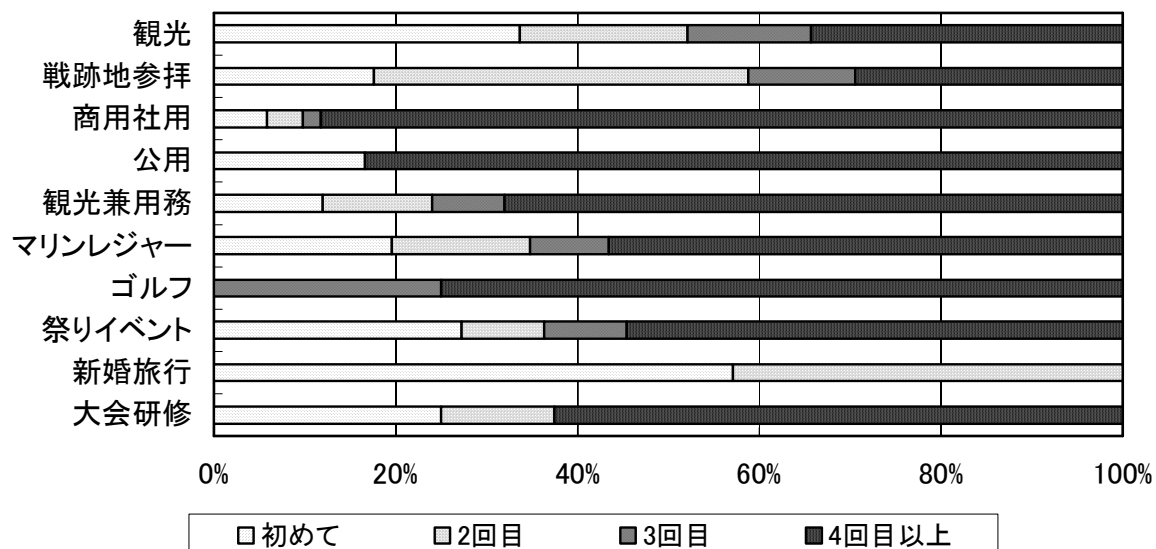
区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
初めて	53	13	7	1	1	8	21	10	7	3	124
2回目	32	9	4	2	1	2	11	7	2	1	71
3回目	25	11	2	0	2	1	10	3	2	0	56
4回目以上	115	28	21	1	3	2	15	15	8	0	208
無回答	2	1	0	0	1	0	0	0	0	2	6
総計	227	62	34	4	8	13	57	35	19	6	465
初めて	23.3	21.0	20.6	25.0	12.5	61.5	36.8	28.6	36.8	50.0	26.7
2回目	14.1	14.5	11.8	50.0	12.5	15.4	19.3	20.0	10.5	16.7	15.3
3回目	11.0	17.7	5.9	0.0	25.0	7.7	17.5	8.6	10.5	0.0	12.0
4回目以上	50.7	45.2	61.8	25.0	37.5	15.4	26.3	42.9	42.1	0.0	44.7
無回答	0.9	1.6	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	1.3
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－４－４ 来訪目的別来訪回数（複数回答有）

単位：人（上段）、％（下段）

区分	観光	戦跡地参拝	商用社用	公用	観光兼用務	マリンレジャー	ゴルフ	祭りイベント	新婚旅行	大会研修	その他	無回答	有効回答数
初めて	104	3	3	1	3	9	0	3	4	2	9	1	124
2回目	57	7	2	0	3	7	0	1	3	1	7	0	71
3回目	42	2	1	0	2	4	1	1	0	0	7	2	56
4回目以上	106	5	45	5	17	26	3	6	0	5	16	1	208
無回答	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4	6
総計	309	17	52	7	25	46	4	11	7	8	39	8	465
初めて	33.7	17.6	5.8	14.3	12.0	19.6	0.0	27.3	57.1	25.0	23.1	12.5	26.7
2回目	18.4	41.2	3.8	0.0	12.0	15.2	0.0	9.1	42.9	12.5	17.9	0.0	15.3
3回目	13.6	11.8	1.9	0.0	8.0	8.7	25.0	9.1	0.0	0.0	17.9	25.0	12.0
4回目以上	34.3	29.4	86.5	71.4	68.0	56.5	75.0	54.5	0.0	62.5	41.0	12.5	44.7
無回答	0.0	0.0	1.9	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	1.3
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－４－５ 来訪目的別来訪回数（グラフ）



図表Ⅲ－4－6 月別来訪回数

単位：人（上段）、％（下段）

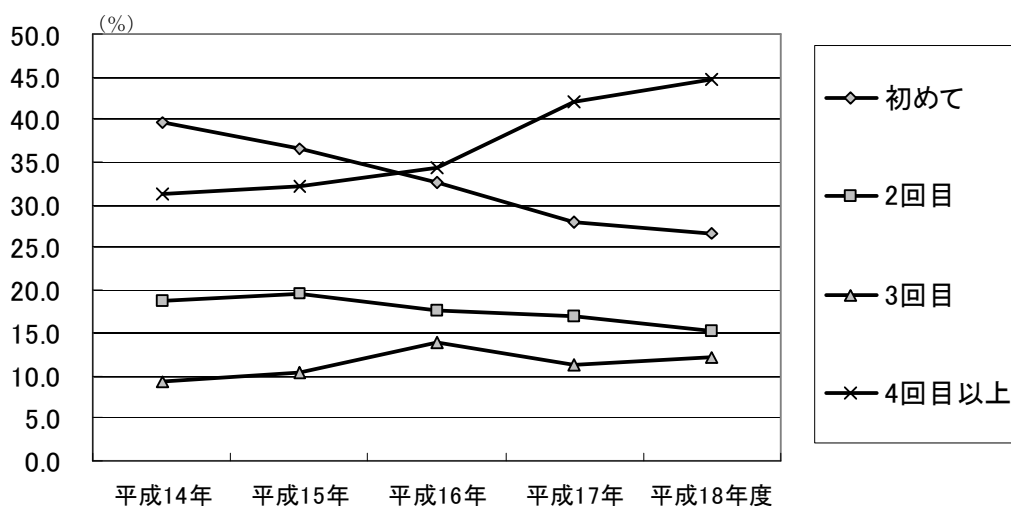
区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	無回答	総計
初めて	9	14	16	32	14	1	3	1	2	2	6	24	0	124
2回目	7	3	4	17	8	1	4	3	3	0	3	18	0	71
3回目	9	1	4	11	3	1	4	3	2	2	2	14	0	56
4回目以上	18	14	18	41	23	13	8	12	7	8	2	44	0	208
無回答	1	3	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	6
総計	44	35	42	101	49	16	19	19	14	13	13	100	0	465
初めて	20.5	40.0	38.1	31.7	28.6	6.3	15.8	5.3	14.3	15.4	46.2	24.0		26.7
2回目	15.9	8.6	9.5	16.8	16.3	6.3	21.1	15.8	21.4	0.0	23.1	18.0		15.3
3回目	20.5	2.9	9.5	10.9	6.1	6.3	21.1	15.8	14.3	15.4	15.4	14.0		12.0
4回目以上	40.9	40.0	42.9	40.6	46.9	81.3	42.1	63.2	50.0	61.5	15.4	44.0		44.7
無回答	2.3	8.6	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0		1.3
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		100.0

図表Ⅲ－4－7 来訪回数別回答者比率の推移

単位：％

区分	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年度
初めて	39.6	36.5	32.7	28.0	26.7
2回目	18.7	19.7	17.7	17.0	15.3
3回目	9.2	10.4	13.9	11.3	12.0
4回目以上	31.3	32.2	34.3	42.0	44.7
無回答	0.8	1.3	1.5	1.7	1.3
県内客	0.4	—	—	—	—
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
初めて リピーター	39.6 59.2	36.5 62.2	32.7 65.9	28.0 70.3	26.7 72.0

図表Ⅲ－4－8 来訪回数別回答者比率の推移（グラフ）



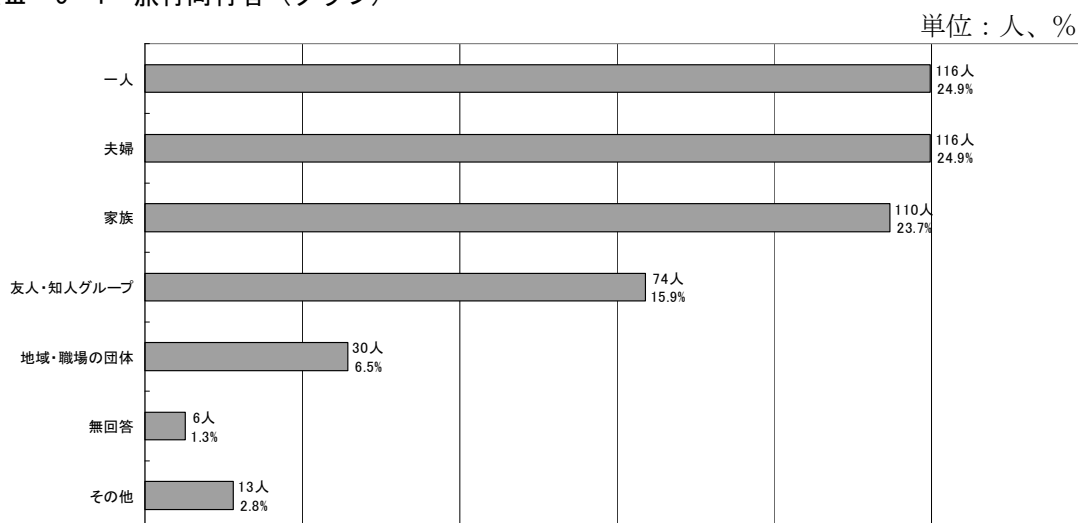
5. 旅行形態（旅行の同行者）

旅行の同行者についての設問では、「一人」「夫婦」と解答した方がそれぞれ116人（24.9%）と最も多く、次いで「家族」110人（23.7%）、「友人・知人グループ」74人（15.9%）となっている。昨年の結果では、回答割合の高い順に「家族」（28.1%）、「夫婦」（26.6%）、「友人・知人グループ」（19.0%）、「一人」（17.5%）という結果であった。一人旅が増加しており、同行者の形態に変化が見られる。

年代別にみると、「10代」で「家族」、「20代」で「友人・知人グループ」、「30代」で「家族」、「40代」で「一人」、「50代以上」夫婦が最も高くなっており、旅行の同行者はライフステージごとに変化が見られる。

来訪目的別では、すべての同行者の形態で「観光」目的が最も高くなっている。「商用・社用」では「一人」の割合が他の目的と比較して高くなっている。

図表Ⅲ－5－1 旅行同行者（グラフ）



図表Ⅲ－5－2 年代別旅行同行者

単位：人（上段）、%（下段）

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答	総計
一人	1	11	29	35	20	15	3	2	0	116
夫婦	0	9	22	27	32	20	6	0	0	116
家族	6	10	33	29	22	9	1	0	0	110
地域・職場の団体	0	3	6	11	8	2	0	0	0	30
友人・知人グループ	0	16	26	9	15	7	1	0	0	74
その他	0	5	2	3	2	1	0	0	0	13
無回答	0	0	2	0	2	1	0	0	1	6
総計	7	54	120	114	101	55	11	2	1	465
一人	14.3	20.4	24.2	30.7	19.8	27.3	27.3	100.0	0.0	24.9
夫婦	0.0	16.7	18.3	23.7	31.7	36.4	54.5	0.0	0.0	24.9
家族	85.7	18.5	27.5	25.4	21.8	16.4	9.1	0.0	0.0	23.7
地域・職場の団体	0.0	5.6	5.0	9.6	7.9	3.6	0.0	0.0	0.0	6.5
友人・知人グループ	0.0	29.6	21.7	7.9	14.9	12.7	9.1	0.0	0.0	15.9
その他	0.0	9.3	1.7	2.6	2.0	1.8	0.0	0.0	0.0	2.8
無回答	0.0	0.0	1.7	0.0	2.0	1.8	0.0	0.0	100.0	1.3
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－5－3 職業別旅行同行者

単位：人（上段）、％（下段）

区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
一人	66	14	9	1	3	1	5	11	6	0	116
夫婦	49	19	8	2	1	1	22	11	3	0	116
家族	38	15	11	0	0	7	27	6	3	3	110
地域・職場の団体	22	4	1	1	1	0	0	0	1	0	30
友人・知人グループ	41	8	4	0	3	4	3	6	4	1	74
その他	9	0	1	0	0	0	0	1	2	0	13
無回答	2	2	0	0	0	0	0	0	0	2	6
総計	227	62	34	4	8	13	57	35	19	6	465
一人	29.1	22.6	26.5	25.0	37.5	7.7	8.8	31.4	31.6	0.0	24.9
夫婦	21.6	30.6	23.5	50.0	12.5	7.7	38.6	31.4	15.8	0.0	24.9
家族	16.7	24.2	32.4	0.0	0.0	53.8	47.4	17.1	15.8	50.0	23.7
地域・職場の団体	9.7	6.5	2.9	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	6.5
友人・知人グループ	18.1	12.9	11.8	0.0	37.5	30.8	5.3	17.1	21.1	16.7	15.9
その他	4.0	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	10.5	0.0	2.8
無回答	0.9	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	1.3
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－5－4 来訪目的別旅行同行者（複数回答有）

単位：人（上段）、％（下段）

区分	観光	戦跡地 参拝	商用・ 社用	公用	観光兼 用務	マリネ ジャー	ゴルフ	祭りイ ベント	新婚旅 行	大会研 修	その他	無回答	有効回答 数
一人	54	1	26	1	12	12	0	1	0	4	10	2	116
夫婦	93	8	1	0	7	6	0	5	6	0	7	2	116
家族	94	8	2	1	3	8	0	2	1	0	12	1	110
地域・職場の団体	7	0	16	4	1	0	1	1	0	3	0	0	30
友人・知人グループ	56	0	1	0	1	17	3	2	0	1	8	0	74
その他	5	0	4	0	1	3	0	0	0	0	2	0	13
無回答	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	6
総計	309	17	52	7	25	46	4	11	7	8	39	8	465
一人	17.5	5.9	50.0	14.3	48.0	26.1	0.0	9.1	0.0	50.0	25.6	25.0	24.9
夫婦	30.1	47.1	1.9	0.0	28.0	13.0	0.0	45.5	85.7	0.0	17.9	25.0	24.9
家族	30.4	47.1	3.8	14.3	12.0	17.4	0.0	18.2	14.3	0.0	30.8	12.5	23.7
地域・職場の団体	2.3	0.0	30.8	57.1	4.0	0.0	25.0	9.1	0.0	37.5	0.0	0.0	6.5
友人・知人グループ	18.1	0.0	1.9	0.0	4.0	37.0	75.0	18.2	0.0	12.5	20.5	0.0	15.9
その他	1.6	0.0	7.7	0.0	4.0	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0	5.1	0.0	2.8
無回答	0.0	0.0	3.8	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	1.3
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

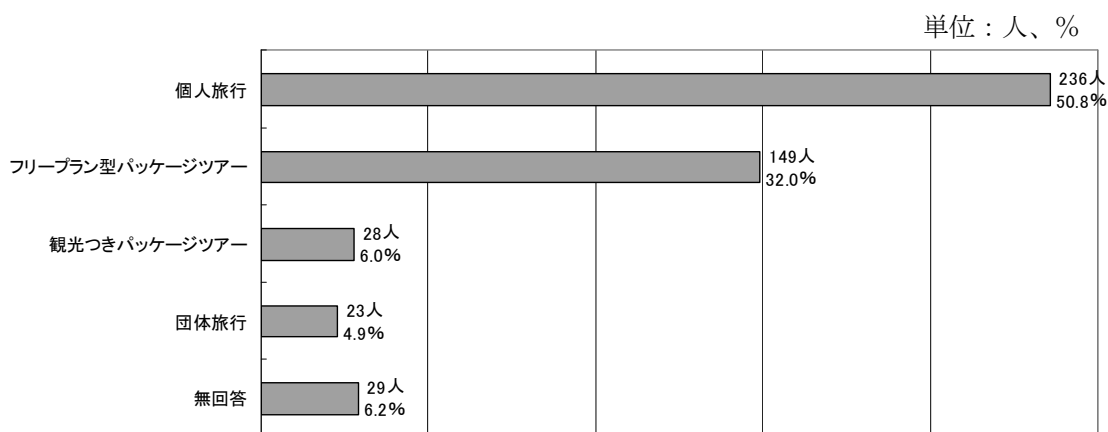
6. 旅行形態（個人旅行・団体旅行・フリープラン・パッケージツアー）

旅行形態では、「個人旅行」が 236 人(50.8%)、「フリープラン型パッケージツアー」が 149 人(32.0%)となっている、次いで、「観光つきのパッケージツアー」28 人(6.0%)、「団体旅行」23 人(4.9%)となっている。各人の自由な行動の取れる旅行形態が合わせて 385 人(82.8%)と大部分を占める。

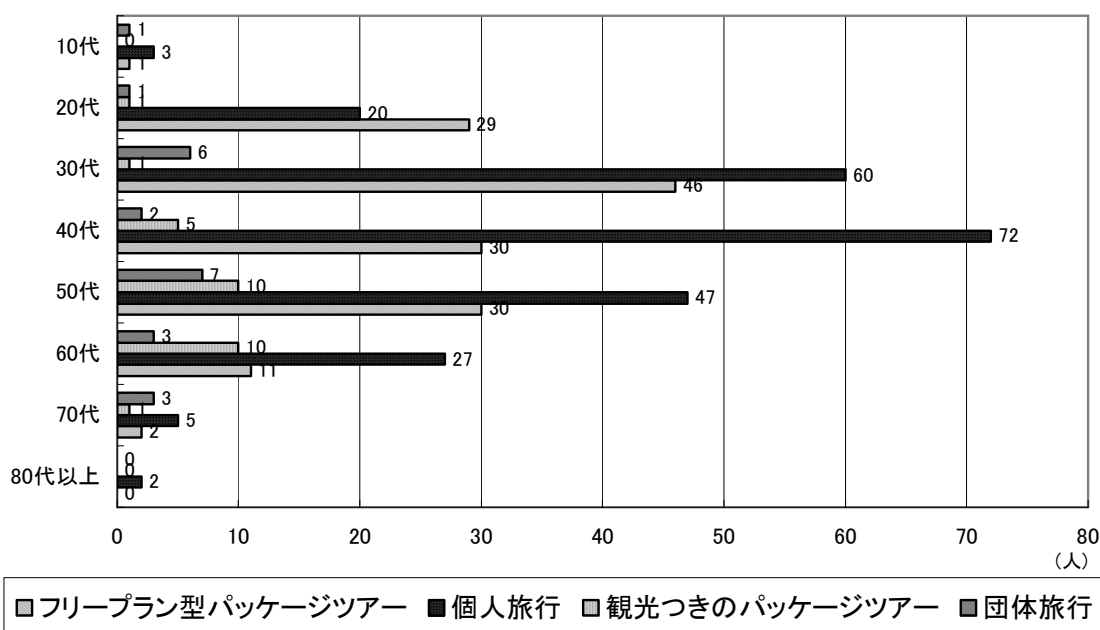
年代別では、「20 代」で「フリープラン型パッケージツアー」が最も高くなっているが、他の年代では「個人旅行」の割合が高い。

来訪回数別では、来訪回数が増加するに従い、「個人旅行」「フリープラン型パッケージツアー」の割合が高くなる傾向にある。

図表Ⅲ－6－1 旅行形態（グラフ）



図表Ⅲ－6－2 年代別旅行形態（グラフ）

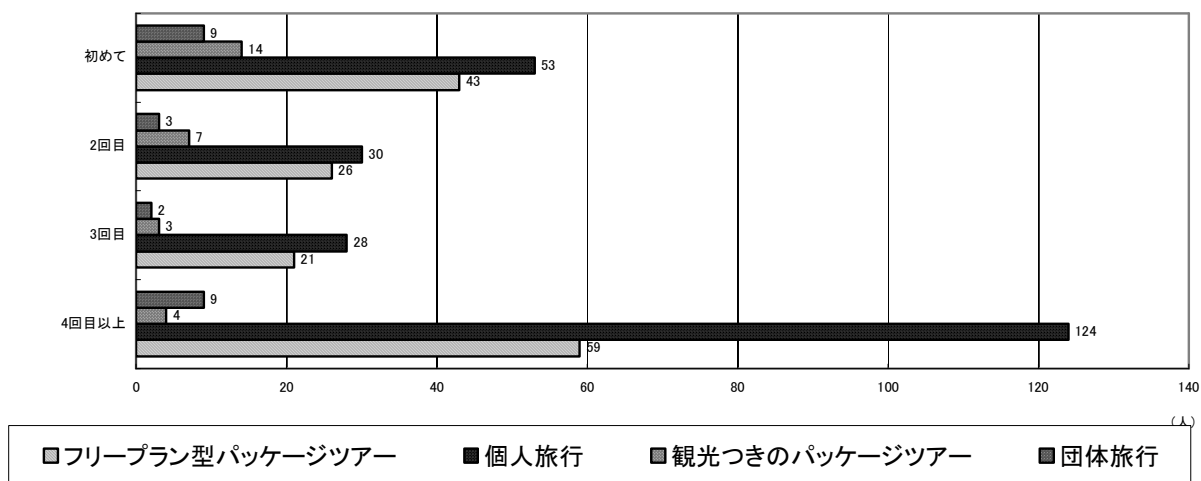


図表Ⅲ－6－3 年代別旅行形態

単位：人（上段）、％（下段）

年代	団体旅行	観光つきパッケージツアー	個人旅行	フリープラン型パッケージツアー	無回答	総計
10代	1	0	3	1	2	7
20代	1	1	20	29	3	54
30代	6	1	60	46	7	120
40代	2	5	72	30	5	114
50代	7	10	47	30	7	101
60代	3	10	27	11	4	55
70代	3	1	5	2	0	11
80代以上	0	0	2	0	0	2
無回答	0	0	0	0	1	1
総計	23	28	236	149	29	465
10代	4.3	0.0	1.3	0.7	6.9	1.5
20代	4.3	3.6	8.5	19.5	10.3	11.6
30代	26.1	3.6	25.4	30.9	24.1	25.8
40代	8.7	17.9	30.5	20.1	17.2	24.5
50代	30.4	35.7	19.9	20.1	24.1	21.7
60代	13.0	35.7	11.4	7.4	13.8	11.8
70代	13.0	3.6	2.1	1.3	0.0	2.4
80代以上	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.4
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	0.2
総計	4.9	6.0	50.8	32.0	6.2	100.0

図表Ⅲ－6－4 来訪回数別旅行形態（グラフ）



図表Ⅲ－6－5 来訪回数別旅行形態

単位：人（上段）、％（下段）

年代	団体旅行	観光つきパッケージツアー	個人旅行	フリープラン型パッケージツアー	無回答	総計
初めて	9	14	53	43	5	124
2回目	3	7	30	26	5	71
3回目	2	3	28	21	2	56
4回目以上	9	4	124	59	12	208
無回答	0	0	1	0	5	6
総計	23	28	236	149	29	465
初めて	39.1	50.0	22.5	28.9	17.2	26.7
2回目	13.0	25.0	12.7	17.4	17.2	15.3
3回目	8.7	10.7	11.9	14.1	6.9	12.0
4回目以上	39.1	14.3	52.5	39.6	41.4	44.7
無回答	0.0	0.0	0.4	0.0	17.2	1.3
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

7. 旅行期間

1) 旅行期間

旅行期間では、「2泊3日」が152人（32.7%）で最も多く、次いで「3泊4日」148人（31.8%）、「1泊2日」98人（11.2%）となっている。「2泊～4泊」の旅行期間と解答した方が300人（64.5%）を占める。

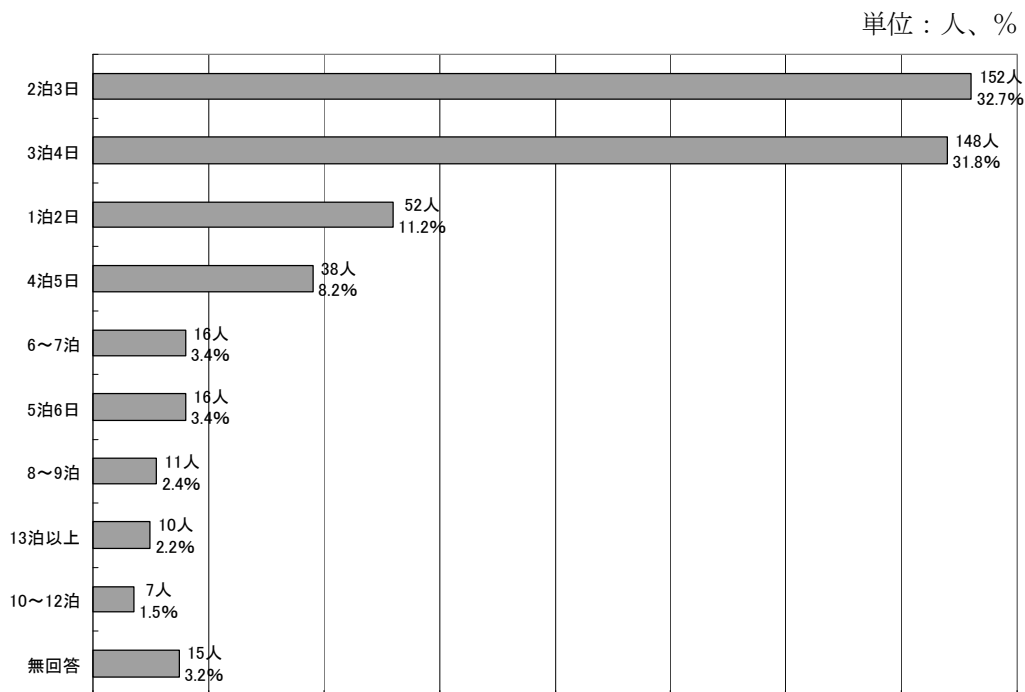
年代別でみると、各年代とも「2泊～4泊」の間の回答割合が高い。年齢が高齢化するに伴い旅行期間も長期化する傾向が若干見られる。

職業別にみても、「2泊～3泊」に回答が集中している。「会社員」では「1泊2日」も37人（16.3%）と高くなっており、業務による来訪の多さが伺われる。

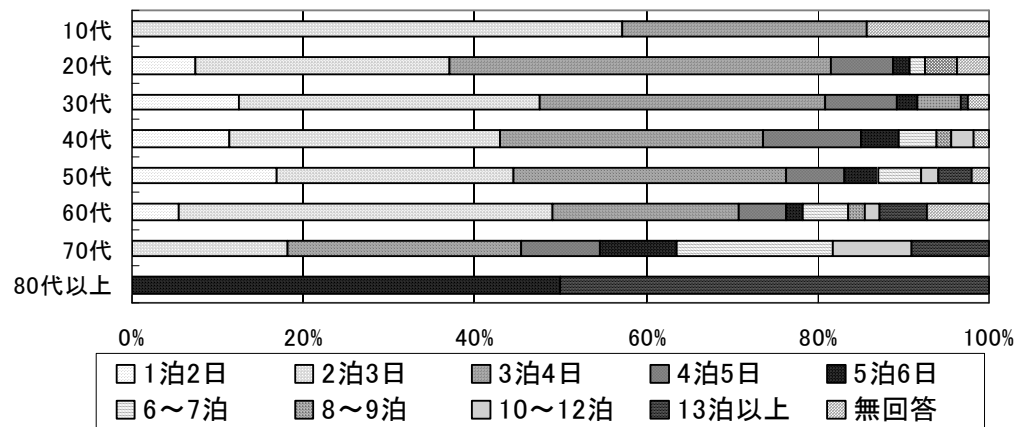
月別にみると、「8月」に旅行期間のばらつきが見られ、夏休みを利用した比較的長期的な滞在が行われている。

過去5年間の経年変化をみると、弱冠ではあるが6日以上旅行期間に増加傾向にあり、旅行期間の長期化が見受けられる。

図表Ⅲ－7－1 旅行期間の割合



図表Ⅲ－7－2 年代別旅行期間（グラフ）



図表Ⅲ－7－3 年代別旅行期間

単位：人（上段）、%（下段）

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答	総計
1泊2日	0	4	15	13	17	3	0	0	0	52
2泊3日	4	16	42	36	28	24	2	0	0	152
3泊4日	2	24	40	35	32	12	3	0	0	148
4泊5日	0	4	10	13	7	3	1	0	0	38
5泊6日	0	1	3	5	4	1	1	1	0	16
6～7泊	0	1	0	5	5	3	2	0	0	16
8～9泊	0	2	6	2	0	1	0	0	0	11
10～12泊	0	0	0	3	2	1	1	0	0	7
13泊以上	0	0	1	0	4	3	1	1	0	10
無回答	1	2	3	2	2	4	0	0	1	15
総計	7	54	120	114	101	55	11	2	1	465
1泊2日	0.0	7.4	12.5	11.4	16.8	5.5	0.0	0.0	0.0	11.2
2泊3日	57.1	29.6	35.0	31.6	27.7	43.6	18.2	0.0	0.0	32.7
3泊4日	28.6	44.4	33.3	30.7	31.7	21.8	27.3	0.0	0.0	31.8
4泊5日	0.0	7.4	8.3	11.4	6.9	5.5	9.1	0.0	0.0	8.2
5泊6日	0.0	1.9	2.5	4.4	4.0	1.8	9.1	50.0	0.0	3.4
6～7泊	0.0	1.9	0.0	4.4	5.0	5.5	18.2	0.0	0.0	3.4
8～9泊	0.0	3.7	5.0	1.8	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	2.4
10～12泊	0.0	0.0	0.0	2.6	2.0	1.8	9.1	0.0	0.0	1.5
13泊以上	0.0	0.0	0.8	0.0	4.0	5.5	9.1	50.0	0.0	2.2
無回答	14.3	3.7	2.5	1.8	2.0	7.3	0.0	0.0	100.0	3.2
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－7－4 職業別旅行期間

単位：人（上段）、%（下段）

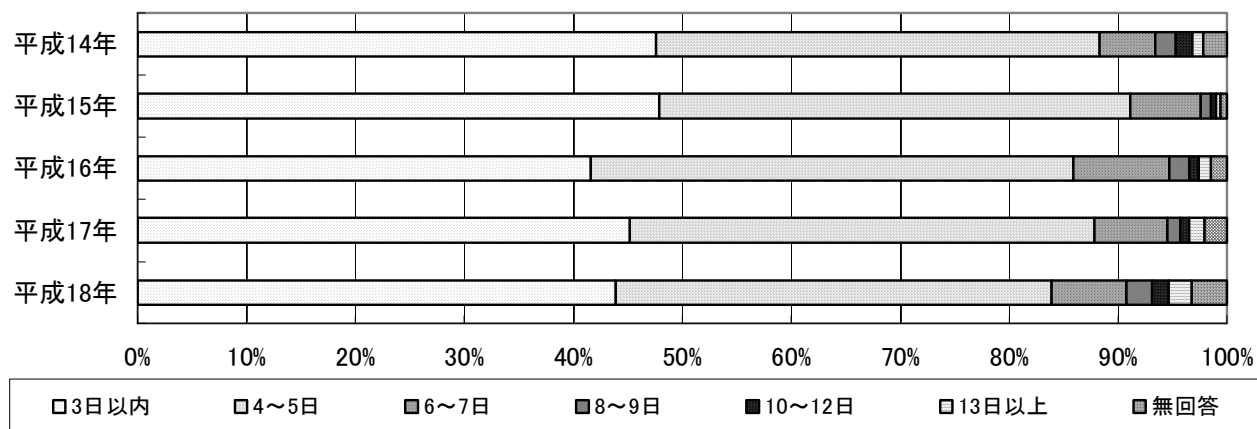
区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
1泊2日	37	4	4	0	2	0	2	1	2	0	52
2泊3日	76	21	10	0	2	8	20	8	7	0	152
3泊4日	73	22	12	1	2	2	20	10	4	2	148
4泊5日	22	6	3	0	0	1	4	0	2	0	38
5泊6日	10	1	2	0	0	0	1	2	0	0	16
6～7泊	2	1	2	0	0	1	6	2	1	1	16
8～9泊	3	5	1	0	0	0	1	1	0	0	11
10～12泊	0	1	0	2	1	0	0	3	0	0	7
13泊以上	1	0	0	1	0	0	0	7	1	0	10
無回答	3	1	0	0	1	1	3	1	2	3	15
総計	227	62	34	4	8	13	57	35	19	6	465
1泊2日	16.3	6.5	11.8	0.0	25.0	0.0	3.5	2.9	10.5	0.0	11.2
2泊3日	33.5	33.9	29.4	0.0	25.0	61.5	35.1	22.9	36.8	0.0	32.7
3泊4日	32.2	35.5	35.3	25.0	25.0	15.4	35.1	28.6	21.1	33.3	31.8
4泊5日	9.7	9.7	8.8	0.0	0.0	7.7	7.0	0.0	10.5	0.0	8.2
5泊6日	4.4	1.6	5.9	0.0	0.0	0.0	1.8	5.7	0.0	0.0	3.4
6～7泊	0.9	1.6	5.9	0.0	0.0	7.7	10.5	5.7	5.3	16.7	3.4
8～9泊	1.3	8.1	2.9	0.0	0.0	0.0	1.8	2.9	0.0	0.0	2.4
10～12泊	0.0	1.6	0.0	50.0	12.5	0.0	0.0	8.6	0.0	0.0	1.5
13泊以上	0.4	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	20.0	5.3	0.0	2.2
無回答	1.3	1.6	0.0	0.0	12.5	7.7	5.3	2.9	10.5	50.0	3.2
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－7－5 月別旅行期間

単位：人（上段）、％（下段）

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	無回答	総計
1泊2日	4	3	2	11	4	1	1	3	3	1	1	18	0	52
2泊3日	16	14	13	30	13	7	4	2	3	5	8	37	0	152
3泊4日	11	7	15	34	22	2	8	6	5	3	2	33	0	148
4泊5日	4	5	1	7	5	2	3	2	0	2	1	6	0	38
5泊6日	3	0	0	3	4	1	1	3	0	1	0	0	0	16
6～7泊	1	1	2	4	1	1	1	2	1	0	0	2	0	16
8～9泊	0	0	1	4	0	0	1	1	1	0	0	3	0	11
10～12泊	2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	7
13泊以上	2	1	4	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	10
無回答	1	3	1	8	0	1	0	0	0	1	0	0	0	15
総計	44	35	42	101	49	16	19	19	14	13	13	100	0	465
1泊2日	9.1	8.6	4.8	10.9	8.2	6.3	5.3	15.8	21.4	7.7	7.7	18.0		11.2
2泊3日	36.4	40.0	31.0	29.7	26.5	43.8	21.1	10.5	21.4	38.5	61.5	37.0		32.7
3泊4日	25.0	20.0	35.7	33.7	44.9	12.5	42.1	31.6	35.7	23.1	15.4	33.0		31.8
4泊5日	9.1	14.3	2.4	6.9	10.2	12.5	15.8	10.5	0.0	15.4	7.7	6.0		8.2
5泊6日	6.8	0.0	0.0	3.0	8.2	6.3	5.3	15.8	0.0	7.7	0.0	0.0		3.4
6～7泊	2.3	2.9	4.8	4.0	2.0	6.3	5.3	10.5	7.1	0.0	0.0	2.0		3.4
8～9泊	0.0	0.0	2.4	4.0	0.0	0.0	5.3	5.3	7.1	0.0	0.0	3.0		2.4
10～12泊	4.5	2.9	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0		1.5
13泊以上	4.5	2.9	9.5	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	1.0		2.2
無回答	2.3	8.6	2.4	7.9	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0		3.2
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		100.0

図表Ⅲ－7－6 旅行期間回答者比率の推移（グラフ）



図表Ⅲ－7－7 旅行期間回答者比率の推移（過去5年間）

単位：％

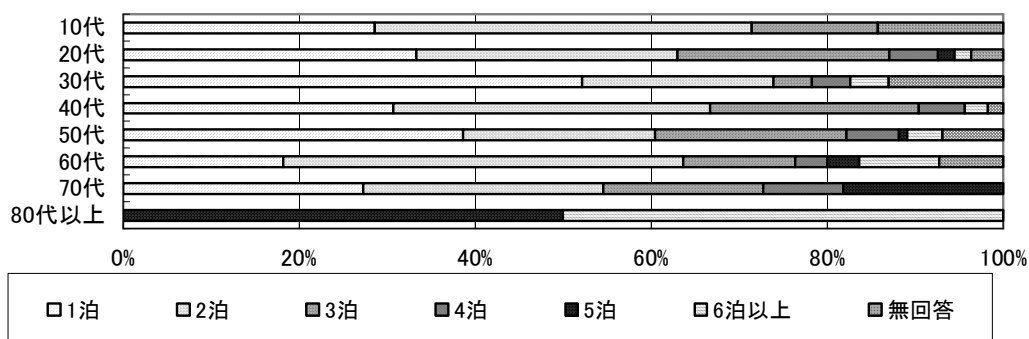
区分	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年度
3日以内	47.6	47.9	41.6	45.2	43.9
4～5日	40.7	43.2	44.3	42.7	40.0
6～7日	5.1	6.5	8.8	6.7	6.9
8～9日	1.9	0.9	1.8	1.2	2.4
10～12日	1.5	0.5	0.9	0.8	1.5
13日以上	1.0	0.4	1.1	1.4	2.2
無回答	2.2	0.6	1.5	2.1	3.2

2) 那覇市宿泊日数

沖縄旅行期間中の那覇市内での宿泊日数は「1泊」が最も多く 156 人 (33.5%)、次いで「2泊」148 人 (31.8%)、「3泊」92 人 (19.8%) であった。那覇市内での宿泊日数は「2泊」以内が 65.3%を占めている。

那覇市内での最長の宿泊数はその他（病気治療）目的の 80泊であった。

図表Ⅲ－7－8 年代別那覇市宿泊日数（グラフ）



図表Ⅲ－7－9 年代別那覇市宿泊日数

単位：人（上段）、%（下段）

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答	総計
1泊	2	18	49	35	39	10	3	0	0	156
2泊	3	16	38	41	22	25	3	0	0	148
3泊	1	13	20	27	22	7	2	0	0	92
4泊	0	3	6	6	6	2	1	0	0	24
5泊	0	1	2	0	1	2	2	1	0	9
6泊以上	0	1	1	3	4	5	0	1	0	15
無回答	1	2	4	2	7	4	0	0	1	21
総計	7	54	120	114	101	55	11	2	1	465
1泊	28.6	33.3	40.8	30.7	38.6	18.2	27.3	0.0	0.0	33.5
2泊	42.9	29.6	31.7	36.0	21.8	45.5	27.3	0.0	0.0	31.8
3泊	14.3	24.1	16.7	23.7	21.8	12.7	18.2	0.0	0.0	19.8
4泊	0.0	5.6	5.0	5.3	5.9	3.6	9.1	0.0	0.0	5.2
5泊	0.0	1.9	1.7	0.0	1.0	3.6	18.2	50.0	0.0	1.9
6泊以上	0.0	1.9	0.8	2.6	4.0	9.1	0.0	50.0	0.0	3.2
無回答	14.3	3.7	3.3	1.8	6.9	7.3	0.0	0.0	100.0	4.5
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表Ⅲ－7－10 職業別那覇市宿泊日数

単位：人（上段）、%（下段）

区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
1泊	88	16	11	1	2	4	17	7	7	3	156
2泊	71	23	10	0	3	7	17	10	7	0	148
3泊	45	15	8	2	1	1	15	4	1	0	92
4泊	13	5	2	0	0	0	3	0	1	0	24
5泊	2	1	1	0	0	0	0	5	0	0	9
6泊以上	3	1	2	0	0	0	2	6	1	0	15
無回答	5	1	0	1	2	1	3	3	2	3	21
総計	227	62	34	4	8	13	57	35	19	6	465
1泊	38.8	25.8	32.4	25.0	25.0	30.8	29.8	20.0	36.8	50.0	33.5
2泊	31.3	37.1	29.4	0.0	37.5	53.8	29.8	28.6	36.8	0.0	31.8
3泊	19.8	24.2	23.5	50.0	12.5	7.7	26.3	11.4	5.3	0.0	19.8
4泊	5.7	8.1	5.9	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	5.3	0.0	5.2
5泊	0.9	1.6	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	1.9
6泊以上	1.3	1.6	5.9	0.0	0.0	0.0	3.5	17.1	5.3	0.0	3.2
無回答	2.2	1.6	0.0	25.0	25.0	7.7	5.3	8.6	10.5	50.0	4.5
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

8. 那覇市内における観光消費額

「那覇市内だけで支出した一人当たりの費用（パッケージに含まれる料金を除く）」については、以下のようになっている。（一人当たりの平均消費額は、10 ページの『図表Ⅱ-7 観光客の一人当たり消費額内訳』参照）

○交通費は、「5 千円未満」の回答者が 200 人（43.0%）と最も多く、次いで「5 千円以上 1 万円未満」が 58 人（12.5%）となっている。一人当たりの平均消費額は 7,172 円で前年より 214 円増加した。

○みやげ品費は、「1 万円以上 2 万円未満」の回答者が 109 人（23.4%）と最も多くなっている。次いで、「5 千円未満」90 人（19.4%）、「5 千円以上 1 万円未満」62 人（13.3%）となっている。

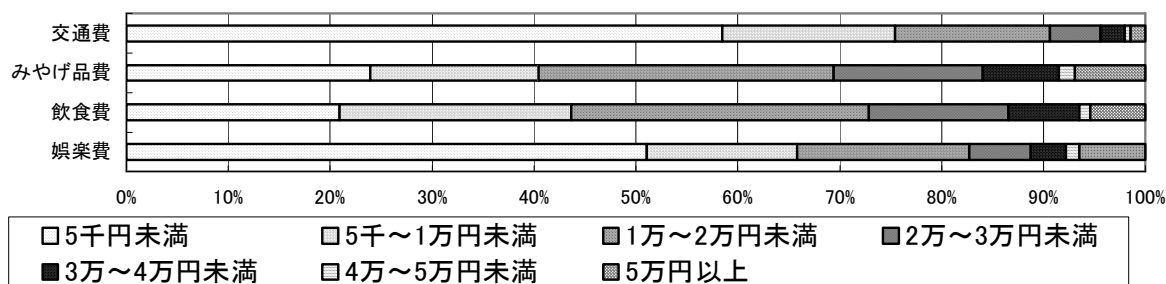
来訪回数別でみると、「初めて」「4 回目以上」の回答者が「5 千円未満」で他と比較して低い結果となった。一人当たりの平均消費額は 16,093 円で前年と比較して 1,183 円減少した。

○飲食費は、「1 万円以上 2 万円未満」が 113 人（24.3%）と最も多く、次いで「5 千円以上 1 万円未満」88 人（18.9%）、「5 千円未満」81 人（17.4%）となった。

○娯楽費は「5 千円未満」が 118 人（25.4%）と最も多く、次いで「1 万円以上 2 万円未満」39 人（8.4%）、「5 千円以上 1 万円未満」34 人（7.3%）となった。

○那覇市内における宿泊費は「1 万円以上 2 万円未満」が 67 人（29.0%）と最も多く、次いで「5 千円以上 1 万円未満」47 人（20.3%）、「2 万円以上 3 万円未満」46 人（19.9%）となっている。1 泊当りの宿泊費は 9,010 円で前年と比較して 76 円の若干の減少となった。

図表Ⅲ-8-1 那覇市内における観光消費額（グラフ）



図表Ⅲ-8-2 那覇市内における観光消費額（全旅行期間）

単位：人（上段）、%（下段）

区分	5千円未満	5千～1万円未満	1万～2万円未満	2万～3万円未満	3万～4万円未満	4万～5万円未満	5万円以上	無回答	総計
交通費	200	58	52	17	8	2	5	123	465
みやげ品費	90	62	109	55	28	6	26	89	465
飲食費	81	88	113	53	27	4	21	78	465
娯楽費	118	34	39	14	8	3	15	234	465
交通費	43.0	12.5	11.2	3.7	1.7	0.4	1.1	26.5	100.0
みやげ品費	19.4	13.3	23.4	11.8	6.0	1.3	5.6	19.1	100.0
飲食費	17.4	18.9	24.3	11.4	5.8	0.9	4.5	16.8	100.0
娯楽費	25.4	7.3	8.4	3.0	1.7	0.6	3.2	50.3	100.0

図表Ⅲ－8－3 訪問回数別観光消費額（回答者数）

単位：人

区分	来県回数	5千円未満	5千～1万円未満	1万～2万円未満	2万～3万円未満	3万～4万円未満	4万～5万円未満	5万円以上	無回答	総計
交通費	初めて	56	13	12	5	1	0	0	37	124
	2回目	32	8	5	2	1	0	0	23	71
	3回目	20	10	9	1	0	0	0	16	56
	4回目以上	90	27	25	9	6	2	5	44	208
	無回答	2	0	1	0	0	0	0	3	6
	総計	200	58	52	17	8	2	5	123	465
みやげ品費	初めて	26	20	30	13	6	2	8	19	124
	2回目	6	12	13	8	9	0	5	18	71
	3回目	9	3	19	9	0	1	5	10	56
	4回目以上	47	27	47	25	13	3	8	38	208
	無回答	2	0	0	0	0	0	0	4	6
	総計	90	62	109	55	28	6	26	89	465
飲食費	初めて	20	29	28	13	9	0	1	24	124
	2回目	14	8	19	8	2	0	4	16	71
	3回目	8	8	16	10	2	2	3	7	56
	4回目以上	37	43	50	21	14	2	13	28	208
	無回答	2	0	0	1	0	0	0	3	6
	総計	81	88	113	53	27	4	21	78	465
娯楽費	初めて	31	8	14	2	3	0	4	62	124
	2回目	19	5	6	3	1	1	1	35	71
	3回目	17	4	5	3	2	0	0	25	56
	4回目以上	50	16	14	6	2	1	10	109	208
	無回答	1	1	0	0	0	1	0	3	6
	総計	118	34	39	14	8	3	15	234	465

図表Ⅲ－8－4 訪問回数別観光消費額（回答比率）

単位：％

区分	来県回数	5千円未満	5千～1万円未満	1万～2万円未満	2万～3万円未満	3万～4万円未満	4万～5万円未満	5万円以上	総計
交通費	初めて	64.4	14.9	13.8	5.7	1.1	0.0	0.0	100.0
	2回目	66.7	16.7	10.4	4.2	2.1	0.0	0.0	100.0
	3回目	50.0	25.0	22.5	2.5	0.0	0.0	0.0	100.0
	4回目以上	54.9	16.5	15.2	5.5	3.7	1.2	3.0	100.0
	無回答	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	総計	58.5	17.0	15.2	5.0	2.3	0.6	1.5	100.0
みやげ品費	初めて	24.8	19.0	28.6	12.4	5.7	1.9	7.6	100.0
	2回目	11.3	22.6	24.5	15.1	17.0	0.0	9.4	100.0
	3回目	19.6	6.5	41.3	19.6	0.0	2.2	10.9	100.0
	4回目以上	27.6	15.9	27.6	14.7	7.6	1.8	4.7	100.0
	無回答	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	総計	23.9	16.5	29.0	14.6	7.4	1.6	6.9	100.0
飲食費	初めて	20.0	29.0	28.0	13.0	9.0	0.0	1.0	100.0
	2回目	25.5	14.5	34.5	14.5	3.6	0.0	7.3	100.0
	3回目	16.3	16.3	32.7	20.4	4.1	4.1	6.1	100.0
	4回目以上	20.6	23.9	27.8	11.7	7.8	1.1	7.2	100.0
	無回答	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	100.0
	総計	20.9	22.7	29.2	13.7	7.0	1.0	5.4	100.0
娯楽費	初めて	50.0	12.9	22.6	3.2	4.8	0.0	6.5	100.0
	2回目	52.8	13.9	16.7	8.3	2.8	2.8	2.8	100.0
	3回目	54.8	12.9	16.1	9.7	6.5	0.0	0.0	100.0
	4回目以上	50.5	16.2	14.1	6.1	2.0	1.0	10.1	100.0
	無回答	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	100.0
	総計	51.1	14.7	16.9	6.1	3.5	1.3	6.5	100.0

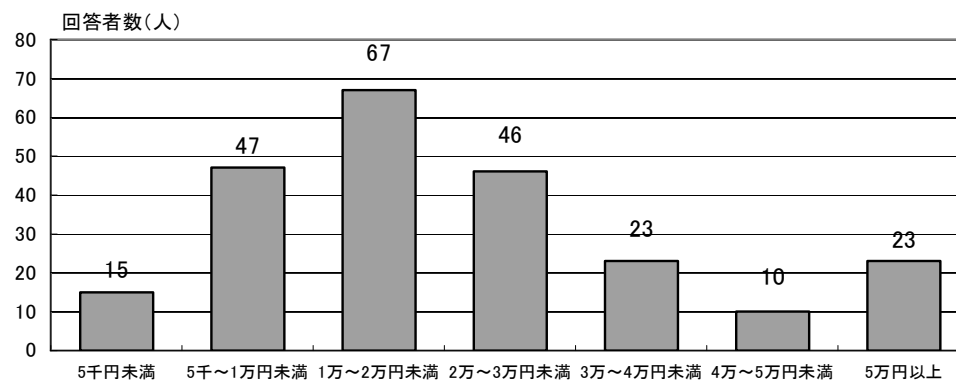
注：消費額の構成比は、有効回答数から本設問の無回答を除いた数値を分母として算出

図表Ⅲ－8－5 那覇市における宿泊費（1人当り）

単位：人：（上段）、％（下段）

区分	5千円未満	5千～1万円未満	1万～2万円未満	2万～3万円未満	3万～4万円未満	4万～5万円未満	5万円以上	無回答	総計
人数	15	47	67	46	23	10	23	234	465
構成比	6.5	20.3	29.0	19.9	10.0	4.3	10.0	－	100.0

図表Ⅲ－8－6 那覇市における宿泊費

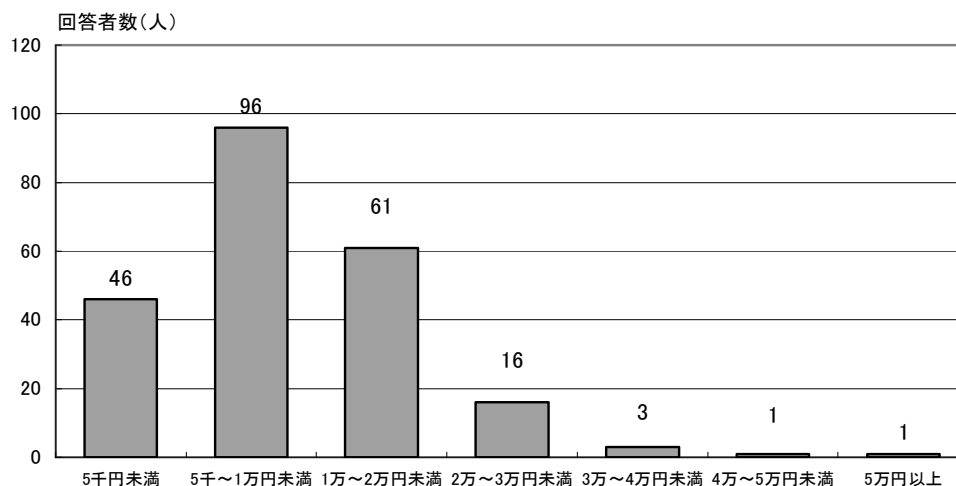


図表Ⅲ－8－7 那覇市における宿泊費（1泊当り）

単位：人：（上段）、％（下段）

区分	5千円未満	5千～1万円未満	1万～2万円未満	2万～3万円未満	3万～4万円未満	4万～5万円未満	5万円以上	無回答	総計
人数	46	96	61	16	3	1	1	241	465
構成比	20.5	42.9	27.2	7.1	1.3	0.4	0.4	－	100.0

図表Ⅲ－8－8 那覇市における宿泊費（1泊当り）



9. 那覇市内での移動手段

那覇市内での移動手段は「レンタカー」を利用した方が最も多く 233 人（50.1%）で、次いで「モノレール」196 人（42.2%）、「タクシー」155 人（33.3%）、「路線バス」68 人（14.6%）となっている。沖縄観光はレンタカーの利用が増加しているが、那覇市内での移動は「モノレール」や「タクシー」等の公共交通機関の利用も多くなっている。那覇市の観光は、レンタカーと公共交通機関を組み合わせで行われている。

年代別の移動手段でみると、「20 代」「30 代」「40 代」「50 代」でレンタカーの利用率が高い。「40 代」で「レンタカー」「モノレール」の利用率が同数となり、それ以降では「タクシー」「モノレール」の利用率が高くなる。

現在は個人旅行が中心であり、カーナビの普及やレンタカー付の旅行商品によって「レンタカー」の需要が高いが、今後は更なる高齢の観光客の増加が見込まれるため移動手段の変化に注意しなければならない。

図表Ⅲ－9－1 年代別移動手段（複数回答有）

単位：人：（上段）、%（下段）

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答	総計
路線バス	2	5	11	17	14	14	4	1	0	68
貸切バス	1	4	5	6	8	14	1	0	0	39
タクシー	2	9	39	42	37	20	4	2	0	155
レンタカー	4	40	67	57	48	14	3	0	0	233
モノレール	3	20	52	57	31	27	4	2	0	196
友人・知人の車	1	1	4	12	12	4	2	0	0	36
その他	0	2	5	5	6	5	1	0	0	24
無回答	0	0	2	0	1	1	0	0	1	5
有効回答数	7	54	120	114	101	55	11	2	1	465
路線バス	28.6	9.3	9.2	14.9	13.9	25.5	36.4	50.0	0.0	14.6
貸切バス	14.3	7.4	4.2	5.3	7.9	25.5	9.1	0.0	0.0	8.4
タクシー	28.6	16.7	32.5	36.8	36.6	36.4	36.4	100.0	0.0	33.3
レンタカー	57.1	74.1	55.8	50.0	47.5	25.5	27.3	0.0	0.0	50.1
モノレール	42.9	37.0	43.3	50.0	30.7	49.1	36.4	100.0	0.0	42.2
友人・知人の車	14.3	1.9	3.3	10.5	11.9	7.3	18.2	0.0	0.0	7.7
その他	0.0	3.7	4.2	4.4	5.9	9.1	9.1	0.0	0.0	5.2
無回答	0.0	0.0	1.7	0.0	1.0	1.8	0.0	0.0	100.0	1.1

図表Ⅲ－9－2 来訪回数別移動手段（複数回答有）

単位：人：（上段）、%（下段）

区分	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無回答	総計
路線バス	15	6	15	31	1	68
貸切バス	16	11	4	8	0	39
タクシー	41	21	16	75	2	155
レンタカー	74	35	32	91	1	233
モノレール	51	24	27	93	1	196
友人・知人の車	4	1	2	29	0	36
その他	3	7	4	10	0	24
無回答	0	1	0	1	3	5
路線バス	12.1	8.5	26.8	14.9	16.7	14.6
貸切バス	12.9	15.5	7.1	3.8	0.0	8.4
タクシー	33.1	29.6	28.6	36.1	33.3	33.3
レンタカー	59.7	49.3	57.1	43.8	16.7	50.1
モノレール	41.1	33.8	48.2	44.7	16.7	42.2
友人・知人の車	3.2	1.4	3.6	13.9	0.0	7.7
その他	2.4	9.9	7.1	4.8	0.0	5.2
無回答	0.0	1.4	0.0	0.5	50.0	1.1
有効回答数	124	71	56	208	6	465

10. 旅行コース

1) 宿泊ルート

回答者の宿泊ルート（那覇市内、那覇市以外の沖縄本島、本島周辺離島、宮古・八重山）についての設問では、「那覇市内のみ宿泊」がもっとも多く 279 人（60.0%）であった。次いで「本島内（那覇以外）宿泊→那覇宿泊」が 67 人（14.4%）、「那覇宿泊→本島内（那覇以外）宿泊」が 32 人（6.9%）、となっている。

旅行期間別の宿泊ルートでは、旅行期間が「1～3泊」までは「那覇のみ宿泊」の回答割合が 50%以上を占めるが、「4泊」以上の滞在では那覇以外にも宿泊した割合が高くなる。また、「13日以上」で「那覇のみ宿泊」も 60.0%あり、ドミトリー等の宿泊施設の多様化と、那覇を拠点として周辺地域に足を伸ばすような観光形態が生まれていると考えられる。

「2泊3日」では「那覇のみ宿泊」が 108 人（71.1%）、「本島内（那覇以外宿泊）→那覇宿泊」が 26 人（17.1%）となり、本島内の観光が主となっているが、宿泊数が増えるに伴い、那覇以外での宿泊が見受けられ、那覇を起点に周辺離島まで足を伸ばすという宿泊ルートが見られる。

図表Ⅲ－10－1 宿泊ルート

単位：人、%

区分	回答数	構成比
那覇のみ宿泊	279	60.0
本島内（那覇以外）宿泊→那覇宿泊	67	14.4
那覇宿泊→本島内（那覇以外）宿泊	32	6.9
那覇宿泊→本島内（那覇以外）宿泊→那覇宿泊	17	3.7
宮古・八重山宿泊→那覇宿泊	16	3.4
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊	9	1.9
那覇宿泊→宮古・八重山宿泊	5	1.1
本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	4	0.9
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	3	0.6
その他	10	2.2
無回答	23	4.9
総計	465	100.0

図表Ⅲ－10－2 旅行期間別宿泊ルート

単位：人：(上段)、%（下段）

区分	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4～5泊	6～7泊	8～9泊	10～12泊	13泊以上	無回答	総計
那覇のみ宿泊	51	108	79	23	6	1	1	6	4	279
本島内（那覇以外）宿泊→那覇宿泊	0	26	29	10	1	1	0	0	0	67
那覇宿泊→本島内（那覇以外）宿泊	0	13	11	3	2	1	1	0	1	32
那覇宿泊→本島内（那覇以外）宿泊→那覇宿泊	0	0	11	2	2	1	1	0	0	17
宮古・八重山宿泊→那覇宿泊	0	1	9	5	0	1	0	0	0	16
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊	0	0	1	3	0	2	2	1	0	9
那覇宿泊→宮古・八重山宿泊	0	0	2	1	1	1	0	0	0	5
本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	0	0	2	1	0	1	0	0	0	4
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	0	0	0	2	1	0	0	0	0	3
その他	0	1	1	3	3	1	0	0	1	10
無回答	1	3	3	1	0	1	2	3	9	23
総計	52	152	148	54	16	11	7	10	15	465
那覇のみ宿泊	98.1	71.1	53.4	42.6	37.5	9.1	14.3	60.0	26.7	60.0
本島内（那覇以外）宿泊→那覇宿泊	0.0	17.1	19.6	18.5	6.3	9.1	0.0	0.0	0.0	14.4
那覇宿泊→本島内（那覇以外）宿泊	0.0	8.6	7.4	5.6	12.5	9.1	14.3	0.0	6.7	6.9
那覇宿泊→本島内（那覇以外）宿泊→那覇宿泊	0.0	0.0	7.4	3.7	12.5	9.1	14.3	0.0	0.0	3.7
宮古・八重山宿泊→那覇宿泊	0.0	0.7	6.1	9.3	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	3.4
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊	0.0	0.0	0.7	5.6	0.0	18.2	28.6	10.0	0.0	1.9
那覇宿泊→宮古・八重山宿泊	0.0	0.0	1.4	1.9	6.3	9.1	0.0	0.0	0.0	1.1
本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	0.0	0.0	1.4	1.9	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.9
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	0.0	0.0	0.0	3.7	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6
その他	0.0	0.7	0.7	5.6	18.8	9.1	0.0	0.0	6.7	2.2
無回答	1.9	2.0	2.0	1.9	0.0	9.1	28.6	30.0	60.0	4.9
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

2) 観光ルート

滞在中に訪れた観光地は、那覇市内では「国際通り周辺」が 364 人（78.3%）と最も多く、次いで「首里城」が 245 人（52.7%）、「牧志公設市場」201 人（43.2%）、「DFS」173 人（37.2%）となっており、この動向は昨年と同様である。

訪れた観光客が少ない観光地は、「福州園」21 人（4.5%）、「てんぶす那覇」22 人（4.7%）、「伝統工芸館」26 人（5.6%）、「識名園」33 人（7.1%）、「波の上ビーチ」40 人（8.6%）（有効回答数の 10%以下を選出）となっている。

男女別に訪れた観光地をみると、男性では「国際通り」が 209 人（73.6%）、「首里城」141 人（49.6%）、「牧志公設市場」112 人（39.4%）「DFS」98 人（34.5%）となっている。女性では、「国際通り」153 人（85.5%）、「首里城」103 人（57.5%）、「牧志公設市場」89 人（49.7%）、「DFS」74 人（41.3%）となっている。

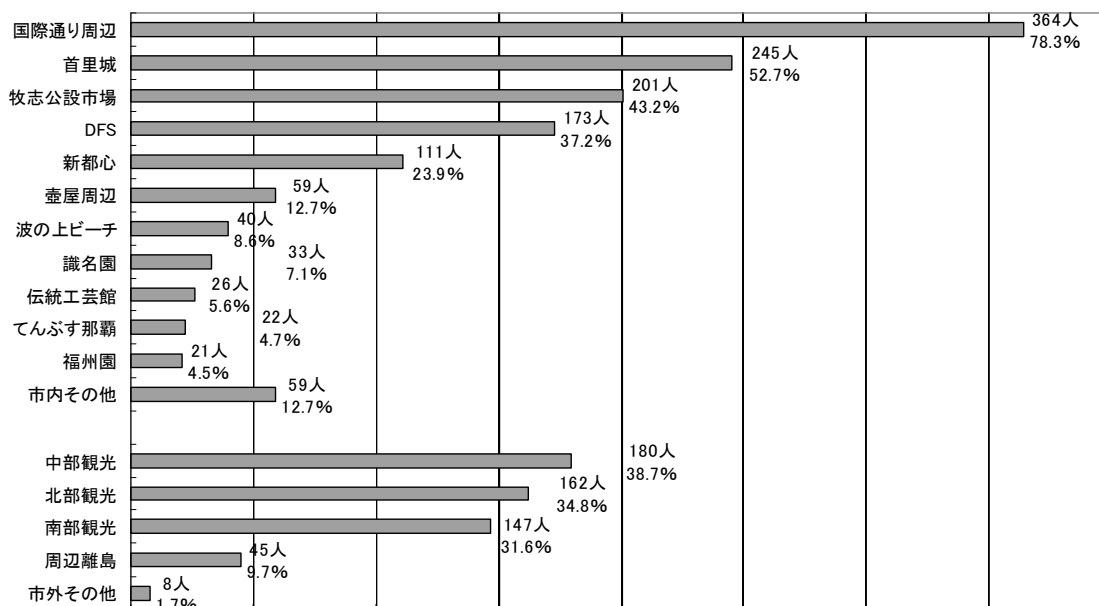
年代別に訪れた観光地をみると、各年代でも「国際通り周辺」が最も高く、次に割合が高いのが「40 代」では「牧志公設市場」、「40 代」以外では「首里城」となっている。「DFS」は「10 代」4 人（57.1%）、「20 代」28 人（51.9%）、「30 代」50 人（41.7%）、「40 代」52 人（45.6%）と高い割合を示す。

来訪回数別でみると、「首里城」は「初めて」100 人（80.6%）と最も高い割合を示すが、沖縄への来訪回数が多くなるにつれて減少する。「国際通り周辺」は全ての来訪回数において高い割合を示しており、那覇市の中心的な観光地としての高い知名度が伺われる。

時間帯別でみると、「首里城」と「識名園」では「午前」「午後」がほぼ同率でそれぞれ 35～40%程度を占めている。「国際通り周辺」は「夕方以降」がもっとも多く 141 人（38.7%）、「牧志公設市場」は「午後」「夕方以降」がそれぞれ 57 人（28.5%）、51 人（25.4%）となっている。「新都心」では、「午後」が最も多く 34 人（30.6%）、「壺屋周辺」「福州園」ではそれぞれ 31 人（52.5%）、11 人（52.4%）と半数以上が「午後」に訪れている。「てんぶす那覇」では、「夕方以降」がもっとも多く 9 人（40.9%）、「伝統工芸館」は「午後」が最も多く 10 人（38.5%）、「波の上ビーチ」は「午前」が多く 15 人（37.5%）、「DFS」では「午後」「夕方以降」が多くなっており、それぞれ 55 人（31.8%）、47 人（27.2%）となっている。

図表Ⅲ－10－3 観光コース回答者数（グラフ）

単位：人、%



図表Ⅲ－10－4 男女別観光コース（複数回答有）

単位：人：（上段）、％（下段）

	那 覇 市 内												那 覇 市 外					有効 回答数
	首 里 城	識 名 園	国 際 通 り 周 辺	牧 志 公 設 市 場	新 都 心	壺 屋 周 辺	福 州 園	て ん ぶ す 那 覇	伝 統 工 芸 館	波 の 上 ビ ー チ	D F S	市 内 そ の 他	北 部 観 光	中 部 観 光	南 部 観 光	周 辺 離 島	市 外 そ の 他	
男	141	20	209	112	72	34	13	15	15	25	98	38	96	107	93	28	5	284
女	103	12	153	89	38	25	8	7	11	15	74	21	65	72	53	17	3	179
無回答	1	1	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	2
総計	245	33	364	201	111	59	21	22	26	40	173	59	162	180	147	45	8	465
男	49.6	7.0	73.6	39.4	25.4	12.0	4.6	5.3	5.3	8.8	34.5	13.4	33.8	37.7	32.7	9.9	1.8	－
女	57.5	6.7	85.5	49.7	21.2	14.0	4.5	3.9	6.1	8.4	41.3	11.7	36.3	40.2	29.6	9.5	1.7	－
無回答	50.0	50.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	－
総計	52.7	7.1	78.3	43.2	23.9	12.7	4.5	4.7	5.6	8.6	37.2	12.7	34.8	38.7	31.6	9.7	1.7	－

回答割合＝回答数÷有効回答数

図表Ⅲ－10－5 年代別観光コース（複数回答有）

単位：人：（上段）、％（下段）

	那 覇 市 内												那 覇 市 外					有効 回答数
	首 里 城	識 名 園	国 際 通 り 周 辺	牧 志 公 設 市 場	新 都 心	壺 屋 周 辺	福 州 園	て ん ぶ す 那 覇	伝 統 工 芸 館	波 の 上 ビ ー チ	D F S	市 内 そ の 他	北 部 観 光	中 部 観 光	南 部 観 光	周 辺 離 島	市 外 そ の 他	
10代	5	0	6	0	1	0	1	0	0	1	4	0	1	1	2	1	0	7
20代	28	3	47	18	12	5	1	2	2	3	28	6	21	24	17	3	1	54
30代	57	2	93	54	27	14	5	5	4	8	50	13	44	40	29	11	2	120
40代	53	6	94	55	34	19	6	7	5	13	52	19	35	44	36	16	1	114
50代	54	9	72	39	20	6	2	2	5	10	23	11	33	41	31	9	2	101
60代	39	11	42	27	15	12	6	4	8	5	13	6	25	25	25	4	1	55
70代	8	2	9	7	1	3	0	1	2	0	3	4	3	5	6	1	1	11
80代以上	1	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
総計	245	33	364	201	111	59	21	22	26	40	173	59	162	180	147	45	8	465
10代	71.4	0.0	85.7	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	57.1	0.0	14.3	14.3	28.6	14.3	0.0	－
20代	51.9	5.6	87.0	33.3	22.2	9.3	1.9	3.7	3.7	5.6	51.9	11.1	38.9	44.4	31.5	5.6	1.9	－
30代	47.5	1.7	77.5	45.0	22.5	11.7	4.2	4.2	3.3	6.7	41.7	10.8	36.7	33.3	24.2	9.2	1.7	－
40代	46.5	5.3	82.5	48.2	29.8	16.7	5.3	6.1	4.4	11.4	45.6	16.7	30.7	38.6	31.6	14.0	0.9	－
50代	53.5	8.9	71.3	38.6	19.8	5.9	2.0	2.0	5.0	9.9	22.8	10.9	32.7	40.6	30.7	8.9	2.0	－
60代	70.9	20.0	76.4	49.1	27.3	21.8	10.9	7.3	14.5	9.1	23.6	10.9	45.5	45.5	45.5	7.3	1.8	－
70代	72.7	18.2	81.8	63.6	9.1	27.3	0.0	9.1	18.2	0.0	27.3	36.4	27.3	45.5	54.5	9.1	9.1	－
80代以上	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	－
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	－
総計	52.7	7.1	78.3	43.2	23.9	12.7	4.5	4.7	5.6	8.6	37.2	12.7	34.8	38.7	31.6	9.7	1.7	－

回答割合＝回答数÷有効回答数

図表Ⅲ－10－6 来訪回数別観光コース（複数回答有）

単位：人：（上段）、％（下段）

	那 覇 市 内												那 覇 市 外					有効 回答数
	首 里 城	識 名 園	国 際 通 り 周 辺	牧 志 公 設 市 場	新 都 心	壺 屋 周 辺	福 州 園	て ん ぶ す 那 覇	伝 統 工 芸 館	波 の 上 ビ ー チ	D F S	市 内 そ の 他	北 部 観 光	中 部 観 光	南 部 観 光	周 辺 離 島	市 外 そ の 他	
初めて	100	9	101	48	16	11	5	4	6	9	49	17	50	62	44	7	1	124
2回目	42	7	63	33	11	7	0	3	3	6	28	9	26	27	30	13	0	71
3回目	32	2	45	25	19	12	3	2	3	3	30	5	18	28	24	5	3	56
4回目以上	70	14	153	94	63	28	12	13	14	21	66	28	66	62	48	20	4	208
無回答	1	1	2	1	2	1	1	0	0	1	0	0	2	1	1	0	0	6
総計	245	33	364	201	111	59	21	22	26	40	173	59	162	180	147	45	8	465
初めて	80.6	7.3	81.5	38.7	12.9	8.9	4.0	3.2	4.8	7.3	39.5	13.7	40.3	50.0	35.5	5.6	0.8	-
2回目	59.2	9.9	88.7	46.5	15.5	9.9	0.0	4.2	4.2	8.5	39.4	12.7	36.6	38.0	42.3	18.3	0.0	-
3回目	57.1	3.6	80.4	44.6	33.9	21.4	5.4	3.6	5.4	5.4	53.6	8.9	32.1	50.0	42.9	8.9	5.4	-
4回目以上	33.7	6.7	73.6	45.2	30.3	13.5	5.8	6.3	6.7	10.1	31.7	13.5	31.7	29.8	23.1	9.6	1.9	-
無回答	16.7	16.7	33.3	16.7	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0	-
総計	52.7	7.1	78.3	43.2	23.9	12.7	4.5	4.7	5.6	8.6	37.2	12.7	34.8	38.7	31.6	9.7	1.7	-

回答割合＝回答数÷有効回答数

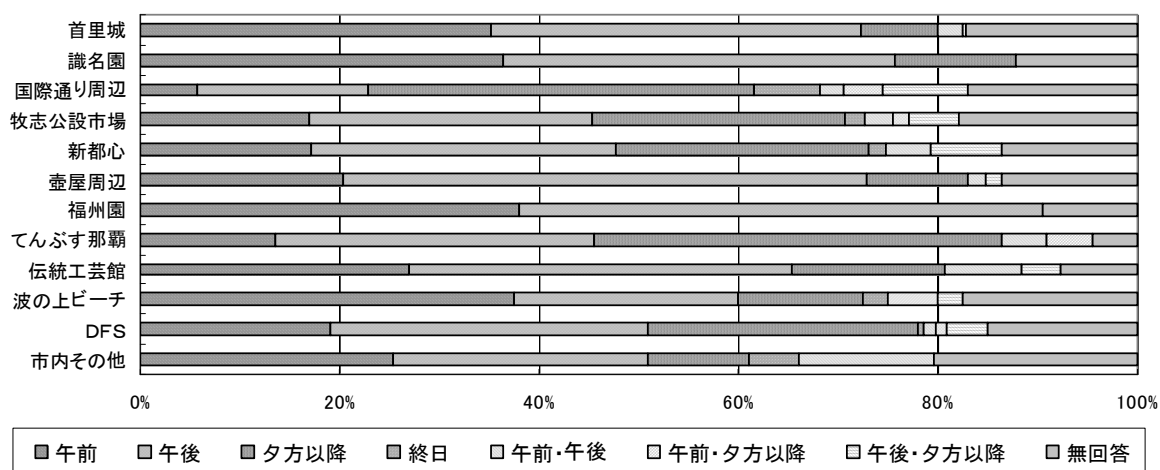
図表Ⅲ－10－7 月別観光コース（複数回答有）

単位：人：（上段）、％（下段）

	那 覇 市 内												那 覇 市 外					有効 回答数
	首 里 城	識 名 園	国 際 通 り 周 辺	牧 志 公 設 市 場	新 都 心	壺 屋 周 辺	福 州 園	て ん ぶ す 那 覇	伝 統 工 芸 館	波 の 上 ビ ー チ	D F S	市 内 そ の 他	北 部 観 光	中 部 観 光	南 部 観 光	周 辺 離 島	市 外 そ の 他	
1月	22	2	34	24	17	11	3	3	4	4	16	5	20	21	18	6	1	44
2月	23	5	25	18	12	8	4	3	7	4	15	5	11	14	8	4	0	35
3月	26	5	34	18	10	3	2	2	3	6	13	6	18	16	18	4	0	42
4月	49	7	75	40	21	6	0	4	2	5	41	11	34	44	26	8	5	101
5月	25	5	40	20	8	5	1	2	2	5	21	9	14	20	16	9	1	49
6月	7	4	12	8	3	4	1	1	1	3	7	2	5	5	5	1	0	16
7月	5	0	13	6	4	1	0	0	0	3	5	3	4	6	8	2	0	19
8月	6	1	18	10	5	4	2	1	0	2	9	0	6	6	4	4	1	19
9月	9	0	11	7	2	1	0	1	0	1	6	1	6	3	4	2	0	14
10月	6	0	10	8	5	4	2	0	1	1	2	3	4	6	4	0	0	13
11月	11	0	12	7	2	0	0	1	0	0	2	2	5	9	5	0	0	13
12月	56	4	80	35	22	12	6	4	6	6	36	12	35	30	31	5	0	100
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	245	33	364	201	111	59	21	22	26	40	173	59	162	180	147	45	8	465
1月	50.0	4.5	77.3	54.5	38.6	25.0	6.8	6.8	9.1	9.1	36.4	11.4	45.5	47.7	40.9	13.6	2.3	-
2月	65.7	14.3	71.4	51.4	34.3	22.9	11.4	8.6	20.0	11.4	42.9	14.3	31.4	40.0	22.9	11.4	0.0	-
3月	61.9	11.9	81.0	42.9	23.8	7.1	4.8	4.8	7.1	14.3	31.0	14.3	42.9	38.1	42.9	9.5	0.0	-
4月	48.5	6.9	74.3	39.6	20.8	5.9	0.0	4.0	2.0	5.0	40.6	10.9	33.7	43.6	25.7	7.9	5.0	-
5月	51.0	10.2	81.6	40.8	16.3	10.2	2.0	4.1	4.1	10.2	42.9	18.4	28.6	40.8	32.7	18.4	2.0	-
6月	43.8	25.0	75.0	50.0	18.8	25.0	6.3	6.3	6.3	18.8	43.8	12.5	31.3	31.3	31.3	6.3	0.0	-
7月	26.3	0.0	68.4	31.6	21.1	5.3	0.0	0.0	0.0	15.8	26.3	15.8	21.1	31.6	42.1	10.5	0.0	-
8月	31.6	5.3	94.7	52.6	26.3	21.1	10.5	5.3	0.0	10.5	47.4	0.0	31.6	31.6	21.1	21.1	5.3	-
9月	64.3	0.0	78.6	50.0	14.3	7.1	0.0	7.1	0.0	7.1	42.9	7.1	42.9	21.4	28.6	14.3	0.0	-
10月	46.2	0.0	76.9	61.5	38.5	30.8	15.4	0.0	7.7	7.7	15.4	23.1	30.8	46.2	30.8	0.0	0.0	-
11月	64.3	0.0	78.6	50.0	14.3	7.1	0.0	7.1	0.0	7.1	42.9	7.1	42.9	21.4	28.6	14.3	0.0	-
12月	56.0	4.0	80.0	35.0	22.0	12.0	6.0	4.0	6.0	6.0	36.0	12.0	35.0	30.0	31.0	5.0	0.0	-
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総計	52.7	7.1	78.3	43.2	23.9	12.7	4.5	4.7	5.6	8.6	37.2	12.7	34.8	38.7	31.6	9.7	1.7	-

回答割合＝回答数÷有効回答数

図表Ⅲ－10－8 時間帯別観光コース（グラフ）



図表Ⅲ－10－9 時間帯別観光コース（複数回答有）

単位：人：（上段）、％（下段）

区分	午前	午後	夕方以降	終日	午前・午後	午前・夕方以降	午後・夕方以降	無回答	総計
首里城	86	91	19	0	6	1	0	42	245
識名園	12	13	4	0	0	0	0	4	33
国際通り周辺	21	62	141	24	9	14	31	62	364
牧志公設市場	34	57	51	4	6	3	10	36	201
新都心	19	34	28	2	5	0	8	15	111
壺屋周辺	12	31	6	0	1	0	1	8	59
福州園	8	11	0	0	0	0	0	2	21
てんぶす那覇	3	7	9	0	1	1	0	1	22
伝統工芸館	7	10	4	0	2	0	1	2	26
波の上ビーチ	15	9	5	1	0	2	1	7	40
DFS	33	55	47	1	2	2	7	26	173
市内その他	15	15	6	3	8	0	0	12	59
首里城	35.1	37.1	7.8	0.0	2.4	0.4	0.0	17.1	100.0
識名園	36.4	39.4	12.1	0.0	0.0	0.0	0.0	12.1	100.0
国際通り周辺	5.8	17.0	38.7	6.6	2.5	3.8	8.5	17.0	100.0
牧志公設市場	16.9	28.4	25.4	2.0	3.0	1.5	5.0	17.9	100.0
新都心	17.1	30.6	25.2	1.8	4.5	0.0	7.2	13.5	100.0
壺屋周辺	20.3	52.5	10.2	0.0	1.7	0.0	1.7	13.6	100.0
福州園	38.1	52.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.5	100.0
てんぶす那覇	13.6	31.8	40.9	0.0	4.5	4.5	0.0	4.5	100.0
伝統工芸館	26.9	38.5	15.4	0.0	7.7	0.0	3.8	7.7	100.0
波の上ビーチ	37.5	22.5	12.5	2.5	0.0	5.0	2.5	17.5	100.0
DFS	19.1	31.8	27.2	0.6	1.2	1.2	4.0	15.0	100.0
市内その他	25.4	25.4	10.2	5.1	13.6	0.0	0.0	20.3	100.0

11. みやげ品購入状況

那覇市内で購入したみやげ品は「お菓子類」が 329 人（70.8%）と最も多く、次いで「食品類」252 人（54.2%）、「泡盛」187 人（40.2%）、「アロハ・T シャツ」97 人（20.9%）、「琉球ガラス製品」92 人（19.8%）となっている。

年代別にみると、ほとんどのみやげ品は年代別でおおむね違いは見られないが、「陶器・漆器」「琉球ガラス製品」は若い世代と高齢世代の割合が高い。「星砂・貝製品」「外国製品」は若い世代の割合が高く、「紅型・繊維製品」「アロハ・T シャツ」「健康食品」は高齢の世代の割合が高くなっている。

男女別でも概ね差異は見られないが、「泡盛」は男性の割合が高く、「琉球ガラス製品」「サンゴ製品」「星砂・貝製品」「紅型・繊維製品」「お菓子類」「食品類」は女性の割合が高くなっている。

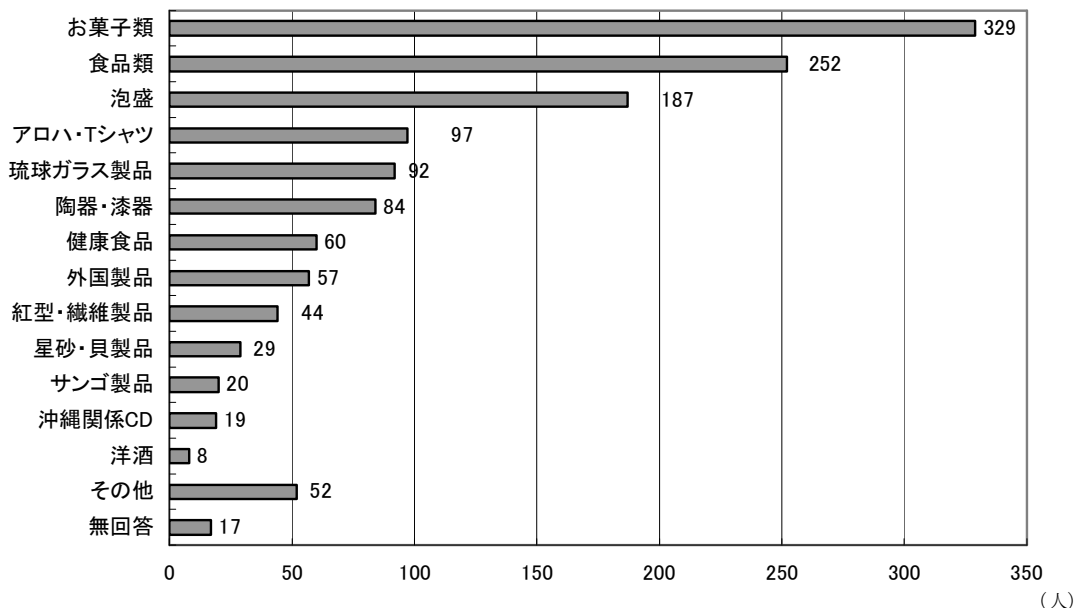
来訪回数別でみると、ほとんどのみやげ品が来訪回数が多くなるに連れて購入割合が減少する傾向にあるなか、「泡盛」「アロハ・T シャツ」「お菓子類」「食品類」「外国製品」は購入割合を維持している。

みやげ品の購入場所では、「国際通り周辺」が 345 人（74.2%）と最も多く、次いで「空港」219 人（47.1%）、「那覇市内ホテル」81 人（17.4%）となっている。

図表Ⅲ－11－1 購入したみやげ品上位 5 位

区分	みやげ品名	人数
第1位	お菓子類	329
第2位	食品類	252
第3位	泡盛	187
第4位	アロハ・T シャツ	97
第5位	琉球ガラス製品	92

図表Ⅲ－11－2 購入したみやげ品（グラフ）



図表Ⅲ－11－3 年代別みやげ品購入状況（複数回答有）

単位：人：（上段）、％（下段）

区分	陶器・漆器	琉球ガラス製品	泡盛	洋酒	サンゴ製品	星砂・貝製品	紅型・繊維製品	アロハ・Ｔシャツ	お菓子類	食品類	健康食品	沖縄関係ＣＤ	外国製品	その他	無回答	有効回答
10代	2	3	2	0	0	2	1	1	6	4	0	0	0	2	1	7
20代	7	16	18	0	0	3	0	6	42	34	4	3	10	5	0	54
30代	16	21	42	3	2	7	12	33	90	58	18	2	17	15	4	120
40代	20	22	48	3	7	5	10	21	83	64	13	7	15	14	3	114
50代	18	17	41	2	8	9	10	18	60	54	12	5	9	10	6	101
60代	19	10	28	0	3	2	7	12	44	32	11	2	5	2	2	55
70代	2	3	7	0	0	1	4	5	4	5	2	0	1	3	0	11
80代以上	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	2
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
総計	84	92	187	8	20	29	44	97	329	252	60	19	57	52	17	465
10代	28.6	42.9	28.6	0.0	0.0	28.6	14.3	14.3	85.7	57.1	0.0	0.0	0.0	28.6	14.3	-
20代	13.0	29.6	33.3	0.0	0.0	5.6	0.0	11.1	77.8	63.0	7.4	5.6	18.5	9.3	0.0	-
30代	13.3	17.5	35.0	2.5	1.7	5.8	10.0	27.5	75.0	48.3	15.0	1.7	14.2	12.5	3.3	-
40代	17.5	19.3	42.1	2.6	6.1	4.4	8.8	18.4	72.8	56.1	11.4	6.1	13.2	12.3	2.6	-
50代	17.8	16.8	40.6	2.0	7.9	8.9	9.9	17.8	59.4	53.5	11.9	5.0	8.9	9.9	5.9	-
60代	34.5	18.2	50.9	0.0	5.5	3.6	12.7	21.8	80.0	58.2	20.0	3.6	9.1	3.6	3.6	-
70代	18.2	27.3	63.6	0.0	0.0	9.1	36.4	45.5	36.4	45.5	18.2	0.0	9.1	27.3	0.0	-
80代以上	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	-
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	-
総計	18.1	19.8	40.2	1.7	4.3	6.2	9.5	20.9	70.8	54.2	12.9	4.1	12.3	11.2	3.7	-

回答割合＝回答数÷有効回答数

図表Ⅲ－11－4 男女別みやげ品購入状況（複数回答有）

単位：人：（上段）、％（下段）

区分	陶器・漆器	琉球ガラス製品	泡盛	洋酒	サンゴ製品	星砂・貝製品	紅型・繊維製品	アロハ・Ｔシャツ	お菓子類	食品類	健康食品	沖縄関係ＣＤ	外国製品	その他	無回答	有効回答
男	50	49	125	4	10	10	22	62	186	143	35	15	27	27	12	284
女	33	42	61	4	10	19	22	34	142	108	25	4	30	24	5	179
無回答	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	1	0	2
総計	84	92	187	8	20	29	44	97	329	252	60	19	57	52	17	465
男	17.6	17.3	44.0	1.4	3.5	3.5	7.7	21.8	65.5	50.4	12.3	5.3	9.5	9.5	4.2	-
女	18.4	23.5	34.1	2.2	5.6	10.6	12.3	19.0	79.3	60.3	14.0	2.2	16.8	13.4	2.8	-
無回答	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	-
総計	18.1	19.8	40.2	1.7	4.3	6.2	9.5	20.9	70.8	54.2	12.9	4.1	12.3	11.2	3.7	-

回答割合＝回答数÷有効回答数

図表Ⅲ－11－5 来訪回数別みやげ品購入状況（複数回答有）

単位：人：（上段）、％（下段）

区分	陶器・漆器	琉球ガラス製品	泡盛	洋酒	サンゴ製品	星砂・貝製品	紅型・繊維製品	アロハ・Ｔシャツ	お菓子類	食品類	健康食品	沖縄関係ＣＤ	外国製品	その他	無回答	有効回答
初めて	29	28	49	1	10	15	15	28	96	73	13	4	19	10	3	124
2回目	10	16	38	2	1	4	8	15	58	38	13	0	7	8	0	71
3回目	14	11	22	3	4	3	9	4	41	34	6	1	5	8	1	56
4回目以上	31	37	78	2	5	7	12	50	134	105	28	13	26	26	10	208
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	3	6
総計	84	92	187	8	20	29	44	97	329	252	60	19	57	52	17	465
初めて	23.4	22.6	39.5	0.8	8.1	12.1	12.1	22.6	77.4	58.9	10.5	3.2	15.3	8.1	2.4	-
2回目	14.1	22.5	53.5	2.8	1.4	5.6	11.3	21.1	81.7	53.5	18.3	0.0	9.9	11.3	0.0	-
3回目	25.0	19.6	39.3	5.4	7.1	5.4	16.1	7.1	73.2	60.7	10.7	1.8	8.9	14.3	1.8	-
4回目以上	14.9	17.8	37.5	1.0	2.4	3.4	5.8	24.0	64.4	50.5	13.5	6.3	12.5	12.5	4.8	-
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0	50.0	-
総計	18.1	19.8	40.2	1.7	4.3	6.2	9.5	20.9	70.8	54.2	12.9	4.1	12.3	11.2	3.7	-

回答割合＝回答数÷有効回答数

図表Ⅲ－11－6 みやげ品購入場所（複数回答有）

単位：人、％

区分	回答数	構成比
市内ホテル	81	17.4
国際通り周辺	345	74.2
新都心	80	17.2
空港	219	47.1
その他	99	21.3
無回答	18	3.9
有効回答数	465	-

図表Ⅲ－11－7 来訪回数別みやげ品購入場所（複数回答有）

単位：人：（上段）、％（下段）

区分	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無回答	総計
市内ホテル	29	16	10	26	0	81
国際通り周辺	93	60	42	148	2	345
新都心	16	5	11	48	0	80
空港	59	31	28	100	1	219
その他	29	18	13	39	0	99
無回答	5	0	1	8	4	18
有効回答数	124	71	56	208	6	465
市内ホテル	23.4	22.5	17.9	12.5	0.0	17.4
国際通り周辺	75.0	84.5	75.0	71.2	33.3	74.2
新都心	12.9	7.0	19.6	23.1	0.0	17.2
空港	47.6	43.7	50.0	48.1	16.7	47.1
その他	23.4	25.4	23.2	18.8	0.0	21.3
無回答	4.0	0.0	1.8	3.8	66.7	3.9

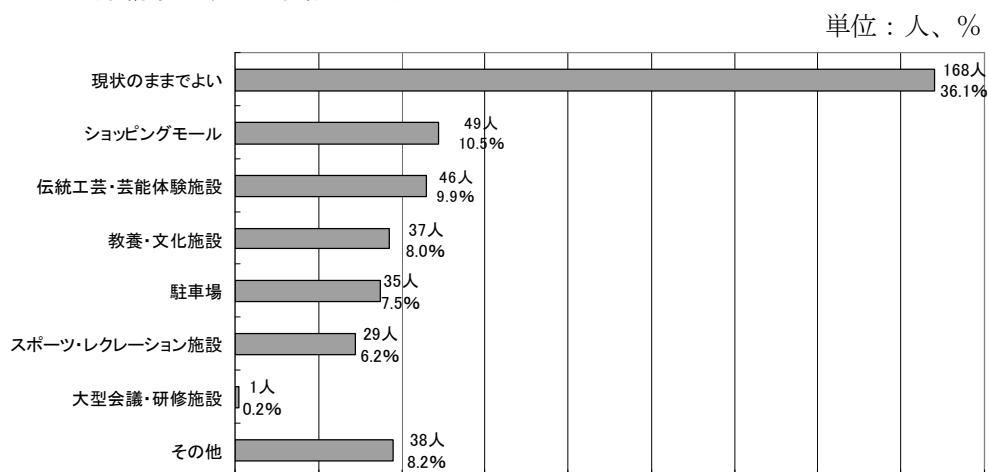
回答割合＝回答数÷有効回答数

12. 那覇市内に欲しい施設

那覇市内に欲しい施設の設問では、「現状のままでよい」が168人（36.1%）と最も多くなっており、自由記述からも昔ながらの沖縄らしさを大切に欲しいという意向が伺える。次いで多かったのは「レストラン街」63人（13.5%）、「ショッピングモール」49人（10.5%）「伝統工芸・芸能体験施設」46人（9.9%）となっている。

前回調査でも「レストラン街」と回答した割合が高く、これは食文化の一味違った沖縄料理の味になじめない来訪者や、現状の観光客向けの料理に満足していない観光客が多く存在するものと考えられ、趣向の違う客層に応じた飲食店の情報をわかりやすく的確に提供する工夫が必要である。

図表Ⅲ－12－1 那覇市に欲しい施設（グラフ）



図表Ⅲ－12－2 年代別那覇市に欲しい施設（複数回答有）

単位：人：（上段）、%（下段）

区分	アミューズメント施設	レストラン街	ショッピングモール	伝統工芸・芸能体験施設	スポーツ・レクリエーション施設	駐車場	教養・文化施設	大型会議・研修施設	その他	現状のままでよい	無回答	有効回答数
10代	2	3	3	1	0	0	0	0	2	0	2	7
20代	6	7	9	9	6	2	3	1	3	18	5	54
30代	12	15	15	10	7	8	8	0	9	53	13	120
40代	6	11	6	13	7	8	9	0	13	52	10	114
50代	6	18	11	8	4	11	7	0	4	31	17	101
60代	2	8	5	3	5	5	8	0	2	11	17	55
70代	0	1	0	2	0	1	2	0	4	3	1	11
80代以上	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
総計	34	63	49	46	29	35	37	1	38	168	67	465
10代	28.6	42.9	42.9	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	28.6	-
20代	11.1	13.0	16.7	16.7	11.1	3.7	5.6	1.9	5.6	33.3	9.3	-
30代	10.0	12.5	12.5	8.3	5.8	6.7	6.7	0.0	7.5	44.2	10.8	-
40代	5.3	9.6	5.3	11.4	6.1	7.0	7.9	0.0	11.4	45.6	8.8	-
50代	5.9	17.8	10.9	7.9	4.0	10.9	6.9	0.0	4.0	30.7	16.8	-
60代	3.6	14.5	9.1	5.5	9.1	9.1	14.5	0.0	3.6	20.0	30.9	-
70代	0.0	9.1	0.0	18.2	0.0	9.1	18.2	0.0	36.4	27.3	9.1	-
80代以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	-
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	-
総計	7.3	13.5	10.5	9.9	6.2	7.5	8.0	0.2	8.2	36.1	14.4	-

図表Ⅲ－12－3 男女別那覇市内に欲しい施設（複数回答有）

単位：人：（上段）、％（下段）

区分	アミューズメント施設	レストラン街	モールショッピング	伝統工芸・芸能体験施設	スポーツ・レクレーション施設	駐車場	教養・文化施設	大型会議・研修施設	その他	現状のままでよい	無回答	有効回答数
男	26	39	32	25	19	24	29	0	27	98	36	284
女	8	23	16	21	10	10	8	1	11	70	31	179
無回答	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
総計	34	63	49	46	29	35	37	1	38	168	67	465
男	9.2	13.7	11.3	8.8	6.7	8.5	10.2	0.0	9.5	34.5	12.7	－
女	4.5	12.8	8.9	11.7	5.6	5.6	4.5	0.6	6.1	39.1	17.3	－
無回答	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	－
総計	7.3	13.5	10.5	9.9	6.2	7.5	8.0	0.2	8.2	36.1	14.4	－

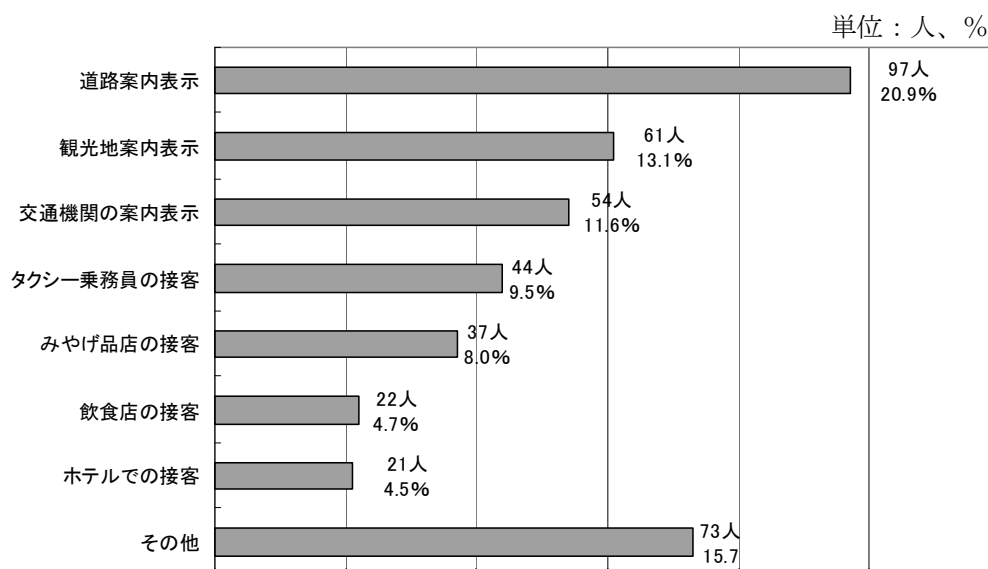
図表Ⅲ－12－4 那覇市内に欲しい施設（その他）（括弧の中の数字は、同様の回答数）

飲食店・店舗	その他
海外品の店	古い町並保存修景（5）
カフェが少なく思う	開発をやめて、自立経済を！
高齢者、病弱者向きの軽く消化のよい日本食店	あまりふやさないで下さい。騒々しくなります
普通の食事が出来る場所（家庭料理等）	ほしい施設というより残してほしい施設として①市場（農連、平和通）②県立郷土劇場
娯楽・レジャー	スーパー銭湯（4）
屋内プール	休憩ベンチ（2）
カジノ	飛行機搭乗までの時間をつぶす有料休憩所。横になれる場所が欲しい。
沖縄音楽の若手ミュージシャンの常設演奏会場	セラピー、ヒーリング、スパ等の施設
子供～高齢者まですごせる公園	総合病院
ダイビング案内	温泉
動物園、空港・港に案内板がほしい	歴史的映像
観光施設	
海が見える施設	
戦跡をしる博物館	
戦争体験の話を那覇でもきけるようにしてほしい	
フルーツランド	
リゾート施設	

13. サービス面における問題点や改善して欲しい点

サービス面における問題点や改善して欲しい点についての解答は、「道路案内表示」と解答した方が97人(20.9%)と最も多く、次いで「観光案内表示」61人(13.1%)、「交通機関の案内表示」54人(11.6%)、「タクシー乗務員の接客」44人(9.5%)、「みやげ品店の接客」37人(8.0%)、「飲食店での接客」22人(4.7%)、「ホテルでの接客」21人(4.5%)となっている。不慣れた道路や道路交通機関についての移動に際する問題が高い割合を示した。但し、「その他」を選択していない「無回答」も191人(41.1%)いる。これは満足して沖縄観光を行った観光客の割合を示していると考えられる。

図表Ⅲ－13－1 サービス面においての問題点や改善点（グラフ）



図表Ⅲ－13－2 サービス面においての問題点や改善点（複数回答有）

単位：人、％

区分	回答数	構成比
みやげ品店の接客	37	8.0
ホテルでの接客	21	4.5
タクシー乗務員の接客	44	9.5
飲食店の接客	22	4.7
道路案内表示	97	20.9
交通機関の案内表示	54	11.6
観光地案内表示	61	13.1
その他	73	15.7
無回答	191	41.1
有効回答数	465	－

図表Ⅲ－13－3 来訪回数別サービス面においての問題点や改善点（複数回答有）

単位：人：（上段）、％（下段）

区分	みやげ品店の接客	ホテルでの接客	タクシー乗務員の接客	飲食店の接客	道路案内表示	交通機関の案内表示	観光地案内表示	その他	無回答	有効回答
初めて	6	10	7	6	27	13	25	18	50	124
2回目	4	1	6	5	10	4	8	15	32	71
3回目	2	1	6	4	12	10	2	7	24	56
4回目以上	24	9	23	7	48	27	26	33	81	208
無回答	1	0	2	0	0	0	0	0	4	6
総計	37	21	44	22	97	54	61	73	191	465
初めて	4.8	8.1	5.6	4.8	21.8	10.5	20.2	14.5	40.3	－
2回目	5.6	1.4	8.5	7.0	14.1	5.6	11.3	21.1	45.1	－
3回目	3.6	1.8	10.7	7.1	21.4	17.9	3.6	12.5	42.9	－
4回目以上	11.5	4.3	11.1	3.4	23.1	13.0	12.5	15.9	38.9	－
無回答	16.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	－
総計	8.0	4.5	9.5	4.7	20.9	11.6	13.1	15.7	41.1	－

図表Ⅲ－13－4 サービス面においての問題点や改善点

1. お土産品店の接客等について
飲食店やお土産店が夜遅くまで開いているとありがたい
画一的サービスと呼び込み
国際通り周辺のお土産品の営業時間が遅くまでうるさかった
国際通りでの店員の呼び込みがしつこい
強引さが目立つ
国際通りで無理な客引きをする所もある・・・
那覇空港でたくさんイヤな思いをしました。☆土産物を買おうと通りかかっても2～3人の店員さんが入口でかたまっておしゃべりばかりしてて、気軽に入れずにいました。何か所かでそんなことがあって、イヤな思いをしました。沖縄だけです。今までそんな経験ない。☆買い物中に、観光客への悪口をおしゃべりしている空港販売員さんたちをみました。自分のことではないけど、すごく不快でした。止めて下さい！！全国の人が来県するリゾート地なのに・・・。島が肉眼で見えても何という名前かもわからなかったのも目立つところに案内を設置して欲しいです。観光地で働いている方々に、もっと地元の情報（食事・交通など）を知ってもらえるとうれしいです。聞いても「わからない」と言われるとどうしようもなかった。
2. ホテルでの接客等について
清潔な部屋をモットーとするホテルを作って
ホテルで蚊に悩まされた。
ホテルの部屋のにおいが気になった。
ロビー、食堂、部屋内の壁や光もの（金属部分）をきれいに
3. 飲食店での接客等について
あい席をやめて欲しい。するのであれば事前に説明して欲しい
飲食店、食品店市場を清潔に
客引き行為（松山地区）(2)
公設市場に行きたかったが、食事をした後だったので、8時になってしまい、行けなかったのが残念。

牧志市場 2F の飲食店は、客が食べている横でも、時間になると平気でホウキ等で清掃をする。不衛生である。おちつかない。
4. タクシーについて
運転が荒い
県庁前バス停前と言ったら県庁南口で降ろされました。応待も、いっさい言わず、沖縄の人と違う、青白い顔をしていました。
交通事情、渋滞、運転マナー
今回のタクシー乗務員の接客はとても良かったのですが、何回も来ているがはっきり言って今回のような人に当たる確立は 1/5 です。
遠回りされた
無愛想、親切と両極端でした
5. 道路案内表示について
市内の道路の混雑等わかると良い
通勤時の 2 車線→3 車線（2 車線→1 車線）変更を、観光パンフ等で明示して欲しかった。
道路の車線の表示
6. 交通について
交通渋滞（5）
交通マナーが悪すぎる。免許を持っているとは思えないドライバーが多い。
レンタカーの方の対応
レンタカーのナビを新しいさいきんのものにしてほしい。
DFS に隣接しているレンタカー会社の対応がとても悪かった。すべてに関して、不親切、横柄な態度
モノレール駅でのコインロッカー
モノレールが高い
モノレールの下りエスカレーター
モノレールをもっとのばしてほしい バスの増発
バス運転手、バス会社の礼儀。愛知では運転手が名のってあいさつする。
バスの遅れ
離島の利便性（交通・案内など）
飛行場からの各地バスの増便
7. 交通機関の案内表示について
空港セキュリティゲート・路線バスの案内表示
空港にバスの時刻表がなかった。
特に路線バス
バスていのじこく・リゾートのガラがわるい 業者が多すぎ バス停の時刻をネットで検索できれば助かります。
バス乗場の表示
バス路線図が破られている事が多い
8. その他
碑文が不鮮明（例えば明治橋）
宿泊施設一覧図がほしい
植物や鳥などの案内

沖縄のマッサージは下手すぎます。心と体を休めに来たのにいつもどこでもマッサージの技術に満足できない。
どこでもカードや Edy を使えるといい
1人でゆっくりできるカフェマップが欲しい
パンフレット
外灯が余りなくて暗い道が多く、犬のフン等が良く見うけられます
給油のナイチャー価格
飲み物のペットボトルの捨て場所
空港のカートを増やしてほしい

IV・V 観光客の声

Ⅳ. 観光客の声・概要

観光客のアンケートの声は、沖縄・那覇市の印象及び感想・意見・提言等の設問において回答者が自由に記入した意見を下記の8つの項目に分類した。

- | | | | |
|------------|---------|---------|-------------|
| 1. 飲食・買物 | 2. 観光施設 | 3. 宿泊施設 | 4. 景観・自然・美観 |
| 5. ホスピタリティ | 6. 交通事情 | 7. 観光情報 | 8. その他 |

自由意見の項目別概要

8つの項目を、さらに小項目に分けて整理した。それぞれの概要について以下に述べる。

1. 飲食・買物について

飲食・レストラン等について―「良かった」

- ・沖縄そばがおいしかった。
- ・ボリュームと安さに満足度が高い。

飲食・レストラン等について―「改善の余地あり」

- ・沖縄料理のほかに日本的な料理も求められている。
- ・対応の悪さや値段の高さに対する不満が多い。

店舗等について―「良かった」

- ・多様な店舗に満足感がある。
- ・全般に良かったという意見が少ない。

店舗等について―「改善の余地あり」

- ・似たようなおみやげ品店ばかりで、大人向きの店や書店がないなどの不満がある。
- ・強引な客引き、接客態度の悪さを指摘する意見が多い。

料理に対しては、沖縄らしさを求め満足したという声と、沖縄料理は口に合わないという両方の意見がある。趣向の異なる観光客のニーズに対応できるように飲食店の的確な情報提供が望まれる。

店舗等については、観光地や繁華街での強引な客引きや、不明朗な会計、おみやげ品店ばかりが目立つ国際通りに危機感を感じる観光客が多い。商品の売り方に関しても品質や値段に対する不満の声がある。旅のイメージを左右する重要な場面だけに一定の品質・接客の保持を求める必要がある。

2. 観光施設について

サービス、設備等ソフトについて―「良かった」

- ・良かったという意見はなかった。

サービス、設備等ソフトについて―「改善の余地あり」

- ・短時間の観光コースを望む声があった。

設備等ハードについて―「良かった」

- ・首里城について評価が高い。

設備等ハードについて―「改善の余地あり」

- ・施設の数には充分だが質の向上が望まれている。
- ・東南アジア的な雰囲気をも望む声がある。

観光施設については、数は充分足りているが質の向上や、これ以上の整備は沖縄らしさがなくなるといった意見が見られる。ハード面・ソフト面ともに沖縄らしさの演出や質的向上が望まれる。

3. 宿泊施設について

宿泊施設の接客について―「良かった」

- ・ホテルスタッフの接客に対する評価が高い。

宿泊施設の接客について―「改善の余地あり」

- ・ホテルスタッフの接客に対する不満が多い。

宿泊施設の設備について―「良かった」

- ・新しいホテルの進出を喜ぶ声があった。

宿泊施設の設備について―「改善の余地あり」

- ・ホテルの駐車場についての不満が目についた。

ホテル従業員に対して、良い印象と悪い印象の両方の意見があった。ホスピタリティ産業は人に依存する。従業員の教育、質の向上が必要である。同時に、そのおかれている環境（宿泊業）の改善が必要である。

ホテルの設備に対する不満も見受けられた。

4. 景観・自然・美観等について

沖縄らしい景観―「良かった」

- ・異国情緒を楽しむ意見が多い。
- ・古い街並に昔のなつかしさを感じるという意見がある。

沖縄らしい景観―「改善の余地あり」

- ・年々近代化・都会化し個性がない。沖縄らしさがなくなっているという意見が多かった。
- ・昔の沖縄の風景が無くなっていくのを危惧する意見が多い。

自然―「良かった」

- ・海の青さ・美しさに感動した意見が多い。

自然―「改善の余地あり」

- ・自然を残してという意見が多かった。

美観―「良かった」

- ・明るくてきれいという印象が多い。

美観―「改善の余地あり」

- ・街にゴミが多いという意見が多かった。
- ・松山周辺の悪臭に対する意見があった。
- ・街や公園、道路をきれいにしたいという声が多かった。

開発が進み都会的な美しさに好意的な意見と、古くからの沖縄の風景の消失に悲観的な意見が混在する。観光客が何を求めて沖縄を訪れているのか、今一度考える必要がある。

地球規模での環境の悪化が叫ばれる中で、沖縄県でも緑の減少、開発・温暖化によるサンゴの死滅が進んでいる。観光の面から考えても重要な資源であるため、保全と保護の方策の検討が必要。

美観については、ゴミの多さに対する意見が多く見られた。

5. ホスピタリティについて

県民全体―「良かった」

- ・皆親切でやさしいとの意見が多かった。

ホテル・店舗等―「良かった」

- ・接客がとても良いとの意見があった。

ホテル・店舗等―「改善の余地あり」

- ・言葉遣いや態度をもう少し勉強してとの意見があった。

バス・タクシー―「良かった」

- ・ホスピタリティの高さに感心との意見があった。

沖縄県民の優しい人柄や親切な対応に満足する意見が多い。沖縄県民の精神的風土は大切な観光資源であり宝である。今後とも受け継いでいかなければならない。

その反面、店の店員やタクシー運転手に対して、接客態度の悪さを指摘する意見も見られる。携わる従業員の意識の改善や教育など早急な対応が望まれる。

6. 交通事情について

運転マナーについて

- ・オートバイの運転マナーが悪い。レンタカーを借りることをためらってしまうという意見が多かった。
- ・信号無視や横断歩道での交通マナーなど安全に対する意見が多かった。

渋滞について

- ・交通量が多く、渋滞をどうにかしてとの意見が多い。

モノレールについて

- ・利便性や安さには満足していてモノレールの延長を望む意見が多い。
- ・本数の増加や3両編成を望む意見があった。

バスについて

- ・バスの路線がわかりづらい、バス停の表示を詳細にとの意見が圧倒的であった。
- ・島内フリー乗車券を望む意見があった。

タクシーについて

- ・運転の乱暴さ、接客の悪さ、強引な観光への勧誘、マナーの悪さに対する意見が多かった。
- ・安くて利用しやすいとの意見があった。

道路等の整備について

- ・車線がわかりにくい、道路標識が少ない・道路の案内が少なくわかりづらい等の問題が指摘されている。
- ・空港へのバイパスの開通を望む声が多かった。
- ・歩道が歩きにくいとの意見があった。

その他について

- ・駐車場の案内を望む意見があった。
- ・ちょっとした休憩場所を望む意見があった。

交通マナーの悪さを指摘する声が非常に多い。現在の沖縄観光はレンタカー利用が中心であるため、

沖縄のイメージに直結する問題である。県民の安全な生活のためにも重要な問題でありモラルの向上への取り組み、取締りの強化等の方策が望まれる。

慢性的な那覇市内の渋滞、朝夕の渋滞に対する不満の声が多いが、道路の整備等早急に解決できる問題ではない。市内での移動はタクシー・モノレールを利用する割合も高いが、当面は公共交通機関の更なる利便性の向上を図る必要がある。

モノレールについては、便利で良いとの意見が多い中、本数の増加や延伸を望む意見が見られる。バスについては、時刻表の設置や見易さの改善。路線図がわかりにくい等の意見が見られる。

7. 観光情報について

- ・祭りなどの観光情報が少ない。もっと PR すべきとの意見があった。
- ・地図標識など案内板等の設置を望む意見が多かった。
- ・地名や店舗名の呼び名が分からないとの意見があった。

情報不足を指摘する意見が多かった。ガイドブック等に掲載されている情報以外に、観光客が訪れている今の情報を求めている。行政やホテル、観光施設での情報提供の他にも随時更新のできる生きた情報発信のシステム作りが必要である。

8. その他

沖縄らしさについて

- ・日本語の通じる外国との感想がある。
- ・沖縄らしさがなくなっていくと危惧する意見が多い。

施設・設備等について

- ・国際通りにアーケードを設置して欲しいとの要望があった。

戦跡・基地について

- ・反基地をもっとアピールしてとの意見があった。

治安・モラルについて

- ・治安が悪いとの意見があった。

感想

- ・楽しい旅でした、また来たいという意見が多かった。

その他

- ・どんどん変わっているという意見が多かった。
- ・また来たいという意見が多かった。
- ・移住を考えているとの意見があった。

新しくきれいに整備されている那覇市に対して好感を持っている意見がある反面、古い町並みや伝統文化に対しても多くの好意的な意見が寄せられている。双方の保全と開発の良いバランスを検討しながら、より良い那覇の街をつくって行かなければならない。今後観光客の趣向が多様化する中で、

初めて沖縄を訪れる観光客やリピーターに対して多くの満足を与えられるような観光行政のあり方を考える必要がある。

V. 観光客の声

1. 飲食・買物について

飲食レストラン等についてー「良かった」

沖縄そばおいしかった (30代・女・主婦・愛知)

沖縄そばを毎日1回食べました。とてもおいしかったです。お店では店員さんが結構話しかけてくれ、嬉しかったです。ただ、半分くらい何を言っているのかわからなかったです。

ステキなランチでした (50代・女・主婦・長野)

国際通りにある新しいホテルパームロイヤルで昼食をとりました。パスタ(900円)を注文したのですが、サラダ、フランスパン(おかわり自由)、パスタ、デザート、コーヒーができました。味もとてもおいしくて、本当に900円でいいのかしら?と思うほど、それはそれは大満足、ステキなランチを頂きました。ありがとうございました。いい思い出になります。

ボリューム満点 (40代・女・公務員・千葉)

こちらでは想像つかないボリュームでした。というのも単品かと思うような廉価でごはんや汁物もつく定食であったりと...子供連れでしたので残さず食べることができず、残してしまい申し訳なく心苦しく思いました。注文の時の人数や構成を見て、一言「ごはんつきますよ」とか言ってくれれば助かったと思います。後からガイドブックにそのようなことが書いてあり、「ああそうだったのか」と思いましたが、できれば注文の時にいってくればってかんじでした。あとはとってもおいしくいただき大満足!!ゴーヤチャンプルも大好き!!ポークたまごも大好き!!沖縄料理の大ファンになりました。絶対絶対また行きます。

サービス向上 (30代・男・会社員・神奈川)

飲食がここ数年、質・量特にサービスで向上したと思います。松山近辺も落ち着いた感じがします。

飲食レストラン等についてー「改善の余地あり」

料金が異常に高い (50代・男・会社員・埼玉)

クラブ等の飲み屋に1人で行った場合の1時間の料金が異常に高い。沖縄は2人以上で行った場合1人5000円(1時間)1人場合は10,000円(単純に2倍!!)埼玉では何人で行っても1人3000~5000円。物価の安い沖縄でこの高さだけは納得いかない。これでは1人で出張に行った時遊べない。

観光客に対してボッタクリ (40代・男・会社員・神奈川)

泉崎ロータリーにある居酒屋(入口に料理の写真がいっぱいのお店)に行ったのですが、1時間足らずで2人でビール2本とつまみを注文しただけで、25,000円も請求された。高くても1万円程度だと思っていたのでビックリした。海外同様に、観光客に対して沖縄も”ボッタクリ”なんだと思った。お正月に嫌な気分がかなしい。現金を持っていたから払ったが、カードも使えなさそうな店で...沖縄ってこわいです。ルビーという食堂に行ったのですが、とても良かった。美味しくて、安くて、親切だった。ルビーには又行きたい。

本土タイプの店を (50代・男・自営業・大阪)

ほとんどがオキナワ料理でいつも本土タイプの店を捜している。

臭いが気になる (50代・男・自営業・大阪)

公設市場の臭いが気になった。食堂が汚い。

対応が悪い (20代・女・会社員・愛知)

夕食に〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇の国際通り店へステーキをススメられて食べに行ったが、スタッフの接客は普通だったが、スーツを着てイヤホンとマイクをつけた人の対応がとても悪くおどろいた。私たち以外のお客様が帰られるとき、お客様が「ごちそうさまでした。」とあいさつしているにもかかわらず、あいさつ会釈もせず、どんなに美味しい料理や楽しいパフォーマンスも最後にあれでは全てだいなしだと思う。

驚きました (30代・男・会社員・広島)

夕食を国際通りの居酒屋で済ませたのですが、テーブル席は空いているのに合席用テーブルに案内され、最初はゆったり利用させてくれるものだと思っていたのですが、観光客らしいカップルばかりをそのテーブルにつめ始めました。座っていた脇にカバンを置いていたら、これはお客さんののですか?と従業員が言ってきて、どけた途端に他のお客を座らせたのには、はっきり言って驚きました。前日は石垣島、西表などへ行き、大自然を満喫し、今回も那覇がメインではなく本島中部の自然を楽しみたかったため、以上の点は特にどうでも良いのですが、沖縄といっても那覇は本

土の都市と同じなんだと実感しました。

店舗等について－「良かった」

お土産屋さんがいっぱい（30代・女・会社員・神奈川）

お土産屋さんがいっぱいあって楽しかった。又、旅行に来たいと思いました。

よかった（40代・男・会社員・東京）

DFSが出来よかったと思う。これで東京などから海外へわざわざ行き、DFSで買物する必要がなくなる。

店舗等について－「改善の余地あり」

不快感あり（70代・男・無職・青森）

平和通り土産店で部屋に飾る紅型を求めるもテーブルクロスやのれんを売りつける店数店あり。不快感あり。おもしろまち（おもしろの意味由来がわかりません）DFSギャラリー沖縄の商売繁盛を祈念します。私ども年代に相当なギャップありと感じました。

てんぶす館を充実させて（60代・男・無職・東京）

テンプス館の展示品を充実させて欲しい。（1000円は内容に比し高額である。）販売品を高度なものにし、陳列方法をもっと工夫し、より民芸的な雰囲気を出して買う気を起こさせて欲しい。

定価が分からない（60代・女・主婦・東京）

〇〇〇はブランド品高級品ばかり、定価が一見して分からない。あれだけの施設が今後維持できるか疑問です。（閑散としていた）

土産物店の拡充を（10代・女・学生・京都）

泊新港周辺付近の土産物店の拡充をお願いしたい。

客引きがひどい（60代・男・会社員・山口）

国際通りの店員は客引きがひどすぎる。

やすすくない（40代・男・会社員・大阪）

〇〇〇は全く安くはないように思いました。例えばフェラガモのネクタイは13,000円ですが、大阪では9,800円（税別）で売っています。〇〇〇近くの大型スーパーはGOODですが、観光客向けのおみやげコーナーを充実させて欲しい。

書店の数が少ない（60代・男・無職・東京）

ショッピング 同種の商品を扱う店が多く、個性に富んだ店が殆どない。（特に国際通りに於いては著しい）書店の数が少なく長期滞在者には新聞も限られている為不便である。毎日沢山の便があるのに何故全国紙が簡単に手に入らないのか。

笑顔がない（60代・男・会社員・長崎）

観光施設の売店、食事店、みやげ店等の店員に笑顔がない。

ショップが少ない（20代・女・会社員・北海道）

〇〇〇のショップが少なかった。

トイレまで距離がある（50代・女・主婦・神奈川）

〇〇〇のトイレの距離が長すぎて子供が迷子になった。問題有り。

甘いサトウキビを（50代・男・公務員・沖縄）

おみやげ品店での、サトウキビの真空パックの販売について ・店員に聞くと取りたてなので新鮮でおいしいということでした。はたして今の時期にサトウキビがおいしい？甘いのか？非常にギモンなので購入し食べてみたが何も味がない・・・そのはずです。なぜなら沖縄の方なら誰もが知っていると思うが・・・それは冬に収穫するのであって夏場ではない。よって今、出回っているのは味があるわけがない。こういうものを販売する事によってサトウキビのイメージが悪く、沖縄のイメージも悪くなると思う。今、店頭にあるものはすべて回収し、本場の冬に収穫する甘いサトウキビを店頭に出してほしい。決してナイチャーをだましてはいけない。絶対に！！沖縄のためにも！！

接客態度が悪い (50代・男・会社員・福島)

公設市場のおばさん達の接客態度が悪い。売り込みが激しくて、押し売りやイヤ味をいう販売員がいる。これは、沖縄の印象を非常に悪くします。

客引き行為 (30代・男・会社員・熊本)

国際通り周辺での客引き行為が目立ちます。

大人の店がほしい (50代・男・会社員・神奈川)

国際通りなど、もう少し大人の店がほしい。安物でなく、ちゃんとした商品を売っている店が少ない。沖縄には何回も着ているけど、もう買うものはありません。

虚偽の広告 (50代・男・会社員・神奈川)

国際通りの土産物店は「全国どこでも無料で配送」と言って客を呼び込んでいるが、実際には高額の「パッキング料金」を請求する。誤解を招くので、指導してほしい。

似たような店ばかり (60代・男・会社員・奈良)

国際通りは、このままの姿では、観光客だけでなく、市民からも、そっぽを向けられますよ。まず、似たような店を整理し、各店に特色を出すよう、行政からも指導するべきだと思う。今のままでは、大阪のアメリカ村みたいに、すたれて行くと思います (一部の若者だけの街になってきているため)。

不信感あり (30代・男・会社員・広島)

国際通りにも行きましたが、泡盛をおみやげで探していたとき比較的大型の専門店があり品揃えも良かったので入店したのですが、「うちは安くしてますから」と言っていたのに、そのまま定価でした。買った商品のことでしたので、やはり不信感があります。

何が守礼で何が沖縄文化なのでしょう (40代・男・会社員・大阪)

沖縄県は、コマーシャルばかりが進んでいて、観光客への接し方がまだまだだと思いました。ホテルやおみやげ屋さんの接客はとってもいいのですが、また、夜は夜で、男同士で、〇〇と呼ばれている街に行きましたが、沖縄の飲み屋街は世界一と言ってもいいくらい、レベルが低いですね。(女の子じゃないですよ) 歩 58 号線から〇〇に入ると、キャッチと呼ばれる男達が、私達を取り囲み、低俗な店の紹介を始め口から出る言葉もヒワイナ言葉ばかりで、しかも取り囲む人数は 20 人にもなり驚きます。手には無線機を持ち、道路も歩き放題で車の事や信号もおかまいなしで歩き回るあのキャッチ達にはあきれました。どこにも入らず帰りましたが、沖縄人のレベルの低さを感じました。二度と沖縄には来ようとは思いません。はずかしくて、他人に紹介もできないし、お金がもったいない気がしました。守礼の邦とか聞きましたが、あの〇〇の男達の何が守礼で何が沖縄文化なのでしょう。人間が腐りきっています。日本の恥の人種だ!!

2. 観光施設について

サービス、設備等ソフトについてー「改善の余地あり」

短時間の観光コース (20代・男・会社員・東京)

お昼近くの飛行機で帰る予定だったので、最終日に市内で少し観光できるような場所があったらいいなと思いました。船で海の中を見てみたかったが、時間が長いので短時間のコースもあるとよい。

勝手な写真撮影と売り込み (50代・男・自由業・無回答)

観光地での勝手な写真撮影と売り込みはやめてほしい。断った写真はどうなるのか、破棄されるのは不快。撮るな。ツアーコースの内容で施設より土産を買わせる為の所が 2 ヶ所あり、又、入場料を取っているながら夕刻の為売店のみにぎやか。入場料は何だったのか? 沖縄全体のイメージダウンになりますヨ。

海の自然体験コースも (40代・男・会社員・山口)

修学旅行生が多いようですが、平和学習だけでなく、海の自然を体験できるコースも設けたらいいと思います。(体験ダイビングや水中ウォーク)

サービス、設備等ハードについてー「良かった」

首里城の再現が素晴らしい (50代・男・会社員・大分)

首里城の再現が素晴らしい、完全復元まで頑張ってください。

いろいろな観光地（10代・男・学生・大分）

那覇市はいろいろな観光地があっていい所だなあと感じました。また行きたいと思います。そして首里城や国際通りもよかったです。

サービス、設備等ハードについてー「改善の余地あり」

観光のための施設（20代・女・自由業・沖縄）

観光のためのたてもの・ビーチ。それを作るたび沖縄が沖縄じゃなくなる。そのままでもいいのに・・・。「キレイな沖縄」を作るのはまちがっている。

充分すぎる施設（30代・男・自営業・北海道）

この小さな島でこれだけの観光資源、施設。充分すぎると思います。

那覇にもアミューズメント施設を（20代・女・会社員・東京）

観光というと那覇よりも北へ行くことが多かったので那覇にも何かアミューズメント施設があるといいと思いました。

市民劇場（60代・男・無職・東京）

市民劇場をもう少しきれいなものにして下さい。（新都心あたりに新しいものはできないのでしょうか？）

視点の足りなさが残念（30代・男・その他・沖縄）

那覇は首里とは異なる町で多分に首里は那覇とは違う街を形成して居る。それなのに那覇市新都心と首里博物館用地間違い取りをするのは可笑しい。中城御殿はお茶屋御殿、松山殿内に勝るとも劣らない琉球王朝の御在所であって、大きな規格の道路拡幅するからと言って都合よく、迂遠な姑息な対応をせず、首里に博物館、新都心に美術館として継続することが望ましい。従来の通りにならば、オブションとしての沖縄公営美術館が新館オープンと成った際、色々なバリエーションを付加できるし、首里の道の風情の今のままだからこそ観光しに来るので在って、現住の皆様や、各レベルの土木事務所の都合と幕引きで道路拡幅するのは良くないと思う。県内紙でも学芸員や、色々な専門家の声も在るが、都市計画、街づくりとして立ち止まらせるいい文章は無く、その視点の足りなさが残念外ならない。其の地価を高級にしようと言う底意地の悪さが市役所移転断念にも繋がっては居ないだろうか。

展示物が良く分からない（40代・女・会社員・東京）

博物館・美術館の展示物が良く分からなかったので展示物の紹介をして欲しい。

屋台的なレストラン街を作っては（60代・男・無職・東京）

旧那覇港の路沿いに屋台的なレストラン街を作ってはどうか。（シンガポールの屋台やナイトマーケット、オーストラリアアデレードのオープンカフェ街、あるいはデンマークコペンハーゲンの港沿いのオープンレストラン、サンフランシスコのフィッシャーマンズワーフ的なもの）世界の味と海鮮・沖縄料理をミックスして、夜の観光スポットにしてはどうでしょう。庶民的・アジア的・海洋的なオープングルメマーケットレストラン。勿論イタリア・スペイン・メキシコ・ギリシャ等の味も含めて、観光客がそぞろ歩きのできるスペースを創ってみてはどうでしょう。それも洒落たスタイルで。より安価に提供できるストリート。

東南アジアのテーマ館（50代・男・会社員・新潟）

活気があり、都会風の空気もあり楽しい。沖縄の立地条件を活かして、東南アジアの国々と結ばれていることのテーマ館の設置とか、それらの国々の物産が国際通りにあふれていれば半外国みたいで楽しい。

3. 宿泊施設について

宿泊施設の接客についてー「良かった」

楽しい旅行だった（20代・女・会社員・大阪）

市内のビジネスホテル「ホテルブライオン那覇」に宿泊したが低料金なうえ、スタッフの方の心づかいがとても良くて、楽しい旅行だった。

沖縄の言葉はいやされます（40代・男・会社員・岡山）

ホテルスタッフの方などとても親切で接客が良かったです。沖縄の言葉はいやされますね。

のんびり出来た（30代・男・会社員・無回答）

ホテルの従業員、レストラン、食堂の方々の接客はすばらしかった。具体的には、ホテルから観光へ行く際に入口にいらっしゃったホテルの方が行き先を教えてください、食堂では、従業員の方々が気軽に話しかけてくれたりと、とても良い感じで楽しめました。のんびりでできて大変良かったです。

宿泊施設の接客について－「改善の余地あり」

宿泊拒否された（50代・男・自営業・東京）

松山の〇〇〇〇〇〇というホテルで宿泊拒否されました。仕事の都合でタイヒを浴びて大変な目に合い、ホテルで拒否され、夜にホテル移動を余儀なくされた。ホテルはいかなる理由があろうと、拒絶はできないはず。去年の12月の事です。ホテルのサービスや知識が沖縄では最悪です。問題が起こった場合の対応が、どのホテルもできていない。〇〇〇〇〇は60ヶ所宿泊した中で最悪でした。

あいさつしない（40代・男・自営業・東京）

沖縄の人は、全体として接客マナーが低い気がします。ホテルのスタッフが客にあいさつしない等。せっかくの観光立県なので、もっと頑張って下さい。

新婚旅行に配慮を（20代・女・会社員・無回答）

3日目の日航〇〇〇〇〇〇〇〇〇で修学旅行生と同じフロアでした。できれば違うフロアにしてほしかったです。新婚旅行と言わなかった私達も悪いのですが、一言ホテル側からも「修学旅行生と同じフロアになりますが・・・」など声をかけてほしかったです。そういう配慮がなかったことがすごく残念でした。（違うフロアに変えて下さいと言わなかった私達も悪いのですが・・・）

宿泊施設の設備について－「良かった」

レベルを上げている（40代・男・会社員・千葉）

ホテルについては M&A により古いホテルがリニューアルされたり新しいホテルが進出してレベルを上げているのはいいことだ。

安くて清潔で良かった（40代・女・主婦・東京）

最後の日に飛行機に乗れず（台風で）泊まった青年会館は安くて清潔で良かったです。1F のレストランもおいしかったです。

宿泊施設の設備について－「改善の余地あり」

ホテル事情に不満（60代・男・無職・愛知）

那覇市の道路及びホテル事情について非常に不満を覚えました。中心街にホテルが充分なくて、一寸外れた場所にある。ホテルに行こうとすると交通渋滞でなかなかアクセスできない。

シーツに穴が（20代・女・会社員・無回答）

ベッドのシーツに穴があいていました。洗濯物を乾かす場所が少ない。駐車場が少なく狭い。窓際のイスは、座れないのでいらないと思います。

魅力に乏しい（40代・男・会社員・北海道）

北海道札幌と同じ様に飲食店が画一的で、ホテルも一流と呼べるものも無く、那覇市自体は魅力に乏しい。ホテル等のサービス水準も低い。

長期の団体宿泊施設を（70代・男・無職・青森）

ご提案 私の住むまち人口15,200人65才以上20%にもなります。隣の市250,000人も同 12月～3月までの4ヶ月間寒さ雪で外での遊びならず 雪つもり・穴ぐらもなし・うろうろと・ となります。上記の期間特に1月～2月まで夫婦・男グループ数人食事代抜きの宿泊1000円～1500円で1ヶ月間位の施設があれば団体でパークゴルフあるいはグランドゴルフで生活習慣の改善ができると思います。（小生パークゴルフ 2 団体グループ 180 人の代表です。）

駐車料金を廃止して（30代・男・公務員・茨城）

ホテル宿泊で、レンタカーを利用していると駐車料金を1泊につき500円をとるようになっているので、廃止を提言したい。

4. 景観・自然・美観等について

沖縄らしい景観―「良かった」

異国です（60代・女・会社員・北海道）

7,8年振りに沖縄に来ました。すっかり空港から新しくなりモノレールが走り、都会になりびっくりしました。テレビで沖縄となると、くぎ付けになるくらい、好きな観光地です。私達北海道からすると、異国です。海の青さ、あたたかさ……。海洋博公園も整備され、みちがえました。

ゴチャゴチャが好き（50代・女・その他・東京）

日本の中にアジアの風が吹く国際通り・市場周辺のゴチャゴチャが大好きです。30代の時は香港にさんざん出かけましたが、今は韓国と沖縄の大ファンです。今のままで変わらないで欲しい。

街なみが南国（30代・女・自営業・北海道）

街なみが南国でとってもすてき。特に屋根にシーサーがある家は沖縄独特で見学したいです。沖縄の民家ホームステイなんてできたら楽しそうだなと思います。

異国情緒がある（70代・男・無職・兵庫）

はじめて沖縄・那覇を訪問しましたが、国際通りなどにはぎやかで大都市です。私達は神戸から来ましたが異国情緒があります。東南アジアの主都の趣があります。亦来て、今度は石垣島あたりまで足をのばしたく思っています。

昔のなつかしさがありません（60代・男・無職・東京）

再開発によって、本土の昔ながらの地方の商店街が近代的になってほとんど観光客が来なくなり行ってみるとがっかりします。国際通り、牧志周辺の商店街はいつ来ても、自分が住んでいた昔のなつかしさがありません。多分これがこわされたらこなくなるでしょう。（私の友達も牧志の商店街が良くてよく来ます。）

沖縄らしい景観―「改善の余地あり」

瓦が少なくなった（20代・女・会社員・東京）

美ら海水族館へ行くまでの道のりの中で、道路脇の店々が閉店しており、ささいな感じがしました。海水浴の季節になると活気がでてくるのでしょうか？？シーズン OFF の時期のさみしさを何とかできないのでしょうか？道路脇に一年中咲いている花を植えるとか……。プーゲンビリアやハイビスカスなど）ナハ市はオレンジ色の瓦が少なくて以前来た時よりオキナワらしい景観が失われてきたように感じました。

同じような店ばかり（40代・男・自由業・福岡）

新都心、国際通り、ともに変化が激しい！！国際通りは同じような店ばかりで、おもしろさがなく、北谷方面のオリジナル性のある場所を求める。

ビルにビックリ（50代・女・その他・東京）

17年11月末に来た時はなかったビルが国際通りに出来ビックリ。ショッピングビルは東京にいてもいつも見あきています。

都会になった（20代・女・主婦・愛知）

沖縄大好き。でも那覇はだんだん都会になってきてしまっ残念。

古い町並がいいのに（40代・男・会社員・愛知）

近代的な観光開発はしないで下さい。古い町並や、伝統的町並がいいのに、年々少なくなりつつ有りさんねんです。

古い町並を保存して（40代・男・会社員・愛知）

名護市では津嘉山酒造所（県内最古の泡盛製造所の建物）を保存しようと官民が一体となって活動しているが、那覇市ではどうなのでしょう？町並みがどんどん新しくなり、3,4ヶ月でびっくりガッカリさせられるところが多くなったと思う。そんななか那覇市壺屋「まじる商店」も老朽化で店内を改装していた。必要に迫られたギリギリの選択だったらいい。さらには手持ちの文化財級の別の店舗（倉庫かも）も近い内に壊すしか無いと言う。まったく残念だ。行政や地域の人達で何とか名護のような事は出来ないのでしょうか？一個人だけの負担だけでは、.... 早く気がついて下さい。すばらしいものが無くなる前に....

電柱がネック（70代・男・無職・青森）

金城町石畳通りの電柱が古来の情緒をなくしているのでは。小生カメラ写真趣味（写真電柱障害です）この時小生が会ったアマチュアカメラマン旅行者6人とも電柱がネックになると口にしていました。意地悪く思わないで下さい。参考にして下さい。

古い風情を残して（60代・男・無職・東京）

桜坂や壺屋の古い風情はできるだけ残るようにして下さい。

国際通りの街並が雑然としてきた（30代・男・会社員・福岡）

国際通りの街並が整っていないで雑然としてきたが、これも仕方のないことかなあ、と感じる。ダイナハのあとに何か店舗が入らないかと期待して来ましたが、何も変わっていないらしく残念です。那覇は好きな街なのでまた近いうちに足を運んでみます。

自然―「良かった」

美しく感動的（30代・女・その他・大阪）

那覇市は国際通りと民宿しか見ていませんが、沖縄の空気、空、海、とても美しく感動的です。

風がこちよい（50代・女・その他・東京）

空港を出た時の風がこちよく大好きです。（いつも暖かい）又、植物の生命力もすごい。日本の中も色々行きましたが温泉など魅力はなくどんな所よりも一番です。できれば沖縄でくらしたい位です。

海の色がきれい（70代・男・無職・宮城）

海の色のがきれいなこと、感動しました。ボートの底より見える海中の海草類・魚類等、来てよかったと思う。

きれいな海、自然（50代・女・その他・愛知）

きれいな海、自然をなるべく多くそのまま残してください。とても美しかった、多くの人々に見せて貰いたい。

キレイ（30代・女・無職・大阪）

初めての沖縄一人旅でした。空港に着いて”キレイ”がまず、第一印象でした。4日間、時間がゆっくり流れ楽しく幸せな旅でした。キレイな海、環境を大切にしてほしいです。

自然がきれい（30代・女・自営業・福岡）

自然がきれい。他の島、北部方面へ次回は行きたいです。

海はすばらしい（40代・女・会社員・東京）

沖縄の慶良間の海はすばらしいです。このまま残していってほしいです。

自然―「改善の余地あり」

手つかずの自然を（40代・男・公務員・香川）

那覇に限らず、沖縄には、昔ながらのゆったりした沖縄であってほしいと思う。もうこれ以上の自然破壊を伴う開発は不必要であるし、米軍基地もなくなってほしいと思う。大手資本の作りたがるリゾート施設よりも手つかずの自然を、みんな求めているはずである。

自然をのこして（20代・女・会社員・福岡）

いつまでもきれいな海、自然をのこしてほしい。

自然再生が必要では（30代・男・会社員・奈良）

海が汚い。がっかり。（離島は素晴らしい）市内を流れる川も含めて、自然再生の土木事業が必要なのではないでしょうか。（土木に関わっている者です。我々の立場としても無駄な公共事業の手先と思われるよりも自然を復活させ、観光客にも住民にも喜ばれる仕事がしたいものです。）

美観―「良かった」

明るさがみちみち（60代・男・会社員・奈良）

44年振りの那覇等は、とてもきれいで感動的でした。街も活気にあふれ、明るさがみちみちていました。

新しい道・施設（40代・女・公務員・新潟）

ここ10ヶ月で3回沖縄を訪れています。建物、道路はすばらしいものも多く、訪れるたびに、新しい道、新しい施設ができていて、東京六本木などの建設ラッシュを思わせるような風景です。

きれいな印象 (20代・女・会社員・東京)

国際通り、DFSのある一角はきれいな印象を受けました。それ以外は、思っていたより道路や家が古い(さびれた?)感じがしました。決して嫌ではありません!!

美観ー「改善の余地あり」

側溝をきれいに (50代・男・会社員・福岡)

観光地でもあり、昼間市道に於いて道路工事は非常に危険でもあり、暑いので、夜中の人通りが少ない時にされてはいいのでしょうか。作業される方もすずしい時間帯でもあり観光客の目にも触れず、一挙両得ではないでしょうか。福岡から参りましたが、福岡で御笠川という大きな川はあふれ、博多駅周辺で水害が起こりいたましい死者が出るという事故が過去にありました。原因は上流それもずっと上流の太宰府市筑紫野市の多雨と、下流の博多区の普段の清掃(河川の土石、土砂)と聞いてます。話の前置きが永くなりましたが、那覇市の側溝に土砂が結構たまって清掃が行届いていないような気が致しました。日本一の貧乏県といわれる長崎にも良く参りますが、長崎は過去の水害後結構ゴミの分別を行き届かせ、側溝も清掃が行き届いています。長崎で”さるく(歩く)”博と称し、すみずみまで歩かせ乍ら歴史を味あわせてます。那覇市内も側溝をきれいにし、水害を起こさせないよう水捌けの良い街作りをし、水辺も利用してベニスのような川舟を交通手段とし、市内の交通渋滞の解消にはいいのでしょうか。

落書きが多い (40代・女・会社員・奈良)

戦争の傷あと、青い海の自然、独特の文化などなど見所たくさん沖縄、これからも自然をそこなうことなく、地元の人はもちろん、われわれ観光客も協力したいですネ。・落書きが多い。という印象があるなあ... 街中は。

ゴミ箱がない (40代・男・会社員・静岡)

国際通りにゴミ箱がないのはなぜ?自販機があるにもかかわらず、缶を捨てる事ができない。自販機を置く業者に設置を義務づけるべき。ゴミ箱を置かないならば、自販機を置かないようにさせるべき。コンビニの店頭にもゴミ箱がない。売っているのにゴミ箱がないのはおかしい。

ゴミが多い (40代・女・公務員・新潟)

町の中のゴミの多さ 散乱しているゴミ捨てのゴミはもちろん、ゴミ分別はなってるのでしょうか?「可燃、不燃、プラ、紙、資源ゴミ」これらは、分別してあたりまえだと考えます。シンガポールのような美しい街づくりに期待します。

緑が少ない (60代・男・公務員・大阪)

国際通りに緑が少ない。出来たら南国ムード一杯のトックリヤシをズラーっと植えて下さい。牧志公園をもっとキレイに整備して下さい。(もったいない。もっと利用しないと)国際通り歩道上に各店がイスや看板を出しているが全て撤去してスカッとして欲しい。

自動販売機 (60代・男・無回答・栃木)

ジュースのスタンドが多いのにびっくり。空き缶入れの設置を義務づける。

緑を多く (50代・女・主婦・東京)

街路樹を南国の香りのするヤシ系の木をもっとたくさん植えてほしいと思います。何回も来て感じるのは、1本路地を入ると大変暗くて足元が悪く感じます。シンガポールの様に緑を多く、落葉ゴミをなくして下さい。

ゴミがきになる (30代・女・公務員・北海道)

急激な開発で昔のおもかげやらしさなくなりつつあるのは残念です。観光客がわるいのですが、海や自然を大切にしよう、(ゴミがきになる)何か対策をとってほしいです。また空港の荷物検査にはられるシールがとれて床におち、汚くなっていました。とれやすいシールにも問題ありますが、床の汚れもとってほしいです。きれいなままの沖縄でいてほしいので・・・。

道路をきれいに (50代・女・主婦・福岡)

国際通りの安里方面の道路をきれいにしてほしい!歩道のバイクが・・・

きれいに (30代・男・会社員・大阪)

ビーチ、大通り等町をもうちょっときれいにしたい。

ゴミが多い (30代・男・公務員・長崎)

街(那覇市内)をジョギングしていて、街にゴミが多い。波の上ビーチの横にも多くのゴミが漂着しており、非常に残念である。ゴミの問題は、どこの行政においても頭をかかえるところであるが、善処していただきたい。沖縄は、とても好きな街です!!

ゴミが多い（30代・男・その他・高知）

若者が多いせいもあるであろうが、早朝国際通りをもう一度散歩したときにはゴミや缶・ペットボトル、タバコのポイ捨て等ゴミが非常に多く感じられました。ゴミ箱、吸殻入れをもっと増やしてみればと思いました。

ゴミが多く悪臭が（50代・女・主婦・長野）

那覇市内はゴミが少なく清潔なイメージをもっていました。松山町のホテルまで歩いていく間、ゴミが多く悪臭がするのには気持ち悪くなってしまいました。主人は飲み屋街だから仕方ないといいますが、それにしてもきたなすぎると感じました。（タバコのすいがら、ビールの缶、おう吐物などなど）那覇の表と裏を見た思いです。

きれいに（60代・男・無職・東京）

国際通りの電信柱を無くして欲しい。（歩行の妨げになる）道路占拠物の統一と不用物の撤去。ゆいレール首里駅から首里公園迄の道路が貧弱で、歩行に適していない。観光用の歩行道路として、もう少し工夫できないか。（歩行部分を拓けるとか、街灯や並木、それに敷石部分を歴史に即して観光用に整備する。）公園、道路にゴミが投げ捨てられており、もう少しきれいにしてください。

悪臭を改善して（50代・男・会社員・埼玉）

松山周辺の悪臭を改善して欲しい。

野良猫、ホームレスの多さ（60代・男・無職・東京）

公園 野良猫、ホームレスの多さ。ベンチを占領され（終日）休憩も出来ない。早急に対策をお願いします。少ない緑を求めているのに、上述 2 つの存在が妨げとなっている。観光客の増加がリピーターの増加につながることを願っております。以上。

クリーンな街作りを（無回答・男・無回答・無回答）

久茂地交差点、〇〇〇〇〇〇前の悪臭を気付いていませんか？数 10 年来下水の悪臭です。観光都市那覇市を宣伝する前に、クリーンな街作りに関心を持っていただければどうですか？犬の糞だらけ、タバコのすいがらだらけ、那覇市は汚い街とのイメージになります。以上、市衛生課の職員も同行して現地踏査をした方が良いでしょう。改善をお願いします。一市民

5. ホスピタリティについて

県民全体「良かった」

明るく親切（40代・女・公務員・北海道）

食材を買ったスーパーの店員さんやタクシーの運転手さん、みなさん明るく親切でした。

沖縄人は温厚（30代・女・公務員・北海道）

全体的には沖縄人は温厚で好きです。いつかはゆっくり本土を観光したいです。

皆さん親切（70代・男・無職・三重）

沖縄県の方は皆さん親切で好印象です。これからもよろしく。

皆さん親切（30代・男・会社員・東京）

とても皆さん親切で、帰り際いつも「また来ようね」と会話をします。来年もまた行きます。いつも天気だけが心配です。

親しみのある対応（30代・女・会社員・埼玉）

初めて沖縄へ行きましたが残念な事に雨でした。しかし、どんな様と一緒にという事と沖縄の方の親しみのある対応でとても楽しい旅行となりました。又、必ず行きたいと思いました。それと豊見城市役所の方には、とても親切にいただきました。ほんとうに、沖縄の方って素晴らしいですね！！必ず又、二人で行きます！！・・・三人かな！？妻より

皆さん親切（50代・男・自営業・東京）

皆さん親切でした。タクシーの応対も良かった。

皆さん親切（60代・女・主婦・秋田）

皆さんどこも接客に親切で、にこやか心づかいがいつも嬉しいです。

あたたかいもてなし（50代・男・会社員・大分）

今回は出張でしたが、近いうちに家族で又、来たいと思います。何と言っても地元の人々のあたたかいもてなしが、本土にない魅力です。

温厚な人柄（50代・女・主婦・大阪）

市民全般に気安く話好きやさしい。温厚な人柄がにじみでている。

アリガトウ（60代・女・会社員・北海道）

人も親切で、道路を教えてくださいました。おいしいものを教えてくださいました。はじめての友人夫婦も喜んでいました。又伺います。今度は島かなあ〜。発展を祈ります。アリガトウ！！

親切でやさしい（50代・女・主婦・京都）

とにかく人が親切でやさしい！関西はテンポが速く、ガサガサしているのに対し時の流れがゆっくりしている様に感じた。又、沖縄本島しか今回は見る事が出来たのですが、周辺の島々にも是非訪れてみたいと思っています。日本語が通じるアジア情緒一杯の沖縄。タイやフィリピン・インドネシア等々色々行って来ましたが、匂い・風・風土共に似た雰囲気があり充分満足の行く旅行でした。あまり変わらず、本土とは違う沖縄の良さを残して貰いたいと切望致します。

県民全体ー「改善の余地あり」

ガッカリした（40代・男・自営業・神奈川）

今まで出会った沖縄の人はみんな笑顔で好感の持てる人たちがばかりだったのですが、今回沖縄で飲食店やスーパーの店員の態度の悪さにガッカリした。県内にいる人と、県外に居る人がなぜこんなにもちがうのか・・・とても残念でならない。今回沖縄に行って、不愉快でガッカリしたのが90%良かったのが10%位です。すばらしい海や街、文化、おいしい料理、歴史、日本で一番だと思っているのに本当に残念でならない。新県知事、翁長雄志那覇市長、沖縄県民の方々に、良い事も悪い事も言いたい事が沢山あります。沖縄が大好きだから！！

ホテル・店舗等ー「良かった」

接客がとても良い（20代・女・会社員・東京）

ホテル（かりゆし系列）やタクシーの接客がとても良く、感激しました。沖縄ののんびりした雰囲気を失うことなく、文化を守って行って欲しいなあと感じました。またいきたいです。

温かい接客（20代・女・会社員・東京）

飲食店やホテルの接客は、温かくいい印象でした。何よりもそれが一番印象深いです。とてもよい旅となりました！！

ホテル・店舗等ー「改善の余地あり」

対応が悪い（30代・女・主婦・福岡）

以前帰省した時よりお客への対応は本当に悪いなと感じます。はっきり回答頂けない面や言葉遣いや態度もう少し勉強が必要かと思います。厳しい意見ですが出身者としてもっと沖縄が良い観光地になる様に願っています。

バス・タクシーについてー「良かった」

タクシードライバー（70代・男・無職・青森）

タクシードライバーの方ホスピタリティーのたかさに感心をしました。

バス・タクシーについてー「改善の余地あり」

アイソがない（40代・男・自営業・東京）

沖縄に到着して最初に接する人間がタクシー乗務員なのだが、いつもアイソがなく、つつけんどん。沖縄の明るくおらかなイメージが台無しだ！

態度が悪い（30代・女・主婦・和歌山）

タクシーの運転手たいど悪い人多いですね。たぶん他から流れてきた人間でしょうけど！

6. 交通事情について

運転マナー—二輪車

マナーが悪い（40代・男・公務員・静岡）

スクーターが多く、マナーが悪い為レンタカーの運転が難しくなる。それ以外は最高！あと渋滞が多いかな？

本州にはない住民のモラルが気になる（40代・女・公務員・新潟）

本州にはない、住民のモラルも気になります。レンタカーを借りて道路を走っていますが、オートバイのマナーの悪さにヒヤヒヤです。わずかなすきをぬって後ろから追い抜き左折のたびに、何度ぶつかりそうになったか分かりません。二輪車のマナーを直さないとレンタカーの利用も伸び悩むのでは・・・

運転マナー—自動車等

運転手たちの意識（30代・男・公務員・鹿児島）

これは警察に言うことなのでしょうが、小祿のホテルからジャスコにいくときに横断歩道を渡ろうとしました。夜8:30ごろでした。右から左折車がきて一時停止していました。前方からの自転車を待っていたその車は、私達三人を全く確認をせずに左折しました。子供がわずか数センチのところで助かりました。（運転手は気づいたが、止まらず立ち去った。謝りはあまり期待していませんでしたが。）このようなケースが他の場所でもあり、横断歩道を渡ったり、レンタカーを借りたりすることをためらってしまいます。運転手たちの意識を急に変えることはむずかしいでしょう。おねがいがあります。一つでも多く横断歩道に「歩道を照らすライト」を設置して下さい。犠牲者が出ないように。

マナーが悪い（30代・女・主婦・北海道）

車のマナーが悪いのにびっくりしました。

変な運転が多い（40代・男・会社員・愛媛）

極端にスロー走行をする。単車が割り込む。（50ccが車道の真中を走る。）等都会のマナーとは異なる変な運転が多い。

マナーが悪い（20代・女・会社員・大阪）

車の運転マナーが悪い。

交通マナーの悪さが目につく（60代・男・会社員・奈良）

交通マナーの悪さが目につきました。タクシーが、交差点の手前の横断歩道で、左右に行けるようにスペースを開けておいても、割り込んできて、「挨拶？」もない。ミニバイクが、バイクレーンを走らずに、我がもの顔で蛇行して走っている。左側よりの飛び出し車両が、特に多い。（何を急いでいるのやら・・・？）赤信号でも止まらない車が多い→なぜだ？

渋滞について

路上駐車が（30代・男・会社員・愛知）

路上駐車が、狭い幹線道路にあり、渋滞をしているのは、バスを乗る観光客にとって非常に不満。特に国際通りは工事を行われていて、良くない。

一部渋滞（30代・男・自営業・千葉）

一部渋滞がある（しかたないかも）

58号の渋滞を（20代・男・会社員・愛知）

58号の渋滞をなんとかしてほしい。

車が多い（50代・女・主婦・大阪）

思ったより車が多くて市内の渋滞にびっくりしました。国際通りは結構楽しみました。

車が多すぎる（30代・男・公務員・千葉）

車が多すぎる。渋滞が多い。

車が非常に多い（40代・男・公務員・新潟）

車が非常に多い。公共交通機関の整備を！

車社会（40代・男・公務員・埼玉）

車社会で渋滞が多く移動に苦勞する。

渋滞がひどい（60代・男・無職・無回答）

車の渋滞がひどい、特に中心街に於いて。

乗り入れ規制も（40代・男・会社員・愛知）

交通渋滞がひどいので車の乗り入れ規制なども考えた方がよいのでは？

立体交差にして（40代・男・会社員・東京）

国道58号線が、常時混んでいるので58号線沿いに行かなければならない場所は、時間がかかる。交差点を立体交差にしたら信号待ちが減るのではないかとと思う。

なんとかして（40代・男・会社員・愛媛）

市内の渋滞は、なんとかならないものか。交通量の多い方が、赤信号が長い。

どうにかして（40代・男・自営業・熊本）

水族館方面の渋滞がひどいので、どうにかして下さい。

昼間の渋滞（30代・女・主婦・和歌山）

連休明け、年末ということもあつたと思いますが、25日、那覇市内へもどる西原ICをおりてからの道路の渋滞がひどいです。県庁あたりのところもこんでいました。朝夕のラッシュはどこの都市でもあることだと思いますが、昼間1～2時ごろの渋滞はいかかなものかと……。もうすこし、信号の連結等、渋滞を解消される方法をご検討されては？と思います。

渋滞がすごい（40代・男・自営業・熊本）

那覇市内、特に58号線の渋滞がすごい。空港までの移動時間が思ったよりかかる。

イライラした（30代・女・主婦・愛知）

那覇市内は渋滞が多くて少しイライラしました。

渋滞緩和を（40代・女・会社員・奈良）

道路の渋滞緩和を何とかして欲しい…。交差点が十字路でないで、不慣れな人には走りにくいので、道路標識板を多めorはっきりと掲示してほしい。とにかく車が多い！のにはびっくりです。

渋滞で移動に時間がかかる（30代・女・主婦・福岡）

毎年帰省の為来県していますが毎年々新施設が出来住んでいた時より充実しています。道の案内が少なく地元出身でもわからず不便を感じ相変わらず渋滞で移動に時間がかかるのはせつかくの旅行も残念に思います。

モノレールについて

ゆいカードがわからない（30代・男・会社員・愛知）

ゆいレールのゆいカードの販売がわからない（2～3日滞在するには便利だが、存在がわからない-気づくのが遅れた）。駅に説明をつけてもらえるとよい。

安くて便利（50代・男・その他・福岡）

モノレールができて初めて乗りました。安くてとても便利でした。意外だったのは、利用者が少ないこと。県外からの旅行者は、あまり使っていないようです。

よかった（40代・女・主婦・愛知）

空港からモノレールが簡単に利用でき、よかった。

本数を増やして（30代・男・公務員・千葉）

モノレールの本数を10分間隔でなく、6～7分にしてほしい。

延長して（40代・男・公務員・埼玉）

モノレールは便利だが本数が少なく、もっと北部まで延長してほしい。

便利（60代・男・無職・無回答）

モノレールは便利なので駅まで10～15分程歩いてでもよく利用した。

満足（30代・男・会社員・広島）

モノレール1日乗車券を利用しました。首里城の入場割引の特典もあり、とても利便性が良く満足しています。

コースを増やして（60代・男・その他・岡山）

モノレールができて便利になりましたが、もう少しコースを増してほしい

延伸を（30代・男・自営業・佐賀）

モノレールの北部方面への延伸を！

延長して（50代・男・会社員・香川）

モノレール（空港～首里）を延長（糸満～北谷）してほしい。

もっととおくまで（30代・女・会社員・神奈川）

ゆいレールがもっと遠くまであったら良かった。

便利（50代・男・会社員・大分）

空港から都心まで近くて便利。ゆいレールが便利（特に）。

とても便利（20代・女・会社員・東京）

ゆいレールは利用しやすく、値段も手頃でとても便利でした。

せめて3両編成にして（60代・男・公務員・大阪）

ゆいレール2両編成では満員、せめて3両編成にして下さい。旅行者は手荷物やお土産品で一杯です。

バスについて

一日乗車券（60代・男・自営業・東京）

那覇バスへの要望　那覇バス一日乗車券について　前回来たときも今回も一日乗車券を見せても良く見えないとい
って運転手に注意される。これは一日乗車券の作り方がわるいのだ。これは沖縄観光の印象を悪くするので早急に改
善して欲しい。

運賃が高い（30代・男・会社員・千葉）

毎回路線バス代だけで市外へ行くのに運賃が高く、県外者・旅行者用の全線フリーパスが、ほしい。（バスの日フリ
ーなど通年販売してほしい）

わからない（30代・男・会社員・愛知）

バスがわからない。事前に調べなければ乗れない。バス停に図示してほしい。

バス停の表示をもっと詳細にして（60代・男・無職・無回答）

バスは国際通りでは待ちくたびれた。バス停の表示をもっと詳細にして欲しい。観光客でもバス停でしばらく表示を
読んだら自分の行く方向にそのバスがいくかどうか分かる位の説明が欲しい。バス案内の小さいメモ程度の全体図と
料金表等を説明したパンフレットをバス停に備え付けてはどうか。空港で手に入ればもっと便利になる。

低床タイプのバスを（60代・男・無職・無回答）

市内線バスも低床タイプのバスがほしい。

分りにくい（30代・男・公務員・静岡）

地元の住民の方は分かっているので不自由ないでしょうが、バスが依然分りにくいです。特に途中（大通りや国
際通りなど）からの乗車は乗務員に確認しないと少し不安です。市・県など官が主導して分かりやすい系統に再編で
きないでしょうか。そうすれば中心地の地元・観光客の車も減り事故も減ると思いますが・・・。

分りにくい（30代・男・会社員・広島）

モノレールを降りて首里城へ向かおうとした際、100円バスのバス停が分かりづらく発着時刻の間隔が長いので、結
局歩いていきました。

島内フリー乗車券を（50代・男・会社員・香川）

市内バスは1日フリー乗車券ありますが、島内フリー乗車券（バス）を作してほしい。1～3日分。

わかりにくい（30代・男・会社員・埼玉）

路線バスの時刻表・乗場・行き先・停留所が観光客にはわかりにくいです。

各バス停の時刻表を（10代・女・学生・京都）

バス移動の計画を立てるためには、各バス停の時刻を調べられるようにしてほしい。

ホテル出発は困る（60代・男・会社員・山口）

観光バスがホテル出発であるのは困る。

路線がわかりにくい（40代・女・会社員・奈良）

バスの路線がわかりにくい。2度目の訪問ですが、まだまだ行きたい所がいっぱいあります。また是非とも訪れたいです。

路線バスがわかりにくい（40代・男・会社員・静岡）

リピーターには困らないが、路線バスがわかりにくい。初めてや沖縄旅行の少ない人には路線バスの経路などまるっきりわからないのでは？

タクシーについて

フリーパス（40代・男・会社員・山口）

タクシーの半日フリーパスなどがあつたら、レンタカー利用者はタクシー利用になる人が増えると思う。

客引き（30代・男・公務員・千葉）

タクシーの客引きが悪い。（特に〇〇交通）

ワゴンタクシーを（40代・男・会社員・東京）

タクシーもワゴンタイプタクシーだと荷物の出し入れが楽になると思う。ワゴンタクシーは空港に配置してほしい。

安い（40代・男・公務員・静岡）

タクシー料金が安い

うさんくさい（30代・男・会社員・広島）

タクシーの運転手さんがバス停で声をかけてくれましたが、時刻表を指でなぞりながら今がこの時間で次がこの時間だからあと何十分もバスは来ないよ。1メートルで行くから乗って下さいとおっしゃいました。悪気はないのだと思いますが、まわりくどい感じがしたのと観光客として直感でうさんくささを感じてしまいました。

安い（60代・女・主婦・東京）

タクシーが安くで利用しやすい。

運転が乱暴（60代・男・会社員・山口）

タクシーの運転が乱暴である。バイクが危険。

利用しやすい（20代・女・会社員・東京）

タクシーの値段も高くなく、利用しやすかったです。

大変ショック（20代・女・会社員・東京）

今回乗車した”〇〇”というタクシーは行き先を告げると”チェッ”と舌うちをしたのは大変ショックだった！！到着しても何も言わずドアを開けると手を出して料金を求められた。次の日タクシーに乗るのはとても苦になった。又タクシーだけではなく、とにかく沖縄は車の運転があらう。事故が少ないのがどうしてか理解できない？！

観光地のタクシーがどうあるべきか研究しては（40代・男・会社員・大阪）

今回沖縄の移動は、ほとんどタクシーを使用しましたが、タクシー運転手の質の悪さには驚きました。車を止めて乗ろうとすると、運転手が自分の吸っていたタバコを右手で窓からポイ捨てして、後部座席のドアを開けるのです。しかも車の中は煙だらけで、臭くてたまりません。また、信号無視や急な割り込みで、運転の荒い事。別の運転手は、乗っている間中、ソーブランドを勧めたりデートクラブの女がいるので、何処のホテルに泊っているのかと言う話ばかりして、売春の話ばかり。年寄りの運転手が多過ぎて、着ているものも、自宅に着ているそのままのかっこうで仕事しているような服装の人が多く感じました。もう一つタクシーのマナーで悪いのは、歩いている人に、クラクションをよく鳴らしますよね！後ろからひんぱんに鳴らすので、何かと思って振り向くと、タクシーが乗らないのか？の合図らしい。那覇市内を歩いていただけで、50回かクラクションを鳴らされたのではないのでしょうか？タクシー関係者の方は、一度、京都等のタクシーを見て、観光地のタクシーがどうあるべきかを、研究してはどうでしょうか？

観光タクシーで快適な旅（50代・女・自営業・広島）

今回は観光タクシーを手配して戴いたので、快適な旅が楽しめました。

全国ワースト1だ（30代・男・会社員・愛知）

タクシー乗務員の接客 取材という仕事の性格上各地でタクシーを利用することが多いが、沖縄地区の接客は特に悪い。全国ワースト1だ！！ 1. 強引な客引き行為 首里城付近でのトラブル。歩道を歩いていたら、手も上げていないのに勝手にドアを開けて待っていた。無視するとどなられた。後方を歩いていた観光客にも同様行為。沖縄のタクシーはヤクザか！！ 2. 業務での出張精算に必要なため領収書を要求するとなかなかくれない。強く言うとな怒って投げつけてきた。タクシー料金 2300 円くらいのところで 3000 円支払ったが、小銭がないとか言っておつり約 700 円くれなかった。 *タクシー協会か指導団体に強く言って早急に改善を！！ 出会った・乗車したタクシーはいずれも悪かった。

強引な勧誘（40代・女・主婦・神奈川）

タクシーに乗ると必ずと言って良い程、”市内観光をタクシーでどうですか？”と聞かれます。ありがたいお言葉なのですが、時に強引に言われる事があったり、また、お断りすると態度が変わる事もありました。皆それぞれの観光のやり方があるので、もっと違うオファーの仕方があればと思います。料金ははっきりと分かれれば、例えば”無理してレンタカーを借りなくても、こんな便利な方法があったんだー”みたいなシステムを作られたらと思います。

マナーが悪く事故りそうに（10代・女・学生・福岡）

タクシーのマナーが悪くて事故りそうになりました。本当に迷惑です。教育しなおしたほうが良いですよ。道のはしによったり、はしから道に出たりするときに急すぎるし。

道路等の整備について

路面表示（40代・男・会社員・山口）

提言③公設市場付近の道がよくわからないので路面表示が欲しい。

道路標識を増やして（20代・女・主婦・埼玉）

1 つ願いが叶うのなら、もっと道路標識を増やして頂きたいです。（右に行くとなハなどと示してある標識）地元の方は 1 つの信号の度に青い看板に書いてあるのでそれだけが気になりました。

車線の作りが（30代・女・主婦・北海道）

道路をもう少し改善してほしいです。車線の作りがどうもしっくりこなくて危なかったです。

道路の案内が少ない（30代・男・会社員・愛知）

道路の案内が少なく、歩行する際にも地図がある（フリーペーパーを持たないとなくなる）。

道路が整備されている（50代・男・その他・福岡）

以前に訪れた時よりも、道路が整備されていると感じました。高速道も利用しましたが、本土より安い料金のようにです。しかし、高速道入口 I C の案内が少なく、少し苦労しました。

高速道路と空港をつなげて（30代・女・会社員・無回答）

高速道路と空港をつなげて欲しい。沖縄は本土の者にとって、Hawaii やグアムに行くより、気軽に旅行できかつ 2 時間で到着することのできる、「南の楽園」なのです。月～金で働いている会社勤めの者にとって、土日を使用し、南の楽園でパワーを蓄える方も少なくないと思います。私もその 1 人ですが、この土日の時間を有効に活用するには、空港からレンタカーで移動するのに市内を走る時間がもったいないと感じてしまいます。（渋滞が多いため）どうか、那覇空港から高速道路が開通することを願います。多くの都市は空港から高速道路が使用できるようになっている点では、国土交通省に申し出やすいと考えます。

わかりやすくして（50代・男・会社員・香川）

道路案内表示をわかりやすくしてほしい。

道路標示が少ない（40代・女・会社員・岡山）

道路標示が少なく、とてもわかりにくいのでもう少し増やしてほしい。

分かりづらい（20代・女・会社員・大阪）

道路標識が分かりづらい。

分かりづらい（40代・男・会社員・東京）

毎回思うことですが、松尾、牧志のあたりで脇道から国際通りへ出る信号が短すぎ（制御不良と思ってしまう）で、ただでさえ動かない所へ曲がれないためタクシー使用時に時間も料金もムダになってしまう。もっとうまい流れになるよう改善を望む。レンタカー利用客が多い地域なのに道路案内が分かりづらい。どこで右・左折レーンに入るとか曲るとか分かりやすくしてほしい。また指示通り走るといきなり案内が無くなったり旧町名になっていたり・・・

空港まで橋を（50代・男・会社員・香川）

ロワジールホテルへ空港への橋があれば移動短縮しやすいと思います。

道がすべりやすい（40代・男・無職・東京）

レンタカーが多いのに、道がすべりやすく、車線がみえにくい。夜間になると、商店の照明にたよっていて、街灯がなくてとても危ない。空港の待ち時間のため車を停車しておき、ゆっくりすごしたいが、わかりずらく不便である。

街路灯が少ない（60代・女・主婦・東京）

街路灯が少なく夜暗い。道路標示案内が不親切。（都ホテルから首里城まで歩いたが石畳の道への案内がなくて、何度も人に尋ねた。）

白線が見えない（30代・女・その他・大阪）

レンタカーで観光をしますが、走りづらいと思いました。何でだろう？とよく分からなかったのですが、道路の車線表示の白線が見えないのが原因だと思います。停止線が分からない。路肩が分かりづらい。右折信号が出ないので、右折のタイミングが分からない。左折、直進レーンで止まっていると、左折矢印が出ると驚く。交通マナーが分かりづらかったのですが、旅行としては最高で、地元の人と話ができるのはとても楽しかったです。あまり都会に近付かないで沖縄の色を文化を大切にしてほしいです。よろしくお願いします。

バイパスがあれば（40代・男・自由業・福岡）

空港から那覇市を抜けるバイパスがあれば渋滞も少なくなりそう。

歩道が通りにくい（40代・男・会社員・静岡）

一銀通りなどの歩道が石畳のようになっており、ベビーカーや車イスの人が非常に通りにくい。国際通りの歩道（特に交差点）も段差が多い。

歩きづらかった（30代・女・会社員・東京）

国際通りに出るまで歩道工事が多く、しかも仮歩道がなかった。完全に道をふさがれ、大きくう回せざるを得なかった。東京では考えられない。また、排水溝のカバー（こうし状のもの）が、目が大きく、ベビーカーのタイヤがはまりやすい。東京では、目の小さいものがふえていっただけに、歩きづらかった。

その他について

モノレールだけでは（40代・男・公務員・東京）

車を使わないでもっと移動できたら、更によいと思う。（モノレールだけでは行ける範囲が限定される。）

航空機の予約が取れない（30代・男・会社員・千葉）

航空機の予約がなかなか取れない。ホテルが多いわりには、ツアーなどの予約が日曜などむずかしい。ツアー代金が年々高くなっていてなかなか行けない。

地元の皆さんのため（60代・男・無職・北海道）

お世話になりました。勝手に書きます。お許しの程。街の表示が少なく、なかったです。（私の方は、信号機の上に必ずあります。）地図は現在位置のないのが目立ちました。交通の渋滞と運転マナーの悪さは、運転手さんのやさしさを（一）にします。警察は島民を敵にしても取り締まるべきです。（特にバイクが悪い。東京並みです。真似しないで下さい。）観光客のためでなく、地元の皆さんのためです。・・・と思います。

暴走族が（40代・男・会社員・東京）

週末の暴走族がうっとおしい

待ち時間が長い（50代・男・会社員・香川）

レンタカーを〇〇〇で借りる時の待ち時間が長かった。30～40分。待ち場所が狭い。

パーキングの案内を（60代・男・会社員・奈良）

観光案内、パンフ等に、パーキングの明示と料金表示をもっともっと指導して欲しい。車社会なのだから、この程度はあたり前と思って来たが、那覇市内は、ちょっとどうかと思う・・・？

交通規制 58号線は見直しを（30代・男・公務員・茨城）

交通規制であるが、国際通りは容認するが、それ以外特に58号線は見直しされたい。レンタカーを利用した場合、非常に不便さを感じた。

ちょっとした休憩場所がない（30代・男・公務員・茨城）

ゆいレールが出来たり、DFSへのシャトルバスがあったり特に不便は感じませんでした。ちょっと休憩（お茶）の様

な場所が首里付近に余り無かった様に思いました。

7. 観光情報について

穴場の紹介の情報が欲しい (30代・女・会社員・奈良)

リピーター・・・何度も沖縄に来ていて、どこに行ってもいいのかわからないか迷ってしまうこともあり、雑誌などには載っていない穴場の紹介などの情報が欲しいです。クチコミ情報掲示板・・・「沖縄の今」がすぐ分かるような掲示板などがHPであればいいと思います。例えば「5月の沖縄のビーチは本当に泳げるのか？」とか

観光客向けの案内を配布して (30代・男・会社員・愛知)

那覇空港、那覇バスターミナルから各観光地（美ら海水族館、琉球村、沖縄ワールド等）へ路線・高速バスで行こうと思っても、時刻・乗場・手順がわからない。観光客向けの案内作成して、空港案内所や市内ホテルカウンターにて配布してほしい。

イベントの資料送付して (40代・男・自営業・大阪)

イベントetcの資料送付願います

壺屋の場所がわかりにくい (60代・男・会社員・愛知)

おもしろいバスを降りた場合壺屋の場所がわかりにくい。

地図標識があれば助かる (20代・女・会社員・山口)

現状のままでも充分満足できるが、国際通りや平和通り市場通り内は非常に分かりにくく迷うことが多々あった。地図標識があればすごく助かると思う。

車の目に入りやすく表示して (60代・男・無職・静岡)

市内（市街地）に、車で走行しやすい様に地名・街路名・地番等を目に入りやすく表示して、行動しやすくしてほしい。

地名がわからない (50代・男・自営業・兵庫)

地名の呼び名がわからない。（ナビでさがすのに一苦労した）

長距離バスの情報が無い (30代・男・会社員・神奈川)

長距離バスの情報が無いのが、不便でした。

料金案内が必要 (70代・男・無職・奈良)

特にタクシーの料金案内が必要（例）首里～ひめゆりの塔資料館の往復運賃は概算いくらくらいになる その他半日貸切り1日貸切りはいくらというタクシーターミナルに看板が必要

バスの乗り方がわかりにくい (40代・男・会社員・兵庫)

バスの乗り方がわかりにくい。乗りつぎが多いので目的観光地までどう乗ればいいのか不明。

もう少し案内標識があれば (70代・男・無職・無回答)

もう少し案内標識があればと思う。

カーナビなければ動けない (50代・男・会社員・兵庫)

夕食で一人で入れる（入って居心地の良い）沖縄料理を食べれる店の情報が余りない。（各種ガイドブック、インターネットでも）道が複雑なので、カーナビなければ全く動けないのは不安。

情報をもっと周知させて欲しい (40代・男・会社員・大阪)

旧盆というのを初めて知りました。もっと周知して欲しい。Ex お店が休み 台風今回あいました。台風対策のパンフがありましたが、やはりもっと周知して欲しい。例えば都ホテルには台風割引があり安く泊まれます。（1泊7000円程度）もっと宣伝して欲しい。

空港にインフォメーションの機会を設置して (50代・男・会社員・福岡)

空港から、市内～近郊へ向け、路線バスを利用する事が多いので、インフォメーションカウンターもしくは、バス会社のコーナーに、インターネットで出発地、目的地を入力し、路線バスを利用する、しない、ゆいレールを利用する、しないを選択とし、利用日、時間を選択すると概ねの所要時間、料金、時間表が表示され、希望者には、印刷されるような機械を設置して頂けると助かります。また、自由時間がある方用に沖縄の方言、歴史、民謡、景勝地 etc 5分きざみで流して頂けるようなメディアが待合場所にあると、（空港を単なる移動手段の施設としての無味乾燥とした味気ない施設としてでなく）楽しさが増し、沖縄学の一助となるのではないかと感じます。

もっと PR して (60 代・男・公務員・大阪)

てんぶす劇場での空手舞踊ショーと琉球舞踊ショーを観賞させてもらったが、迫力がありスバラシイ！もっともっと PR して下さい。(客が少ないです)

ハーリーをやっていることを知らなかった (20 代・女・会社員・東京)

ハーリーをやっていることを知らなかったので空港などに大きな広告あるといいと思いました。あつたのに気づかなかったかも・・・

駅の情報小冊子は大変役に立つ (40 代・男・公務員・東京)

駅に置かれている情報小冊子は大変役に立つ。

サンエー、とまりん、りうぼう何の店かわからない (30 代・男・公務員・鹿児島)

地図上で「サンエー」「とまりん」「りうぼう」とあっても何の店か全くわかりませんでした。どのような店舗が入っているのかを何らかの形で、どこにいてもわかる手段を講じてほしいと思います。

漫湖水鳥・湿地センターをわかるように (60 代・男・自営業・東京)

漫湖水鳥・湿地センターを空港でわかるように PR してほしい。(ラムサール条約・環境省指定なのだから)

8. その他

「沖縄らしさ」について

洗濯物を干すのにロープが多い (30 代・女・主婦・愛知)

沖縄で気になったこと～レンタカーで移動していて気になったのですが、洗たくものを干すのに物干しざおを使わず、ロープが多いのですね！（地域性なのでしょうかね？）

日本語の通じる不思議なアジア (40 代・女・公務員・千葉)

「日本語の通じる不思議なアジア」という印象、外国に行かなくても安全安心な異文化を楽しめるまち...街の人々や街並み生活感にすごく魅力を感じました。あまり都会的（東京的）な画一的な都市にならず、今の沖縄の文化を大切にしたい住んでいる人中心の観光を期待します。

沖縄のよいところは残して (80 代・男・無職・大阪)

沖縄には昭和 50 年以降 20 数回慰霊と観光を兼ねて来県させて頂いていますが、来る度街全体その他道路施設や一般の住宅が改善され美しくなり環境が整備され美しくなり活気があふれ那覇市内等を見ると我がことのように嬉しく心から喜んでます。本当にここまで復興されたといつも来るたび喜び感慨にひたっております。私自身も好きですが友人知人にも美ら海水族館の大きさ立派さを宣伝し沖縄観光をすすめています。只最近一人で南部又北部の方にバスをのりついで回っていますが今回も糸満市を訪れ街を散策致しましたが道路街はきれいで立派になりました。何か街全体が淋しく昔 12 年から 13 年前とくらべると街になにか活気がないように感じるとともに何か糸満市特有の情緒がなくなりつつあるような感じが致しました。沖縄のよいところは残していただくようお願い致します。

あくまで外国であって欲しい (50 代・男・会社員・北海道)

専業主婦の妻を伴っての旅行でした。妻と妻の姉妹だけで、沖縄へ行くこともあります。観光の目的は異文化を感じ感動する事です。環境の違いに感動する事です。その様な意味で沖縄は平準化しつつあります。私が仕事で行っていた 12 年位前は全く違っていました。沖縄は我々北海道人にとってあくまで外国であって欲しいのです。沖縄の人から見れば、冬の気温が-20℃にもなって道路を鹿が駆け抜け、年に 2～3 人は、熊におそわれる北海道は外国ではありませんか？北海道も同じですが、変わらないでいる事が今は一番難しくなりました。表のアンケートにもありましたが、もう足りないものはないでしょう。これからも沖縄が外国であり続ける方策として 1 つ提案します。沖縄はその位置からいって、南方諸国へのフロントです。DFS 等の様な振興策を利用した外国製品のショッピングモールはどうでしょうか？実際にはあるのかもしれませんが目につきませんでした。この様な時代ですが、まだまだパスポートを持っていない人はいます。パスポートの要らない外国であり続ける事を望みます。

沖縄らしさが失われている (40 代・男・会社員・千葉)

国際通りも、良いことか悪いことかわからないが、本土の街と同じ現象、新しいビルになり大手チェーン店が入居し、沖縄らしさが失われていて、ここがどこかわからなくなっている。スターバックスがあるとうれしいが、逆にわざわざここに来た意味がなくなる。逆に、どこを見ても同じみやげ屋が少なくなり、これはこれでいいことも。

沖縄らしくなくなりました (50 代・男・公務員・東京)

沖縄も沖縄らしくなくなりましたね。食の乱れがひどい。伝統と文化の「美ら島」はどこへ行ってしまったの。海外の海との競争を考えなければ明日はないと思います。

ヤマトに近づいて魅力がなくなってきました（30代・男・公務員・茨城）

どんどんヤマトに近づいて魅力が無くなってきました。集客力はあるのだろうけど、新都心に居ても沖縄に来た感じがしない。

小さい飲み屋をなくさないで（30代・女・自由業・東京）

古くからある小さい飲み屋をなくさないでほしいです。本土でも、そういう店が減りつつあって、古き良き時代をしのばせるものが全くなってしまう。沖縄（私は那覇しか見てませんが）には、桜坂、栄町市場などにそういうお店が存在するので、あのままの姿で残して欲しいです。そこで飲む酒は、本当に美味しいですから。よろしくお願いします。

沖縄らしさがなくなりました（50代・男・会社員・福島）

街並が大都会と同じになり沖縄らしさがなくなりました。

昔の街がよかった（40代・男・会社員・神奈川）

昔の街が良かったのに今では東京みたいで味気ない街になった。このままでは来島する意味が無くなるかも。

施設・設備等について

沖縄大展示会場（60代・男・無職・東京）

沖縄大展示会場 そこに行けば沖縄のレストラン・民族舞・おみやげ売り、いつでもにぎやかな場所を作って欲しい。（にぎやかなこと 踊、音楽、食べ物）琉球村は静かすぎる。毎日毎時間イベントをする場所を市営にした方が良い。ここが琉球だとわかる楽しい場所が見たい。

無駄な公共施設が多い（30代・男・会社員・神奈川）

無駄な公共施設が多いと第三者から見て思います。

国際通りにアーケードを設置して（60代・男・公務員・大阪）

国際通り≒1.6kmと聞いておりますが、全天候型にして下さい。はしからはしまで→アーケードを設置。雨の日、傘でアプナイ！

戦跡・基地について

つまらない観光のみの市となりませんよう（40代・男・会社員・愛知）

お世話になります。我が子が小さい頃、御市をおとずれて以来20年ぶりにおじゃましました。御市とは異なりますが、南部を観光し、ガイドさんの徹底した戦跡の説明に深く感動しました。今後も単なる南国ムードを売らず基地の島、本土とは比べられない戦争の傷跡を残すところとして、つまらない観光のみの市となりませんようお願いする次第です。「つい先日、那覇港にパトリオットが陸揚げされた」と聞くだけで、背すじがぞっといたします。基地のない沖縄、平和の礎、今後とも御市が、日本の平和のために、訪れる「観光客」に正しい情報を発信しつづけていただけるように願っております。ひめゆり通り、平和通りに案内板とケイタイに発信できるような装置をつくり、若者や高校生にも気軽に戦跡、平和、基地について受信できるようにされてはいかがでしょうか。おみやげに祖父母、老人にうってつけの物を、それはやはり苦しかった戦争体験を具現でき、のりこえられる物「生きている」ことに感謝できるもの、そんなものをつくってみてはどうでしょうか。私はわしたショップが大好きです。名古屋に出るたびに寄っては御市の思い出をたのしんでいます。もし、そうした戦跡、戦争の苦労を伝えられるグッズができましたら、是非、わしたショップで全国に発信していただきたい。その製造・製作には御市を含むセルフ（授産施設）に委託をしていただきたい。そんなふうに思っております。最後に御市がますますご発展することをお祈りし、失礼いたします。

基地撤去を（50代・男・会社員・無回答）

米軍日本軍の基地撤去を！軍用地を緑の生産の地へ！エコツアーなど沖縄の文化と自然を生かした発展を願います。ヤマト資本のリゾートを接收し、沖縄人とヤマト人が共有できる本来のいやしの場を建設しよう！

もっと反基地をアピールして（40代・男・公務員・香川）

県外からの旅行者に、もっと反基地をアピールしてもよいのではないかと。那覇は、アメリカを意識した国際化ではなく、中国（台湾）、朝鮮との友好を核にした東アジア圏の中心となるような国際化を目指していただきたいと思う。昔、琉球王国がそうだったように。毎回沖縄に来るたびに心が落ち着く気がします。何度も来たい土地の内の一つです。美しい自然と、伝統文化人情は最大の魅力です。今回も良い旅となりました。ありがとうございました。

大人も戦争について考えるツアーがあればよい（40代・女・公務員・北海道）

今回は全観光つきのツアーでしたが、4年前はフリープランのツアーだったので、南部戦跡ツアーのバスを申し込みました。その際一番じっくり見たかったのが、沖縄戦で生き残った人たちの証言を展示してある施設だったのですが、

そこをじっくり回る時間もなく、すごく残念に思った覚えがあります。たしか 20 年ほど前にも南部戦跡巡りのバスツアーに参加した時は、旧日本軍の司令壕跡も回り、平和祈念資料館もじっくり回ったし、深く考えさせられたツアーだったという印象が残っています。今はあまり戦争の悲惨さを詳しく伝えず観光地で楽しく過ごしてもらうことに重きを置く流れになってきているのかなあ、とも思えてしまいました。修学旅行生だけでなく、大人も戦争についてじっくり学び考えることができるようなツアーがあればよいのかなあと思いました。

治安・モラルについて

治安が悪い (10 代・女・学生・京都)

治安が悪い。バイクなどが暴走している。夜中にパトカーを使って取り締まりをしないでほしい。(うるさい)

感想－良かった

ありがとうございました (50 代・女・主婦・長野)

沖縄料理を頂きながら泡盛のスッキリした味もよく、二日酔いもせず、オリオンビールのおいしかった事。伝統の踊りも十曲も衣裳も買ってくれました。結婚式では、300～400 人のお客様と花嫁花婿、仲人もお客様も一緒になって踊ってお開きのこと。とってもすばらしいと思いました。夜スナックに行くと仲間の友達で、ママに教えて(踊り)頂きました。飲みに来ていたお客さんも男の踊りを教えて頂き、一緒に私達と共々踊って頂きました。心が一つになってとてもよいお土産ができました。沖縄の人のカラオケがあり、沖縄語の歌も聞かせて頂きました。とっても楽しかったです。ありがとうございました。情の深さを忘れないで欲しいと思います。

とても気に入った (60 代・男・自由業・千葉)

温暖で、人物、風物、全てよく、とても気に入った。その上、優雅な琉舞を見ながらの泡盛、琉球料理に誠に最高！また友人を誘って来ます。

大変感激しました (40 代・女・公務員・埼玉)

サービス業の方の接客(飲食店、みやげもの店、タクシー、ホテル)がとても優しく良い印象でした。又、今回、モノレールの牧志駅でバッグを落とし、それが駅に届けられており、中には航空券も入っていたので、大変有難かったことが印象に残りました。東京でバッグを置き忘れるとまず出てこないで、大変感激しました。届けてくれた人の名前もわからなかったけど、大変ありがとうございました。あと、モノレールに下りのエスカレーターをつけて下さい。荷物が多かったので、エスカレーターがあると助かります。沖縄には、又来ます。

楽しい旅でした (30 代・男・会社員・群馬)

とても楽しい旅でした。那覇市有難う。

楽しい旅行でした (40 代・男・会社員・千葉)

とても楽しい旅行でした。機会があればまた訪れたいと思います。

楽しかった (60 代・女・主婦・埼玉)

人情豊かで楽しかった！

もう一度来たい (20 代・男・公務員・東京)

初めて今回、沖縄県へ遊びに行きましたが、ものすごく楽しかったです！！今年中(2007 年)に絶対にもう一度来たいと思いました。今度は海に入れる季節に行きたいです！！4泊5日じゃ、ものたりませんでした～！！

何度も行きたい (50 代・女・会社員・静岡)

初めての沖縄 天候に恵まれなかった事と 2泊3日では時間が足りなかった事が残念でした。次回はひめゆりの塔の方も行きたいと思います。島めぐりもしたいし、とにかく何度も行きたいと思います。沖縄の人は皆さんとてもしんせつでした。

楽しい旅でした (50 代・女・農林漁業・岩手)

初めての観光だったのでとても楽しみにして行きました。思った以上にとても楽しい旅でした。飛行機から見おろした風景がとても素晴らしかった。タクシーの運転手のカイドもていねいでわかりやすく説明されてとてもよかった。

自然なかんきょう (40 代・男・会社員・栃木)

自然な環境で、気に入りました。次回も来てみたいと思います。

また行きたい (30 代・女・主婦・滋賀)

初めての沖縄への旅行でしたが、街も人もすごく素敵で料理も美味しく、リピーターが多いのが理解できました。冬だというのに 23℃と暑がりの私達には少し汗ばむ程でしたが、街中でも風が気持ちよく、快適にすごせました。た

だ、欲を言うと、国際通りにもう少し日よけが付くといいかなとも思いました。また行きたいと思います。

沖縄の雰囲気が楽しめた (60代・男・無職・福岡)

若者が自由に商いをしているのが目立ち活気があった(国際通りだけを見たら)?お店に入っても前を通ってもシツコク呼びとめないのがよかった。沖縄の雰囲気が楽しめた。

真冬なのに考えられない気温 (20代・女・主婦・埼玉)

真冬なのに関東では考えられない気温でした。国内で1番訪れたい場所だったので、遊びに来て本当によかったです。私の仲間はほとんどの友達が沖縄へ旅行しているがみんな「沖縄はいい!」と言っています。本当にその通りでした。

その他

沖縄、那覇は魅力的です (60代・男・無職・大分)

日本で一番温暖な町です。冬期は本土の人にとっては、沖縄、那覇は魅力的です。プロ野球のキャンプ地で、人気があるように、もっとPRと、それに応じた施設や行事の工夫を。国際通りは、みやげ品店ばかり、ショッピングモールや食堂街、地産の農産物の販売は?新都心に期待したい。今はただ広いだけ。2月3日、4日の花と食のフェスティバルでは、すばらしい。本土よりツアー客が呼べるのでは。2月3日、4日の浦添の「てだこウォーク」は、全国より沢山の人が参加していた。那覇でも、もっと魅力的なイベントが出来ると思います。

毎回楽しいです (30代・女・会社員・東京)

2、3ヶ月おきに遊びにきますが、毎回新しい発見があり、新しいホテルやお店ができていて、あきる事がなく楽しいです。

あまり急速な変化を求めない (40代・男・会社員・東京)

あまり急速な変化を求めない。福岡からのフェリーなくなればまた対馬丸の記憶が風化するであろう。沖縄の意地としても残してほしい!学生客を集めるために努力したいと思う・・・。

アンケートにプレゼントを (30代・女・主婦・千葉)

アンケート参加にプレゼントをつけると、返却率が上がると思いますよ。旅行楽しかったです。ありがとうございます。

安全面が若干不足 (50代・男・会社員・神奈川)

安全面が若干不足していると思われます。ステーキ屋さんにて油がとんでやけどをおった。

毎月1回は那覇に (50代・男・公務員・高知)

何時もは一人旅ですが今回は男4人旅です。2004年のNAHAマラソン参加してからほとんど毎月1回は那覇には来ます。個人的な事ですが「古酒屋」のスタッフ皆さんに良くしていただいています。沖縄を好きになれたのは「古酒屋」のみんなに逢えたからだと思っています。これからも「古酒屋」の人達を通じて沖縄を愛していきたいと思っています。初参加のNAHAマラソン大会が20回からです。何回参加できるか解りませんが回を重ねていきたいと思っています。市役所の皆様も頑張って良い沖縄であり続けて下さい。自分も高知県のため頑張っていきたいと思っています。

沖縄は日本の宝 (40代・男・公務員・神奈川)

沖縄は日本の宝だと思います。自然の素晴らしさ、人間性の豊かさ、歴史、全て大切にしていきたいと思います。日本人全体の故郷です。また来たいと思います。ありがとうございます沖縄

強引な勧誘をするタクシー (30代・女・会社員・東京)

観光バス乗車場所に強引な勧誘をするタクシーが気味悪いので少しでも減って欲しい。

子供が結婚式を挙げました (50代・女・主婦・愛知)

観光目的ではなかったのですがゆっくりと見ることができませんでした。国際通りはゆっくり見ました。子供が残波岬ホテルのアクアグレイスで結婚式をあげ海が見えあまりにも透き通ってキレイで感激しました。タクシーの運転手さんに沖縄のことについていろいろ聞きました・・・。

もしこの街に住んだら (60代・女・主婦・埼玉)

還暦の内祝に一人旅を計画しました。もし「この街に住んだら」という目で歩いて見ました。今、住宅情報誌を見ております。少し調べたい事があり、市役所を訪ねましたが、担当の方は親切に応待して下さいました。(ありがとうございました。)ビジネスホテルの中でドライヤーの無い所があって不便を感じた他は、特にイヤな思いはせず良い印象を持って帰れました。60才になって新しい事にチャレンジするのはかなり勇気が必要ですね。住まないまでも又、機会をつくって訪ねてみたいと思います。その時は宜しく願いいたします。那覇市の更なる御発展と職員の皆

様の御健康をお祈りいたします。

いつか永住もしたい（40代・女・主婦・福岡）

今年1月にも沖縄に来て、都ホテルに3泊しましたが、ものすごく気の通りが良くなり3泊でしたが、より健康になりました。沖縄には、サンゴがあり海から来る風の影響で野菜や植物も本土と違うものがあります。旅行すると便秘がちになるのですが、逆にすこぶる快調でした。これからも沖縄には島めぐりや気（エネルギー）をもらいに来たいと思っています。いつか永住もしたいと考えるほどです。観光を中心に考えるなら、この自然を自治体はもっと大事にしてほしい。本当にすばらしい島です。沖縄の文化、芸能を大切に・・・

次回はリゾートで来てみたい（50代・女・会社員・福岡）

今回は仕事でしたので観光はできませんでしたが、次回は是非リゾートで来てみたいと思います。

今度はゆっくりしたい（20代・女・会社員・東京）

今度はもっとゆっくりしたいです。

バッグを盗難された（60代・男・その他・茨城）

宿泊したホテルのレストランの板前に大金と貴金属やカード他に入ったセカンドバッグを盗難された。

移住したいと思うが（40代・女・会社員・東京）

主人の仕事の関係で20年ぶり位に来沖した。20数年前、初任給を使って初めて飛行機に乗ったのが沖縄旅行だった。あの頃は、モノレールも首里城も無かった。きれいな海とホッとするような人柄の場所だった。続けて5回ほど行った。当時は遊び方も楽しみ方も良く知らなかったと思う。今回5泊6日だったが、人柄はあの当時と変わらず、皆不思議なほどいやしてくれる。ただ海は昔の方がきれいだった気がする。ちょっと悲しかった。でもそれは私達都会からのお客さんのせいなんだろうなあーと、沖縄の人に申し訳ない気持ちになった。私達が移住したいと思うのはやはり迷惑なのかと考えさせられた。

進歩している（70代・女・その他・北海道）

進歩している！！

成功を祈ります（60代・男・その他・岡山）

すべての観光地がきれいに整備されていた。観光立県として成功を祈ります。

テント泊には厳しい（30代・男・無職・広島）

瀬底・名城がなくなり、テント泊には非常に厳しい。

おどろきました（50代・男・会社員・埼玉）

前は平成15年8月妻と来ましたが、今回おもろ町、モノレール等出来おどろきました。

みんないい人（20代・女・会社員・愛媛）

体験ダイビングが一番思い出になった。沖縄また来たい。みんないい人。

静かに寝かせて（30代・女・その他・秋田）

定期観光バス（沖縄バスBコース）を12/23に利用したがバスガイドの替え歌、ダジャレクイズ、ダジャレ心理クイズ等は、止めてほしい。子供相手の商売ではないのだから、こんな下らない話を話すならば、静かに寝かせてほしい。今後、定期観光バスで沖縄バスを利用するのは、止めようと思った。

頑張れベ이스ターズ（50代・男・会社員・愛知）

初めてベ이스ターズのキャンプ地宜野湾球場に来ました。天候が良くなかったことと、ベ이스ターズが負けてしまい残念です。今年はベ이스ターズはAクラス目指せ！大矢監督の下Aクラス絶対死守！！頑張れベ이스ターズ！！

沖縄が大好き（20代・女・会社員・北海道）

ほんとうに沖縄が大好きです。こちらこそありがとうございました。また来ます。

1人だと楽しみが小さい（30代・男・会社員・宮城）

また、人をつれて来県したい。1人だと楽しみが小さい。

また行きたい（30代・女・無職・埼玉）

また行きたいです。

また来たい（30代・男・会社員・東京）

また来たいです。道路工事が多い。

また来たい (30代・女・主婦・滋賀)

また来たいと思います。

また来ます (20代・女・会社員・東京)

また来ます！国際通りの駐車場の場所がわかりにくかったです。

また訪れたい (30代・男・会社員・東京)

また是非訪れたいです。

改善して欲しい (30代・女・会社員・宮崎)

宮崎では日向時間といって、間際でないと行動しないことを皮肉ったり、逆にのんびりの意味の言葉がありますけど、沖縄もまた違ったルーズみたいな感じの雰囲気で、「あー、ここは沖縄なんだ」と思えました。空港や観光地でイヤな気分にもなりましたが、また必ず行きたいと思っているから、改善して欲しいんです。沖縄の美しさはそんなことくらいじゃくすまないと思うけど、それがなくなれば増増、気持ち良くすごせると思います。「毎日の生活の仕事」だから、イヤな事も多いと思いますけれど、1人1人の心掛けで大きく変わると思いますよ。私たちはそれを癒しに行ってるんです。イヤな思いはさせて欲しくはないです。次は夫と必ず行きたいと思ってます。オリオンビール最高ー！！那覇最高ー！！

大好きな街です (50代・男・その他・大阪)

もう20回を越す来沖ですが、変わらず大好きな街です。

また来たい (50代・男・公務員・兵庫)

よかった。また来たい。

4回目の琉球の旅 (70代・男・無職・青森)

拝啓 貴市ますますご発展のこととお慶び申し上げます。私ども夫婦二人合わせて147才沖縄とゆうか琉球が大好きで移住も考えた時もありました。今回は3年前から経済的に重点綿密に計画をし4回目の琉球の旅となりました。那覇市内で注目をした事 ゆいレール(ゆいの意味がわかりません)維持管理でご苦労様です。安全第一の運営を祈念しています。那覇市以外での所感 驚き！！古宇利大橋 島も一周しました。驚き！！うるま市の由緒聞くもわからず。 驚き！！浜比嘉島より海中道路対岸藪地島方面カメラで大好き、今回は若者のマリンスポーツレジャーか、テント、火おこしゴミの山で即退散 驚き！！糸満市から331号線平和祈念公園までの間 左手岡の廃車スクラップの山が消えていました。関係者の努力大ですね。 驚き！！小生この年齢(72)で今流行をしている地方行政公共施設の指定管理人となっています。山麓の里年間20,000人が利用する集会場、地産農産物販売、そば屋食堂です。冬場は人が集まりません。寒さと雪のためです。(管理人私とグループ全てボランティア)今回、沖縄の健康食品に興味をもち、まずは第一にと、とある黒糖加工所で勉強、物流の意を伝えるも売場案内だけで関係者に連絡紹介もなし夫婦二人高齢ラフな風体をみて信用されなかったのでしょう致し方もなし。(地産地消商品に沖縄特産品を交流品として取り扱いたいおもいからでした) 私夫婦7年前ヤンバルでヤンバルクイナをみました。カメラ手にせず残念、あと何年生存できるか、もう一度みたいと願っています。とりとめのない失礼な事書きましたがお許し下さい。皆様のご健康とお仕事の安全繁盛を祈念して 敬具

那覇に住みたい (50代・女・主婦・長野)

那覇に住みたいという夢を捨てきれずアパートの部屋代をみてまわりました。とにかく高い！のひとことです。

何を言っているのかわからない (50代・男・会社員・埼玉)

タクシードライバーで何を言っているのかわからない人(特に年長者)がいるので困る。(多分地元の言葉?)

植物に名前を書いて (60代・男・会社員・長崎)

首里城周辺の植物に名前を書いてほしい。

国際通りはにぎやかでおもしろい (40代・女・主婦・千葉)

国際通りは、にぎやかで観光客にはおもしろいです。(居酒屋さんは値段が高目が多い) 泊の周辺は、コーヒーショップがなく(スターバックスなど)単調で観光客としては、つまらない。接客してくれる方は話し方が気さくで暖かい印象だと思いました。逆にピリピリした緊張感がないような気もしました。それも良いところですが。

年数回沖縄へ来ます (60代・女・主婦・東京)

年数回(多い時)から年一回は必ず孫達の顔を見る為と、東京近辺の孫達とその両親を連れて、沖縄へ参ります。今回は妹夫婦と本年2回目の沖縄でした。孫達と一緒に時は私達はリゾートホテルに4泊5日おります。10年前より沖縄へ来ることになりました。那覇市内へは、子供達夫婦はおみやげを買いに行きます。ご近所、会社の方etcのおみやげです。食事は牧志公設市場2Fが一番沖縄らしいので利用します。がその他の店は、東京とあまり変わらずほとんど同じになるようです。

沖縄料理と泡盛が最高（50代・男・会社員・大分）

修学旅行といっしょになったのは参りました。沖縄料理と泡盛が最高です。夜のライブも良かったです。沖縄のことが全てわかるような施設が欲しい。博物館・美術館両方必要。（わからなかったかもしれない。）沖縄出身のミュージシャンと触れ合うLIVE HOUSEの充実。

山形との環境の違いに驚きました（50代・男・会社員・山形）

はじめて沖縄に旅行しました。山形との環境の違いに驚きましたが、大変楽しい旅行となりました。首里城や平和祈念館、特に平和祈念館は印象に残りました。1泊2日の短い旅行でしたので、次回はじっくり時間をかけて沖縄を旅行したいと思います。石垣島や宮古島まで足を伸ばしてみたいです。ありがとうございました。

環境を考えて（50代・男・自営業・東京）

環境や町のスペースを考えた観光作りが大事です。只、観光客を誘致すればいいと言うやり方では沖縄の環境はいつれづたづたになります。

思っていた以上に都会（40代・女・主婦・東京）

思っていた以上に都会でした。信号がないのでちょっとこわかったです。

冬でも朝が暖かい（60代・男・無職・栃木）

東京（有明）から、船で来ました。2日間要します。何と言っても、冬は朝が暖かいので起きるのに楽です。現在、栃木県の宇都宮市に住んでいますが、朝はマイナスか0度位。日中は良くて10度です。こちらは朝は10度以上、日中は20度にはなります。来年の冬は又、1ヶ月位「小笠原」です。こちらと同じ位の気候です。そこで相談です。せめて本土の九州の定年者（船でも一日）を移住させる施設を作ったらと考えています。（小生みたいに、冬だけでも良い。）外国に行ってしまう時代です。暖かさを武器に使って下さい。長生きします。宿は朝食のみなので、毎日近所の弁当店に行っています。「流氷」を使う時代です。「離島」を最大限使って下さい。乱筆にて。2007.1.17*御発展を祈っています。「コジマ」は本店、「宇都宮」です。元、株主です。

暖かくてのんびり（30代・女・その他・茨城）

暖かくてのんびりした街でした。ユースホステルのかたの対応がとても良く、感謝しております。車の交通量が多く、特に夜間に混雑していたことには少々惑いましたが、色々良い思い出となりました。

1ヶ月～3ヶ月の宿泊施設（60代・男・無職・栃木）

前回は定年者を呼ぶことを提案しましたが1ヶ月～3ヶ月の短期滞在者を目的に宿泊施設の案内。1泊1,000～3,000円。市を歩くとみられる。これをまとめて出版し、旅行業者、図書館、学校、書店、等々配布する。毎年1回は、お願いしたい。机に座っている暇はありません。自分で作成して下さい。まもなくインターハイ。修学旅行は本土より来てもらう。中学、高校は必ず。今では外国へ行っています。高校へ勤めていた時分（私学）初めの頃は、関西（大阪、京都）でしたが、間もなく九州（長崎とか）となりました。今はどこへ行っているのやら。宿泊施設も出来てますので、可能でしょう。とにかく観光は「沖縄」にとっては大切でしょう。そろそろ、帰ります。乱筆で申訳ありません。グット、バイ。

お年寄りが道端ですわりこんでる（30代・女・自営業・北海道）

JALの機内でもらったパスはあまり魅力ないです・・・タクシーで遠回りする人もいるけど地元のお弁当の話や面白いことをおしえてくれるいい運転手さんもいました。遠回りといっても、450円のところ650円ぐらいですが、印象は悪いです。夜なのにお年寄りが国際通りの道端ですわりこんでるのは沖縄の習慣的なことですか？阿嘉島に向うフェリーで議員さんがやさシートにすわらせてくれてフレンドリーにおはなししてくれました。

人間はどこに向かってゆくのでしょうか（50代・女・会社員・静岡）

緑が少ない、戦争のことを思えば仕方がないが...。沖縄がまだ左側通行だった頃からほとんど毎年、時には年に3回も来ています。目まぐるしい様変わりを見て来ました。良くも悪しくも人間の欲求方向に（道路も）海も、地も空気も変えさせられます。一体、人間はどこに向かってゆくのでしょうか。心を痛めるニュースはいつも米軍の事です。前太田知事の平和への希求は今も県民の信念として残されているのでしょうか？前回は名護市長選挙の始まった日に名護市で演奏しました。町に貼られた「あなたの子や孫に普天間と同じ苦しみをさせません」の言葉が忘れられません。東京混声合唱団、一団員'06.7.28 7/29土 吉の浦市民会館 7/30日 南城市民文化センターシュガーホールにて 文化庁主催 小中学生のための本物の舞台芸術体験劇場

東京と同様の車社会の印象（60代・男・会社員・東京）

中心街は東京と同様の車社会の印象です。全体印象を語れる程観光しておりませんが那覇市街は都会の印象です。「ひめゆりの塔」観光地となっているが周辺の整備の改善、特に周りの余裕度をもう少し広げると良いと思う。

都市化が進んでいた（20代・男・学生・静岡）

思っていたより都市化が進んでいた。自然がたくさん残っているところに行ってみよう。ダイビングで来たが、海が...

米軍色がかかなり薄れてきた（40代・男・会社員・滋賀）

この10数年で、米軍色がかかなり薄れてきたと思います。観光の面からのみ云えば、少し淋しい。国際通りはとても

キレイになって来ていますが、原宿にならなければヨイがとも感じます。

天気も良く快適（40代・男・自営業・北海道）

幸い天気も良く快適。地元の若者はダウンを着用していましたがこちらは半そででした。

市街地全般にきれい（70代・男・学生・無回答）

市街地全般にきれいになった。歩行喫煙が多く、不快！安全（工事の市民に対する）に留意を要す。

国際通りがずいぶん変わった（30代・女・会社員・神奈川）

十年振りに那覇へ来ました。国際通りがずいぶん変わっていて驚きました。ネオンが目立つようになったのは、少し残念な気がします。便利になるのは旅行者へのサービスにつながるかもしれませんが、折角の景観を損ねない開発がなされればよいと思います。

勉強になりました（60代・男・無職・埼玉）

たいへん楽しく勉強になりました。特に、ホテル从那覇港が一望でき、朝の働いている人たちの光景が興味深く思われました。

建物が老朽化（50代・男・会社員・東京）

建物の老朽化が目につきました。

とてもあたたかい（70代・男・会社員・埼玉）

とてもあたたかいので、少しと惑いました。年に2〜3回はきたいと思います。（孫達と共に）

美しい海を守って（40代・男・会社員・大阪）

年に3〜4回沖縄に来ていますが、たいがい1人でダイビング最終日前夜に那覇に入り、最終日に那覇観光、国際通りで買物が、いつものパターンです。新しい建物も大事ですが、美しい海を守って下さい。

とてもビックリ（20代・女・その他・福岡）

初めて沖縄に来たのですが、もっと昔ながらの建物が多いのかと思いました。意外に町なみが高い建物など多くあり、福岡とあまり変わらないのかな？と思いました。国際通りの商店街は、色々なものがあり、市場では見た事もない魚やブタの顔などもあり、とてもビックリしました。お土産も多くあり楽しめました。

このままの沖縄でいてほしい（20代・女・会社員・香川）

初めて沖縄へ来た時は、思ったよりも那覇は街だったということ。建物もたくさん建っているし車もすごい。失礼ながら田舎をイメージしていたので、ギャップにおどろかされました。でもまた1ヶ月後にすぐ来沖してしまったのは何故でしょう・・・（笑）こちらの海を見ているといやされるし、食事も美味しいし、人も優しい。これ以上発展しなくてもいいので、このままの沖縄でいてほしいと思います。またシーズンオフに来沖する予定です。（シーズン中は人が多すぎ+金額が高い！）

かわっていてビックリ（50代・男・自営業・大阪）

前の来た時よりもすごくかわっていてビックリしました。これからもどんどんかわっていくと思いますが町なみを大事にして調和のとれた町にしてほしいとねがっています。今回の旅行は大変よく勉強等にもならないきよりもそちらですみたいきもちであふれていました。かえりのナハの空港を飛ぶ時はすごくさみしい気もちでかならずかえってくると心の中でさけんでないきへかえてきました。

また行きたい（20代・女・会社員・大阪）

街並みが普段生活している本土とはまったく違い、沖縄へ行ったんだという気分になりました。ただレンタカーだった為道のわかりにくさが気になりました。（普段わりと古くわかりやすい城下町で生活しているせいでしょうか。）観光が資源である為か、しばしば行きすぎた商売も見うけられ、その点も少しがっかりしました。ただでさえ魅力ある街、物があるのですから過剰な押し売りには閉口してしまいます。（欲しい物をゆっくり見れませんでした）反対に言えばそのたくましさから、ここまで素敵な県になったのだと思いますし、私たち「ナイチャー」にいろいろ言うことは出来ないのかな、とも考えています。南国の雰囲気や、街並み（古い物も新しい物も含めて）、人々の様子はとても好きです。街から感じられる活気もとても好きです。私の連れは初めて沖縄へ行ったのですがまた行きたいと言っています。（私ももちろんまた行きたいと思っています。）今度はもう少し那覇での観光もさせて頂きます。

思い出に残る旅となりました（40代・男・公務員・北海道）

H2、年末〜正月（新婚時代）H14、2月（出張）に続き3回目の沖縄でした。幸いなことに天候に恵まれ、1泊2日の短い旅でしたが、友人に会ってゆっくり泡盛を飲みながら話すことができ、思い出に残る旅となりました。私のまち小樽も観光都市として名が通るようになりましたが、接客態度など「おもてなしの心」がまだまだ不足、私は市民として情けない思いをすることがしばしばです。今回はバースデー割引のチケットが取れたので、東京在勤時に知り合った友を訪ねる一人旅。ガイドブックやマップも持たずに出かけました。宿泊先の場所だけは確認しておきましたが、まず空港に着いて感じたこと。モノレール駅への案内標識がわかりにくい。しかも1F→2Fという移動が面倒。モノレール駅では、2日間、3日間の乗り放題のキップをもっとPRしてはみてはいかがでしょうか。駅員さん

達の制服は南国らしくて大変良かった。沖縄県青年会館に宿泊しましたが、従業員の方々は親切で値段を考えると上々です。(朝食もおいしかった。)夕食は「まーちぬ家」に連れて行ってもらいましたが、店の方がとても感じ良く、旅先で心が和みました。まあ友人の行きつけの店ということもあるのですが。おっと忘れるところでした。パレット久茂地 4Fにある、市の歴史博物館、りうぼうの内からは案内板もほとんどないため、行き方がわかりませんでした。りうぼうの若い男性社員の方に聞いたら、とても親切に教えてくださり、それはそれでとても良いおもてなしになりました。ただ、中途半端な施設で、これはきっと市の公共施設の空きスペース(テナント撤退アト)に急造したものか?などと考えてしまいました。いずれにしても、観光都市の大先輩として見習うことが沢山ありました。このアンケートひとつ取っても、わがまちでは実現していません。これからもお互いに切磋琢磨して、お客さまをお迎えしてどんどんお金を使ってもらいましょうね。(今回は私は使ってません。ごめんなさい。)ありがとうございます。

長い時間楽しめる (20代・男・会社員・愛知)

お店が夜遅くまで開いているところが多く、長い時間楽しめる。

“なにもしないで” ぜいたくができる沖縄の場所がほしい (40代・女・自営業・愛知)

色々な意味で多面性があり個性の強い観光地であり、知らない物を知る事ができる豊かな時間を過ごせる土地である。最近の国際通りは依然にもまして若者だけが楽しむ街の様な感じを受ける。客引きの若い子達がならび夜などは特に歓楽街の様であり好きではない。年令を重ね、少し時間にもお金にも自分の好きにできる様になって何かゆっくりとのんびりと”何もしないで”ぜいたくができる沖縄の場所が欲しいです。

雑感 (30代・女・公務員・北海道)

メイン通りから1本裏に入ると古い建物で、台風時に飛びそうなモルタル等がブラブラしていて怖い!国際通りの呼び込みもシツコイですネ。モノレールは相変わらず停車位置を修正するのはオモシロイ・・・

次回は長期滞在を予定 (60代・男・無職・無回答)

次回には長期滞在を予定しているので那覇市内で講習会、スポーツ等を楽しめたらありがたい。冬期約4ヶ月間の予定。

こうして欲しいところ (30代・女・会社員・奈良)

いつも楽しみにして、沖縄に来ています。「こうして欲しいところ」①クーポン券・・・いろいろのものがあありますが、分かりにくく活用しにくいように感じます。HPなどから、携帯を使用したクーポンや各施設やイベント情報が検索できれば便利かと思います。②国際通り・・・旅行者が宿泊場所や買い物をするのに利用するということを考慮して、国際通り付近にあるホテルに宿泊すると国際通りにあるショップで使える金券がもらえるなどのサービスがあれば、より旅行者の利用頻度が増え、ホテルやショップにとってもメリットがあるように思います。

那覇空港セキュリティチェック係員の要領が悪すぎる (30代・男・会社員・愛知)

那覇空港出発搭乗セキュリティチェック係員の要領が悪すぎる。ゲート通過に1時間はかかる。空港会社係員が『搭乗客未搭乗で便出発出来ず』とマイクで叫んでも知らん顔でマイペース。皆イライラ。羽田や中部空港は那覇空港と比べてゲート数は同じ、搭乗客2倍以上でも、スイスイ流れる。何をもたもたしているか!!教育し直せ!!

将来沖縄に移住したい (20代・女・会社員・大阪)

沖縄はいつ来ても楽しい所です。今回、久々に国際通り周辺で遊んだんですけど前に来た時より充実していました。お土産を買う所や、食べる所、カフェと、一日過ごしても飽きないです。また近いうちに絶対来ます。あと、将来沖縄に移住したいと考えているのですが那覇市内に住む為に必要な資金etc・・・がたくさん載っている本を全国版でだしてほしいです。

附表 参考資料

附表 1 平成 18 年 県内にある周辺離島からの月別入込み、出域客数

(単位：人、%)

区分	空路		海路		計	
	入域客数	出域客数	入込客数	出域客数	入込客数	出域客数
1月	92,121	81669	10,793	11,470	102,914	184,583
2月	86,103	82592	13,266	14,331	99,369	181,961
3月	109,866	98460	17,714	17,760	127,580	226,040
4月	94,101	90035	18,934	20,236	113,035	203,070
5月	94,576	82248	22,771	23,717	117,347	199,595
6月	87,495	83182	16,755	17,641	104,250	187,432
7月	104,325	100544	34,011	34,609	138,336	238,880
8月	113,414	105854	44,989	44,518	158,403	264,257
9月	102,472	93865	27,808	28,284	130,280	224,145
10月	96,943	88793	21,200	22,368	118,143	206,936
11月	93,659	86494	13,531	14,111	107,190	193,684
12月	82,363	84277	12,619	13,078	94,982	179,259
計	1,157,438	1,078,013	254,391	262,123	1,411,829	2,489,842
構成比	82.0	43.3	18.0	10.5	100.0	100.0

資料：各航空会社、那覇港の統計

※空路では、入込みは那覇着（上り）、出域は那覇発（下り）の客数。

※海路では、入込みは那覇着（上陸人員）、出域は那覇発（乗込み人員）の客数。

※統計資料の関係により暦年での集計となっている。

附表2 平成18年度 県内にある周辺離島からの航路別入込み客数(空路)

(単位:人、%)

路線	宮古	石垣	久米島	南大東	北大東	粟国	慶良間	与那国	合計
4月	30,427	58,007	8,974	2,136	647	788	65	686	101,730
5月	30,953	51,902	9,936	2,190	681	997	79	599	97,337
6月	27,532	45,781	9,157	1,970	781	958	89	580	86,848
7月	32,698	56,924	10,605	2,255	691	1,067	106	626	104,972
8月	37,011	66,263	13,085	2,065	747	1,057	101	615	120,944
9月	29,965	56,059	10,224	2,041	633	921	101	612	100,556
10月	32,889	62,075	15,150	2,073	737	1,118	74	718	114,834
11月	32,567	67,330	13,935	2,099	826	1,032	100	827	118,716
12月	27,995	51,121	11,770	2,772	858	1,147	68	838	96,569
1月	34,003	64,076	10,734	2,024	683	931	54	888	113,393
2月	30,418	59,723	10,855	2,238	754	1,037	68	899	105,992
3月	42,047	78,435	13,385	2,576	832	1,052	76	546	138,949
合計	388,505	717,696	137,810	26,439	8,870	12,105	981	8,434	1,300,840
構成比 (%)	29.87	55.17	10.59	2.03	0.68	0.93	0.08	0.65	100.00
前年比 (%)	104.34	113.34	113.64	193.79	188.92	176.82	98.30	190.34	112.39

(資料:各航空会社)

※前年比については、平成18年度(年度)の合計と平成18年(暦年)の合計を比較している。

附表3 平成18年 県内にある周辺離島からの航路別入込み客数(海路)

(単位:人、%)

区分	石垣	宮古	久米島	渡嘉敷	座間味	大東	粟国	渡名喜	伊江	本部地区	合計
1月	325	340	1,437	3,874	3,400	80	951	653	-	8	11,068
2月	228	286	1,457	5,405	3,726	156	1,021	726	-	10	13,015
3月	761	592	2,139	7,314	5,571	253	1,197	870	-	15	18,712
4月	419	370	2,138	8,143	4,970	196	1,395	908	74	7	18,620
5月	343	387	2,894	10,585	6,785	97	1,473	905	181	24	23,674
6月	325	375	1,989	6,897	7,417	520	1,202	883	58	430	20,096
7月	360	303	2,450	13,087	11,269	183	1,126	819	102	8	29,707
8月	809	805	4,588	20,303	17,495	165	2,499	1,206	264	45	48,179
9月	435	328	2,420	11,955	11,533	68	1,335	776	136	18	29,004
10月	296	233	2,723	8,690	8,546	113	1,266	849	-	21	22,737
11月	301	261	1,749	5,004	5,382	166	1,031	810	-	44	14,748
12月	257	194	2,115	5,277	3,868	187	1,003	742	-	8	13,651
計	4,859	4,474	28,099	106,534	89,962	2,184	15,499	10,147	815	638	263,211
構成比 (%)	1.8	1.7	10.7	40.5	34.2	0.8	5.9	3.9	0.3	0.2	100.0
前年比 (%)	93.3	99.9	126.1	105.6	96.2	114.8	104.4	99.5	89.9	330.6	103.5

(資料:那覇港の統計)

※海路については、統計が暦年で行われているため、上記の表は暦年での集計となっている。

附表4 平成18年度 県内にある周辺離島への航路別出域客数（空路）

（単位：人、％）

路線	宮古	石垣	久米島	南大東	北大東	粟国	慶良間	与那国	合計
4月	32,569	51,571	9,290	1,628	972	944	93	707	97,774
5月	28,391	42,006	9,558	2,216	965	939	92	671	84,838
6月	30,199	41,847	9,294	1,785	884	1,016	148	673	85,846
7月	34,463	49,705	10,766	1,766	881	1,120	178	707	99,586
8月	37,827	56,181	12,813	2,146	1,011	1,045	132	734	111,889
9月	31,460	47,404	10,233	1,867	757	944	143	736	93,544
10月	33,955	52,052	14,688	2,088	859	1,144	142	741	105,669
11月	33,130	61,322	13,684	2,175	886	1,097	106	925	113,325
12月	33,311	51,629	12,145	1,996	969	1,088	88	881	102,107
1月	32,350	56,918	10,904	2,381	1,081	646,478	48	1,023	751,183
2月	32,328	56,308	11,026	2,047	868	1,012	76	905	104,570
3月	41,139	73,485	12,816	2,260	870	1,061	96	1,007	132,734
合計	401,122	640,428	137,217	24,355	11,003	657,888	1,342	9,710	1,883,065
構成比 （％）	21.30	34.01	7.29	1.29	0.58	34.94	0.07	0.52	100.00
前年比 （％）	106.08	117.26	112.72	186.16	191.56	9225.75	99.04	207.43	174.68

（資料：各航空会社）

※前年比については、平成18年度（年度）の合計と平成18年（暦年）の合計を比較している。

附表5 平成18年 県内にある周辺離島への航路別出域客数（海路）

（単位：人、％）

区分	石垣	宮古	久米島	渡嘉敷	座間味	大東	粟国	渡名喜	伊江	本部地区	合計
1月	485	308	1,479	3,603	3,278	179	1,258	681	-	3	11,274
2月	557	510	1,703	5,354	3,783	71	923	764	-	11	13,676
3月	1,026	706	2,065	6,908	5,728	114	1,180	841	-	9	18,577
4月	736	471	2,232	7,830	5,061	148	1,180	908	92	20	18,678
5月	795	528	3,076	9,400	6,601	94	1,425	902	218	15	23,054
6月	1,109	522	2,092	6,446	7,764	80	1,264	903	64	5	20,249
7月	912	835	2,725	13,069	11,389	140	1,114	819	70	5	31,078
8月	1,461	945	4,663	19,840	17,441	198	2,416	1,237	302	28	48,531
9月	949	585	2,469	11,961	11,592	63	1,393	796	49	20	29,877
10月	941	494	3,485	8,237	8,143	75	1,194	855	-	9	23,433
11月	607	456	1,932	5,291	5,467	106	1,157	838	-	23	15,877
12月	654	586	2,380	4,852	3,987	109	868	731	-	10	14,177
計	10,232	6,946	30,301	102,791	90,234	1,377	15,372	10,275	795	158	268,481
構成比 （％）	3.8	2.6	11.3	38.3	33.6	0.5	5.7	3.8	0.3	0.1	100.0
前年比 （％）	95.9	112.9	124.7	101.9	98.4	110.7	97.7	99.7	85.8	89.3	102.4

（資料：那覇港の統計）

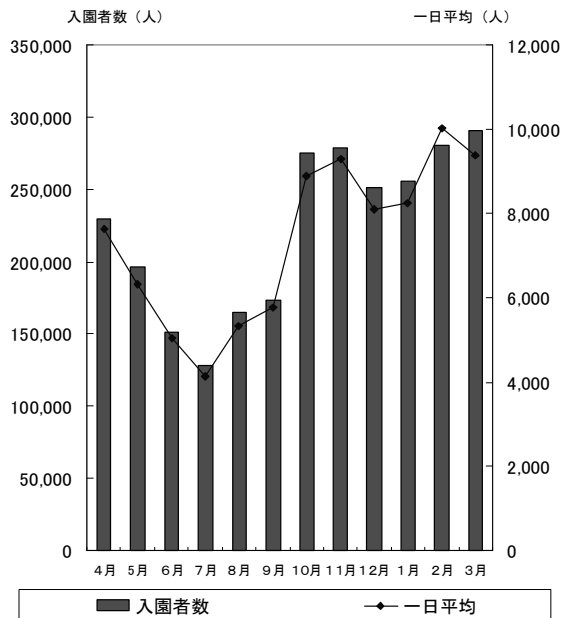
※海路については、統計が暦年で行われているため、上記の表は暦年での集計となっている。

主要観光施設の推移

(1) 首里城公園入園者数

	開園日数	入園者数	一日平均
平成 8 年	363	1,783,346	4,913
平成 9 年	362	1,864,734	5,151
平成10年	362	1,917,487	5,297
平成11年	363	2,092,586	5,765
平成12年	359	2,058,689	5,735
平成13年	361	2,017,556	5,589
平成14年	360	2,330,152	6,473
平成15年	364	2,466,180	6,775
平成16年	364	2,530,642	6,952
平成17年	365	2,474,470	6,779
平成18年度	365	2,674,641	7,328
平成18年 4月	30	229,065	7,636
〃 5月	31	196,370	6,335
〃 6月	30	151,518	5,051
〃 7月	31	127,897	4,126
〃 8月	31	165,155	5,328
〃 9月	30	173,235	5,775
〃 10月	31	275,099	8,874
〃 11月	30	278,533	9,284
〃 12月	31	251,207	8,103
平成19年 1月	31	255,400	8,239
〃 2月	28	280,215	10,008
〃 3月	31	290,947	9,385

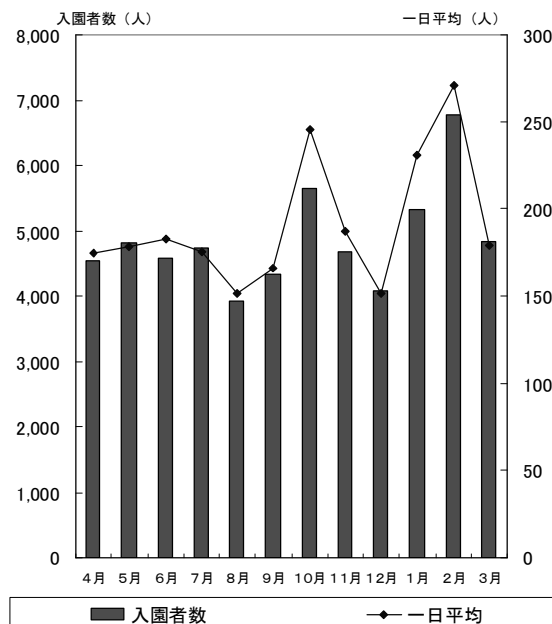
首里城入園者数



(2) 福州園入園者数

	開園日数	入園者数	一日平均
平成 8 年	313	47,769	153
平成 9 年	313	38,643	123
平成10年	313	34,856	111
平成11年	313	29,891	95
平成12年	314	27,556	88
平成13年	314	46,580	148
平成14年	314	42,773	136
平成15年	312	47,931	154
平成16年	310	56,467	182
平成17年	309	52,686	171
平成18年度	307	58,277	190
平成18年 4月	26	4,541	175
〃 5月	27	4,821	179
〃 6月	25	4,577	183
〃 7月	27	4,739	176
〃 8月	26	3,931	151
〃 9月	26	4,323	166
〃 10月	23	5,651	246
〃 11月	25	4,677	187
〃 12月	27	4,086	151
平成19年 1月	23	5,315	231
〃 2月	25	6,779	271
〃 3月	27	4,837	179

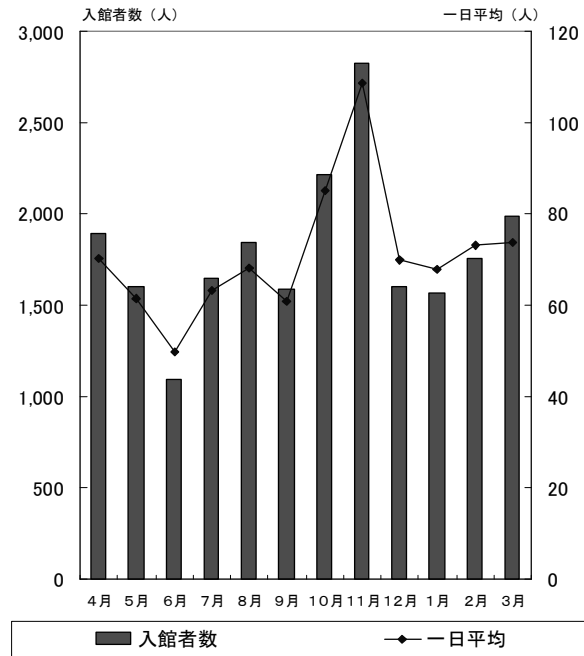
福州園入園者数



(3) 壺屋焼物博物館入館者数

	開館日数	入館者数	一日平均
平成10年	267	28,498	107
平成11年	291	24,711	85
平成12年	293	22,097	75
平成13年	305	22,541	74
平成14年	301	21,342	71
平成15年	301	21,792	72
平成16年	301	20,230	67
平成17年	302	20,314	67
平成18年度	303	21,605	71
平成18年 4月	27	1,893	70
〃 5月	26	1,601	62
〃 6月	22	1,094	50
〃 7月	26	1,642	63
〃 8月	27	1,839	68
〃 9月	26	1,586	61
〃 10月	26	2,211	85
〃 11月	26	2,828	109
〃 12月	23	1,605	70
平成19年 1月	23	1,563	68
〃 2月	24	1,754	73
〃 3月	27	1,989	74

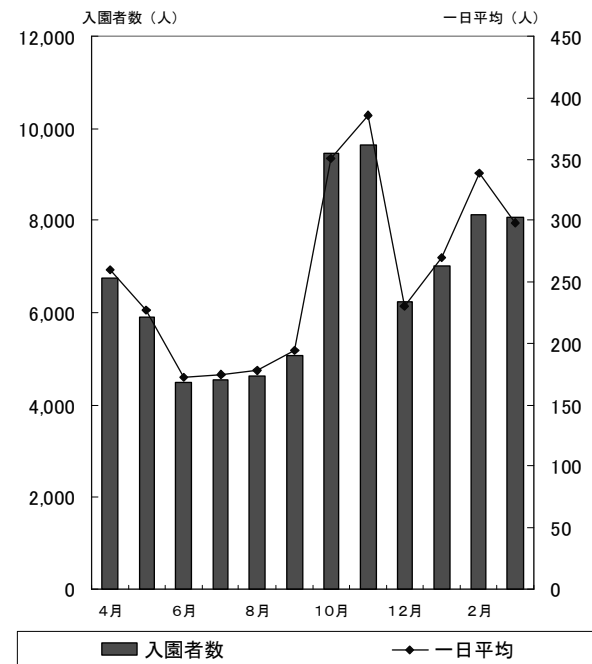
壺屋焼物博物館入館者数



(4) 識名園入園者数

	開園日数	入園者数	一日平均
平成 8年	313	65,590	210
平成 9年	313	39,452	126
平成10年	313	31,384	100
平成11年	313	43,629	139
平成12年	314	53,461	170
平成13年	313	84,444	270
平成14年	314	85,511	272
平成15年	312	79,068	253
平成16年	313	74,772	239
平成17年	320	77,113	241
平成18年度	312	79,908	256
平成18年 4月	26	6,753	260
〃 5月	26	5,901	227
〃 6月	26	4,478	172
〃 7月	26	4,535	174
〃 8月	26	4,623	178
〃 9月	26	5,061	195
〃 10月	27	9,477	351
〃 11月	25	9,647	386
〃 12月	27	6,219	230
平成19年 1月	26	7,015	270
〃 2月	24	8,136	339
〃 3月	27	8,063	299

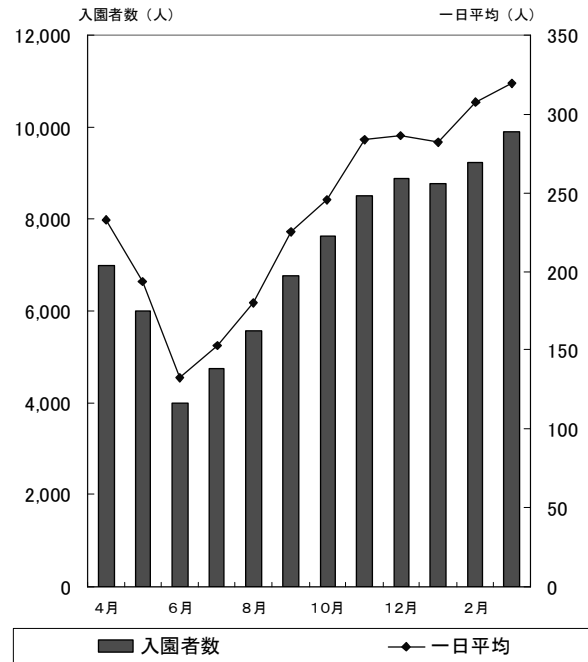
識名園入園者数



(5) 玉陵入園者数

	開園日数	入園者数	一日平均
平成 8 年	365	12,176	33
平成 9 年	365	35,453	97
平成10年	365	33,769	93
平成11年	365	38,592	106
平成12年	365	44,159	121
平成13年	360	86,629	241
平成14年	365	99,025	271
平成15年	365	89,564	245
平成16年	366	99,452	313
平成17年	365	97,683	268
平成18年度	367	86,931	237
平成18年 4月	30	6,993	233
〃 5月	31	6,003	194
〃 6月	30	3,980	133
〃 7月	31	4,749	153
〃 8月	31	5,571	180
〃 9月	30	6,749	225
〃 10月	31	7,621	246
〃 11月	30	8,510	284
〃 12月	31	8,870	286
平成19年 1月	31	8,756	282
〃 2月	30	9,238	308
〃 3月	31	9,891	319

玉陵入園者数



(6) 沖縄県立博物館入館者数

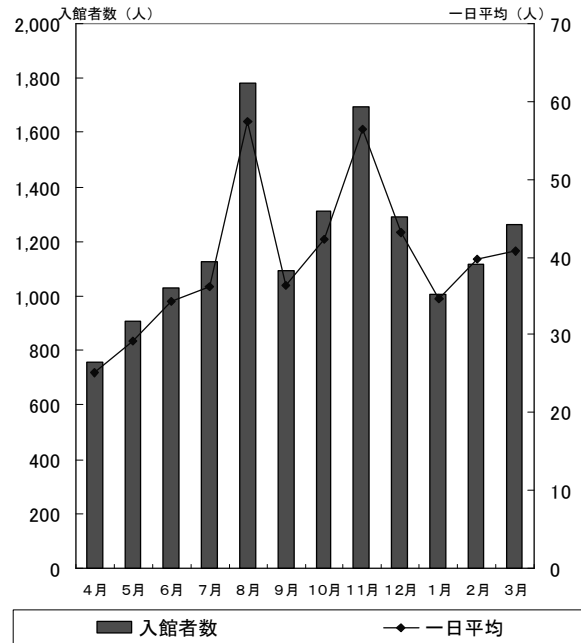
	開館日数	入館者数	一日平均
平成10年	291	73,844	254
平成11年	289	72,288	250
平成12年	264	60,792	230
平成13年	264	54,282	206
平成14年	267	58,090	218
平成15年	289	46,250	160
平成16年	286	44,532	156
平成17年	276	40,614	147
平成18年	51	16,319	1230
平成18年 1月	22	2,343	107
〃 2月	18	4,161	231
〃 3月	11	9,815	892

※ 沖縄県立博物館は平成 18 年 3 月 31 日から一時閉館

伝統工芸館入館者数

(7) 伝統工芸館入館者数

		開館日数	入館者数	一日平均
平成13年		310	19,759	64
平成14年		312	10,386	59
平成15年		318	16,880	53
平成16年		285	13,593	48
平成17年		363	14,124	39
平成18年度		362	14,373	40
平成18年	4月	30	756	25
"	5月	31	907	29
"	6月	30	1,031	34
"	7月	31	1,124	36
"	8月	31	1,782	57
"	9月	30	1,093	36
"	10月	31	1,311	42
"	11月	30	1,693	56
"	12月	30	1,293	43
平成19年	1月	29	1,006	35
"	2月	28	1,115	40
"	3月	31	1,262	41



(8) 波の上ビーチ遊泳者数

		若狭ビーチ			辻ビーチ			合 計
		遊泳日数	入場者数	1日平均	遊泳日数	入場者数	1日平均	
平成14年		196	90,414	461	184	163,056	886	253,470
平成15年		202	122,006	604	194	168,335	868	290,341
平成16年		207	152,221	735	0	0	0	152,221
平成17年		208	155,614	748	0	0	0	155,614
平成18年度		208	111,965	538	0	0	0	111,965
平成18年	4月	29	9,035	312	0	0	0	9,035
"	5月	31	16,376	528	0	0	0	16,376
"	6月	30	12,554	418	0	0	0	12,554
"	7月	28	29,048	1,037	0	0	0	29,048
"	8月	29	28,292	976	0	0	0	28,292
"	9月	30	11,466	382	0	0	0	11,466
"	10月	31	5,194	168	0	0	0	5,194
"	11月	0	0	0	0	0	0	0
"	12月	0	0	0	0	0	0	0
平成19年	1月	0	0	0	0	0	0	0
"	2月	0	0	0	0	0	0	0
"	3月	0	0	0	0	0	0	0

※辻側は工事のため遊泳禁止